

エレクトリカル

7-1 エンジンエレクトリカル.....288	コネクタ配列.....305
〔1〕 概要.....288	回路図.....306
〔2〕 始動装置.....289	■構成部品.....307
■日立製スタータ.....289	■構造・作動.....308
■三菱電機製スタータ.....289	〔8〕 ランプ.....309
〔3〕 充電装置.....290	フロントランプ.....309
■オルタネータ.....290	リヤランプ.....310
〔4〕 点火装置.....292	ルームランプ.....311
■イグニッションコイル(NA車).....292	ラケツジルームランプ, ワーキングランプ.....311
■イグニッションコイル(SC車).....292	〔9〕 ワイパ & ウオッシャ.....312
■ディストリビュータ(NA車).....293	■概要.....312
■ディストリビュータ(SC車).....293	■構造・作動.....313
■ハイテンションコード.....294	フロントワイパ & ウオッシャ.....313
■スパークプラグ.....294	リヤワイパ & ウオッシャ.....314
7-2 ボデーエレクトリカル.....295	〔10〕 コンビネーションスイッチ.....315
〔1〕 ワイヤリングハーネスレイアウト.....295	〔11〕 リヤウインドウ・デフオッガ.....316
〔2〕 ECVリレーレイアウト.....296	〔12〕 オーディオ.....317
〔3〕 各種スイッチ類レイアウト.....298	■概要.....317
〔4〕 バッテリ.....299	■構造・作動.....318
〔5〕 ヒューズ.....300	AM電子チューニングラジオ(AM ETR).....318
ヒューズ回路.....301	AM/FM電子チューニングラジオ (AM/FMマルチETR).....318
〔6〕 イグニッションスイッチ.....302	スピーカ.....319
〔7〕 コンビネーションメータ.....303	アンテナ.....319
■概要.....303	〔13〕 ホーン.....320
外観図.....303	〔14〕 シガレットライター.....320
メータバリエーション.....304	〔15〕 エキゾースト警報システム.....321

〔1〕 概要

- エンジンハーネスはNA車用とSC車用の2種類を設定した。コネクタ類は防水タイプで確実性を施こし、更に耐熱チューブを採用した。
- 始動装置としては、065, 075KWのスタータ(日立製, 三菱電機製)を採用した。
- 充電装置はSC車に12V-50A(日本電装製), NA車は12V-45A(三菱電機製および日本電装製)出力の警報機能付ICレギュレータ内蔵型のオルタネータを採用した。
- 点火装置としてはイグニッションコイル, ディストリビュータ, ハイテンションコード, スパークプラグで構成され, SC車はECU点火信号による電子制御方式を採用している。スパークプラグは始動性のよい2極沿面プラグを採用した。

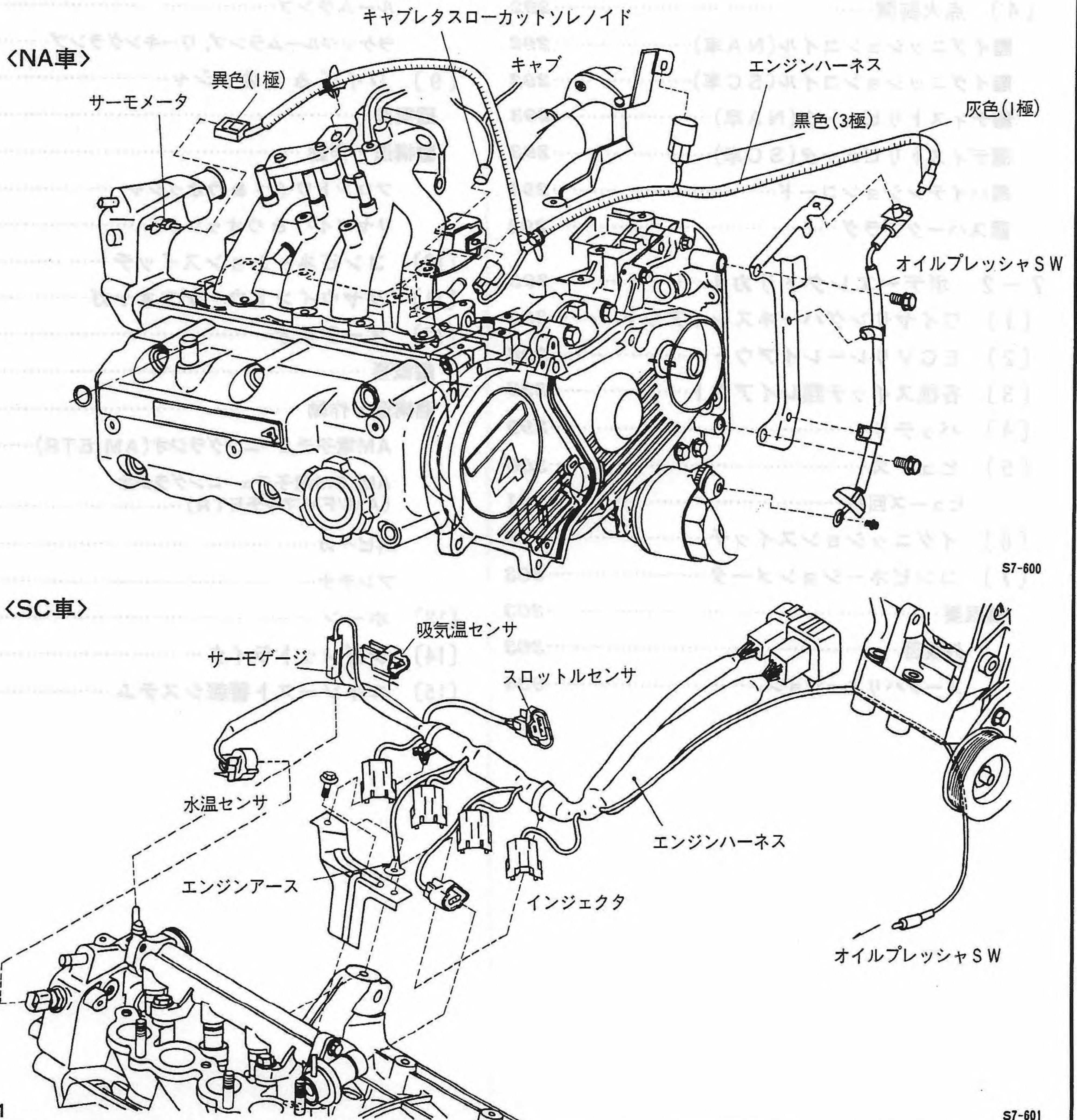


Fig.1

S7-601

〔2〕 始動装置 ■ 日立製スタータ

〈概要〉

0.65KW 出力のフェライト式小型軽量スタータを採用した。

〈仕様〉

項目	仕様	日立製 S114-435
公称電圧		12V
公称出力		0.65KW
回転方向(ピニオン側から見て)		左
ピニオン歯数		8枚
全長		211.5mm
ヨーク外径		φ90mm
重量		約3.5kg

〈構造〉

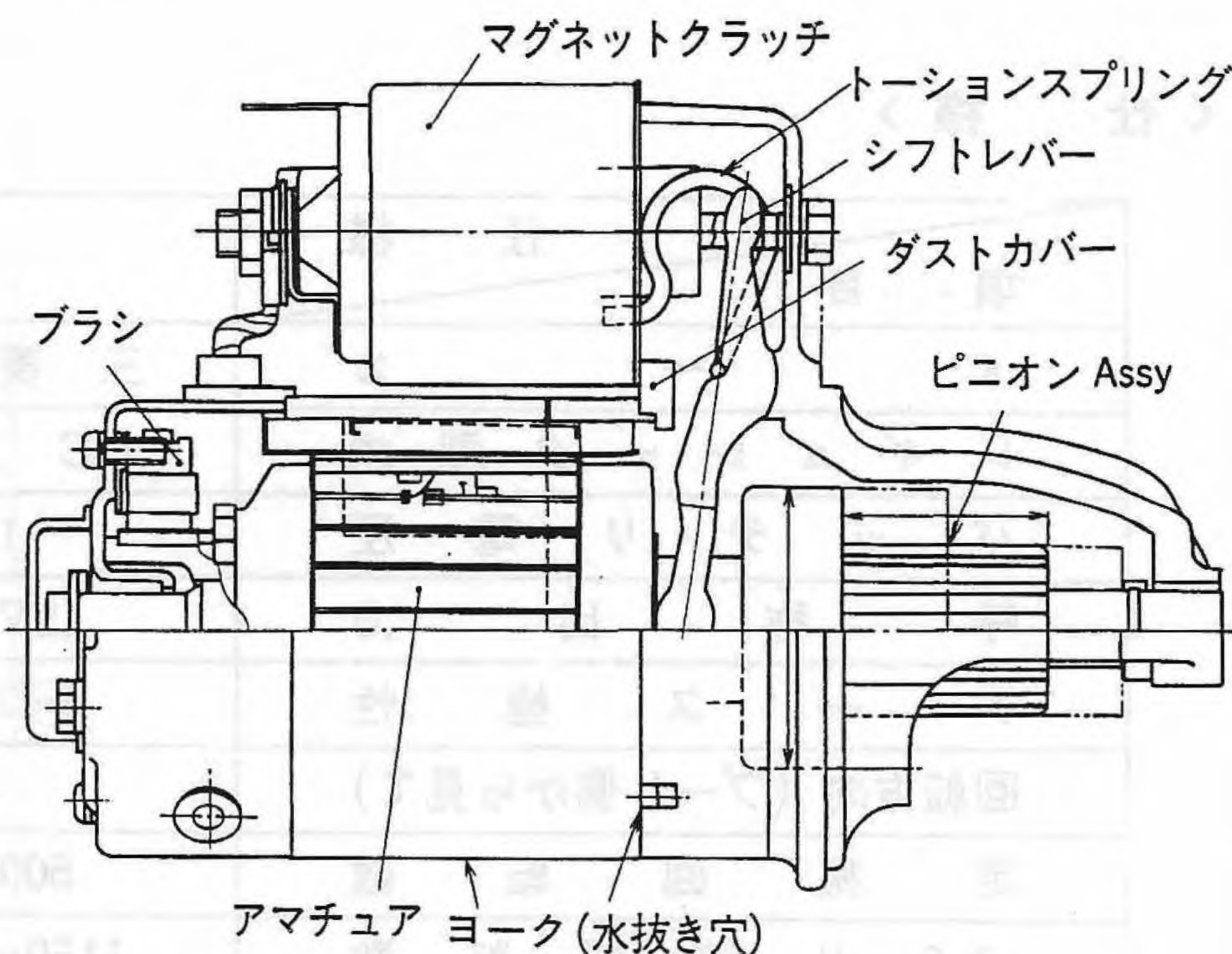


Fig. 2

S7-602

■ 三菱電機製スタータ

0.65Kw, 0.75Kw 出力の巻線式小型軽量スタータを採用した。

〈仕様〉

項目	仕様	M2T3728I	M2T4258I
公称電圧		12V	←
公称出力		0.65KW	0.75KW
回転方向(ピニオン側から見て)		左	←
ピニオン歯数		8	←
全長		204	209
ヨーク外径		φ90	←
重量		3.2kg	3.6kg

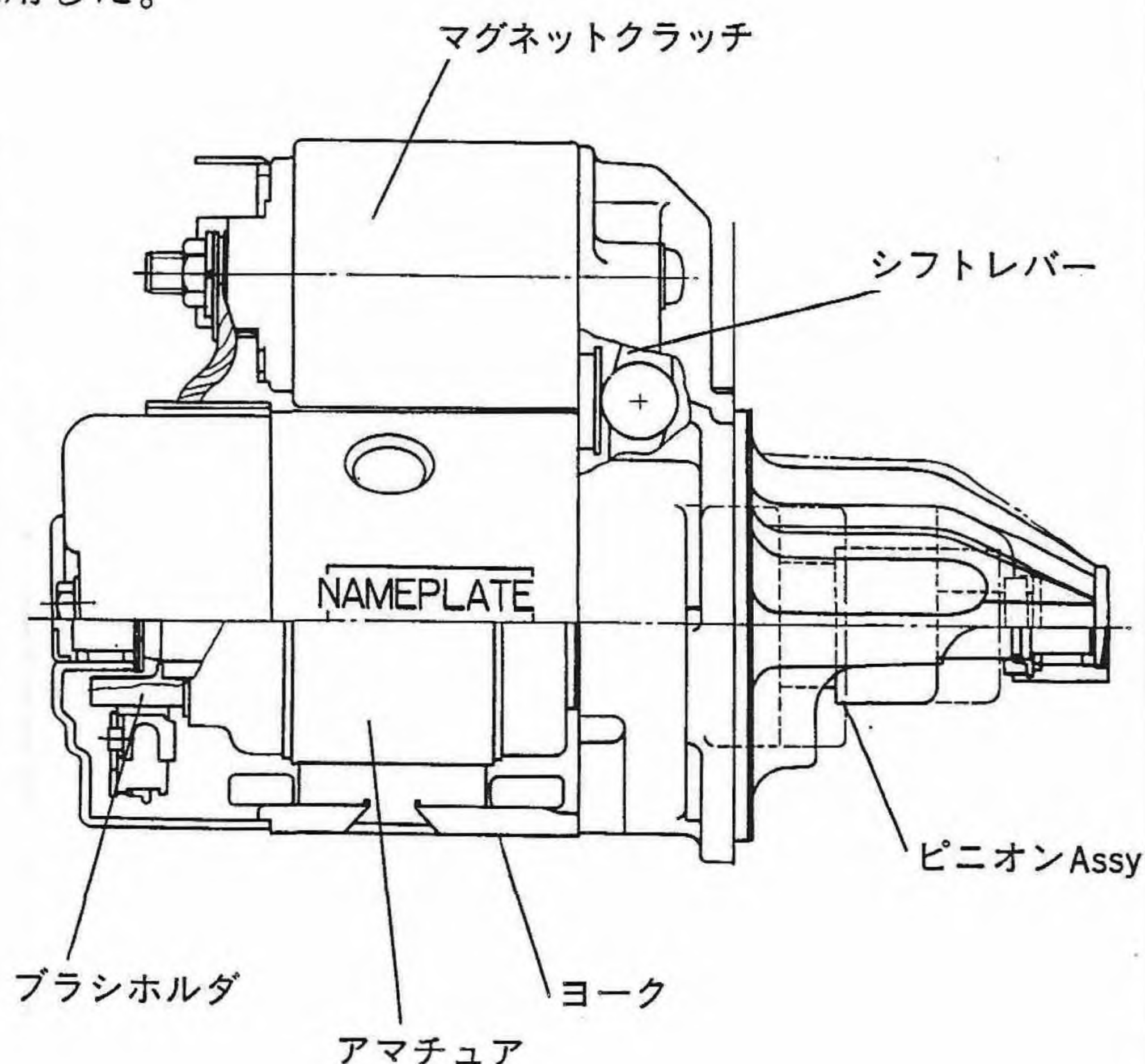


Fig. 3

S7-603

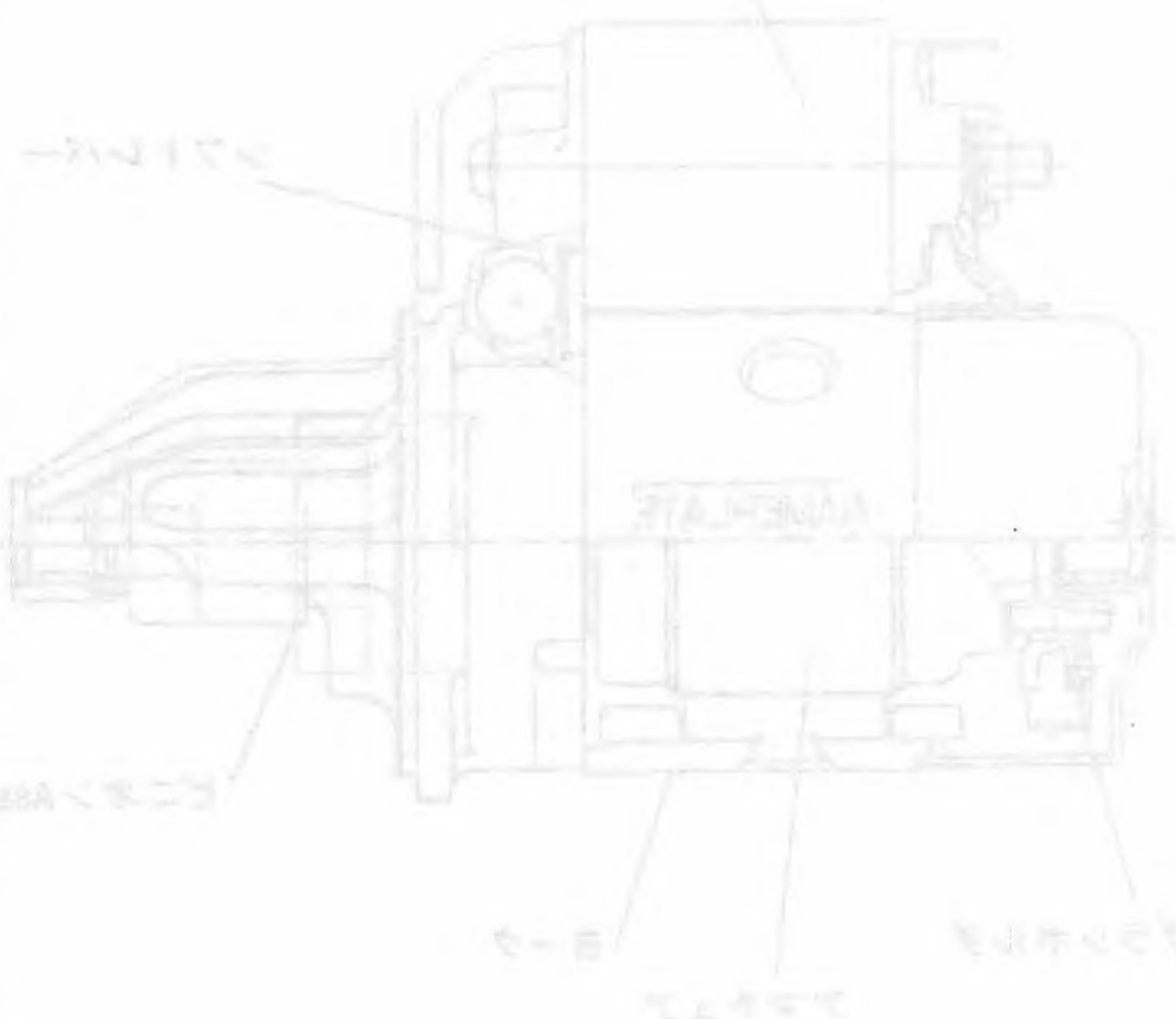
〔3〕 充電装置 ■ オルタネータ

＜ 概 要 ＞

- SC車は50A出力の警報機能付ICレギュレータ内蔵型を採用している。
- NA車は三菱電機製と日本電装製を車種によって使い分けている。
- プーリは A/con 付用(ポリVベルト)と一般用の2種類がある。(NA車)

＜ 仕 様 ＞

項 目 \ 仕 様	NA 車		SC 車
メ ー カ	三 菱 電 機	日 本 電 装	日 本 電 装
レギュレータ型式	I C 式 内蔵	←	←
バッテリ電圧	12V	←	←
呼 称 出 力	12V—45A	←	12V—50A
ア ー ス 極 性	⊖アース	←	←
回転方向(プーリ側から見て)	右	←	←
定 格 回 転 数	5000rpm	←	←
13.5 V 時 回 転 数	1150rpm 以下	1020rpm 以下	1200rpm 以下
調 整 電 圧	14.5±0.3 V	14.5±0.5	←
プ ー リ 有 効 径	65φ	←	52.5
出 力 電 流	5000—43 A 以上	←	5000—50 A 以上
重 量	3.6	3.2	3.9

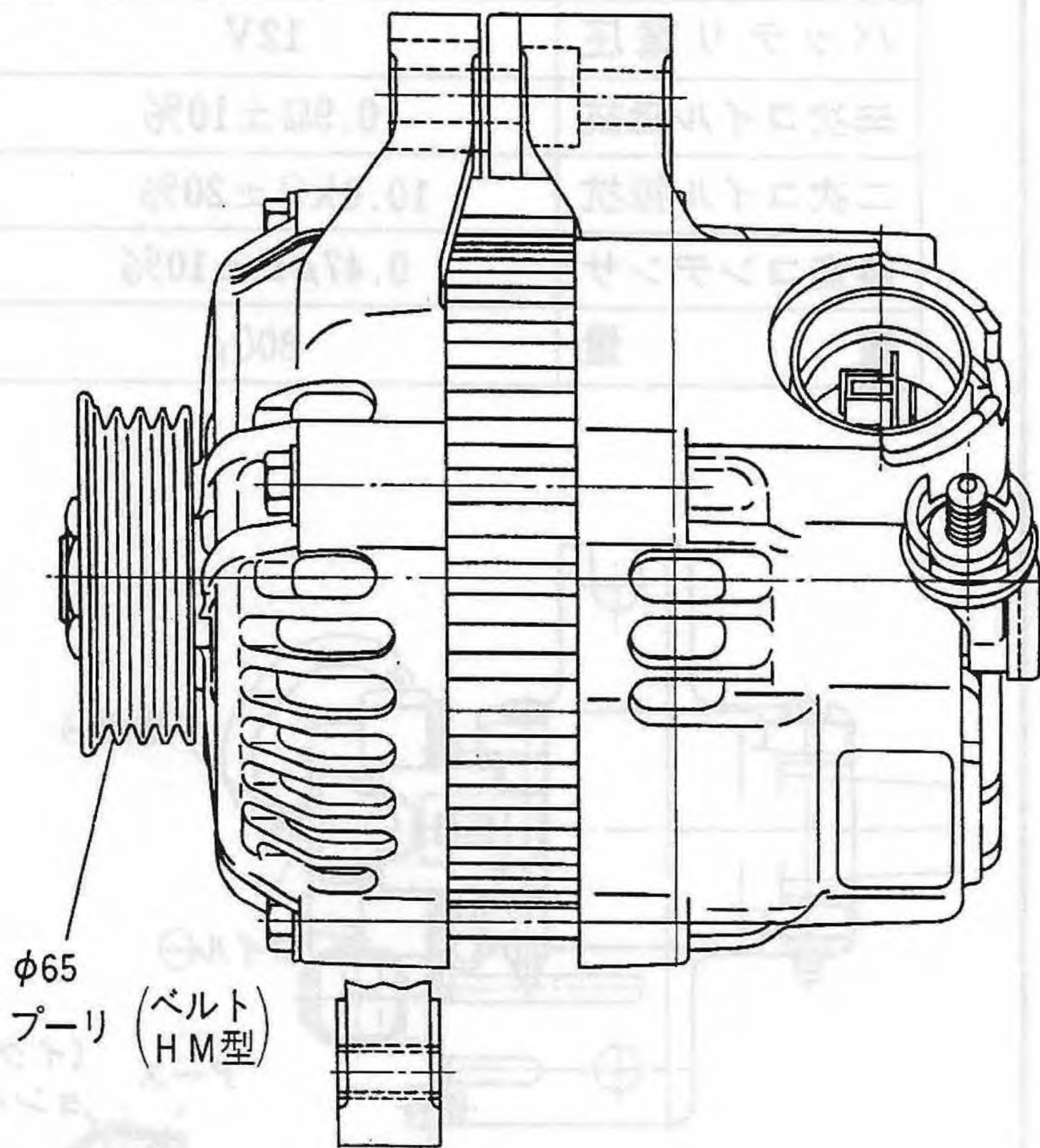


182SATSM	182ETSM	品 名	電 圧
→	VCI	三 菱 電 機	12V
W24ET.0	W24ET.0	日 本 電 装	12V
→	→	(三菱電機・日本電装)	12V
→	8	三 菱 電 機	8V
802	402	日 本 電 装	402
→	080	三 菱 電 機	080
840.5	845.5	日 本 電 装	845.5

＜ 構造, 作動 ＞

- イグニッション SW を ON するとフィールドコイルに電流が流れ磁界が発生する
エンジンが始動し、オルタネータのステータコイルに交流が発生する。この交流はシリコンダイオードにより直流に整流される。
- 出力電圧の制御は IC レギュレータ部でフィールドコイルの電流を制御する。

＜ NA 車 ＞

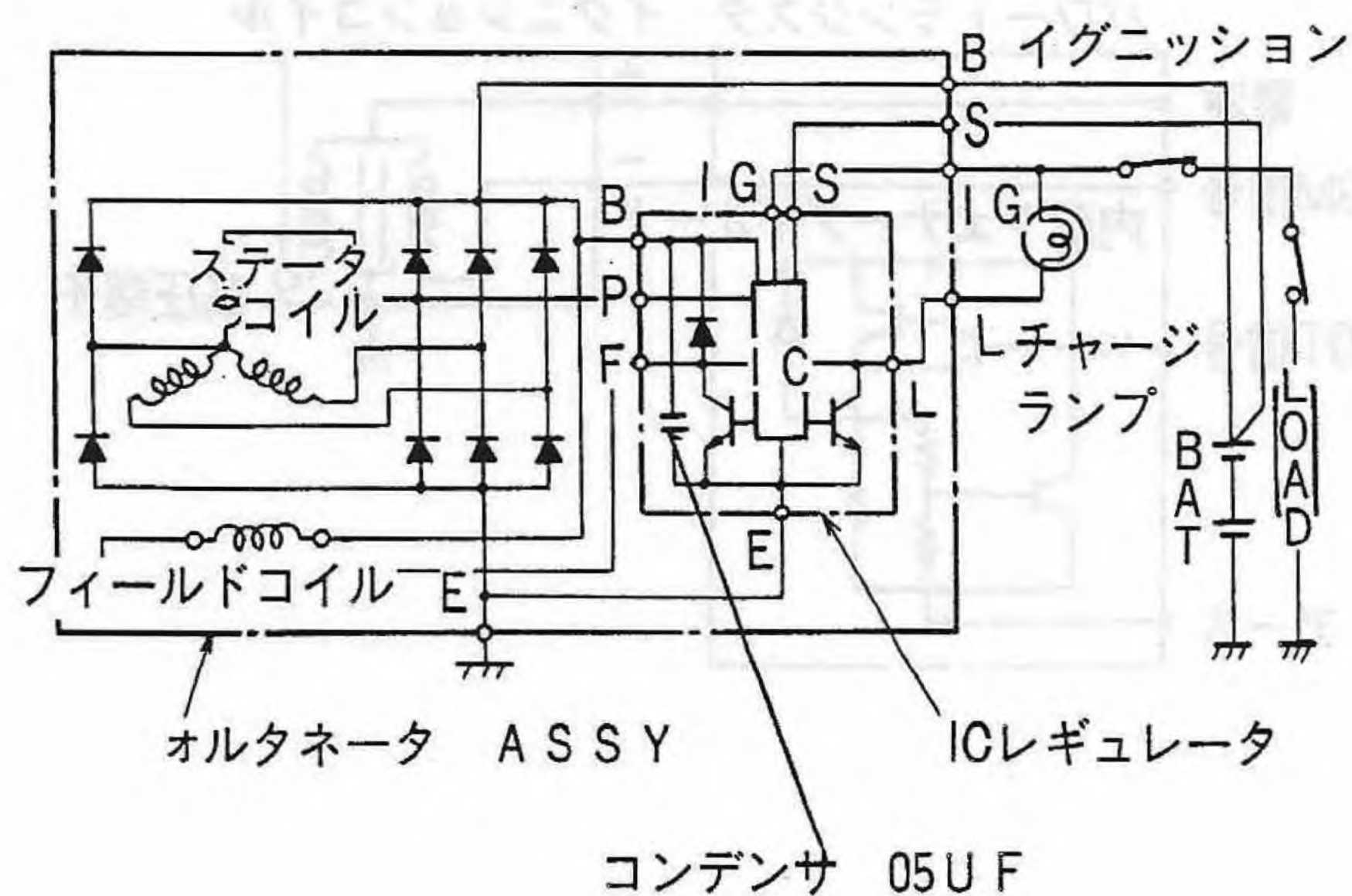


＜注記＞ A/con 付の
プーリはポリ V タイプ (φ52.5) に交換する。

Fig. 4

S7-604

＜ 内部結線図 ＞



NA 車用 (A/con 無)

Fig. 5

S7-606

＜ SC 車 ＞

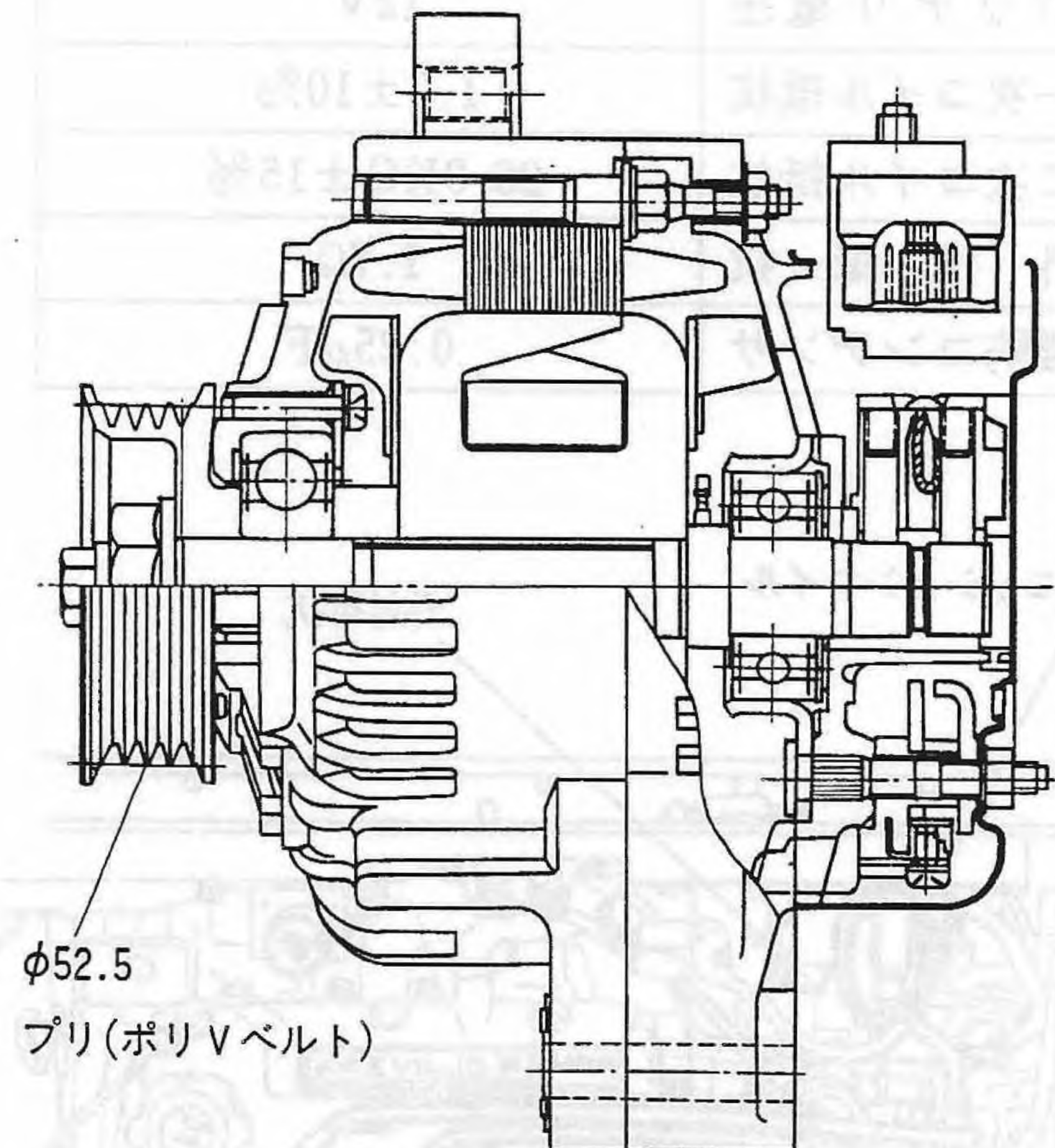
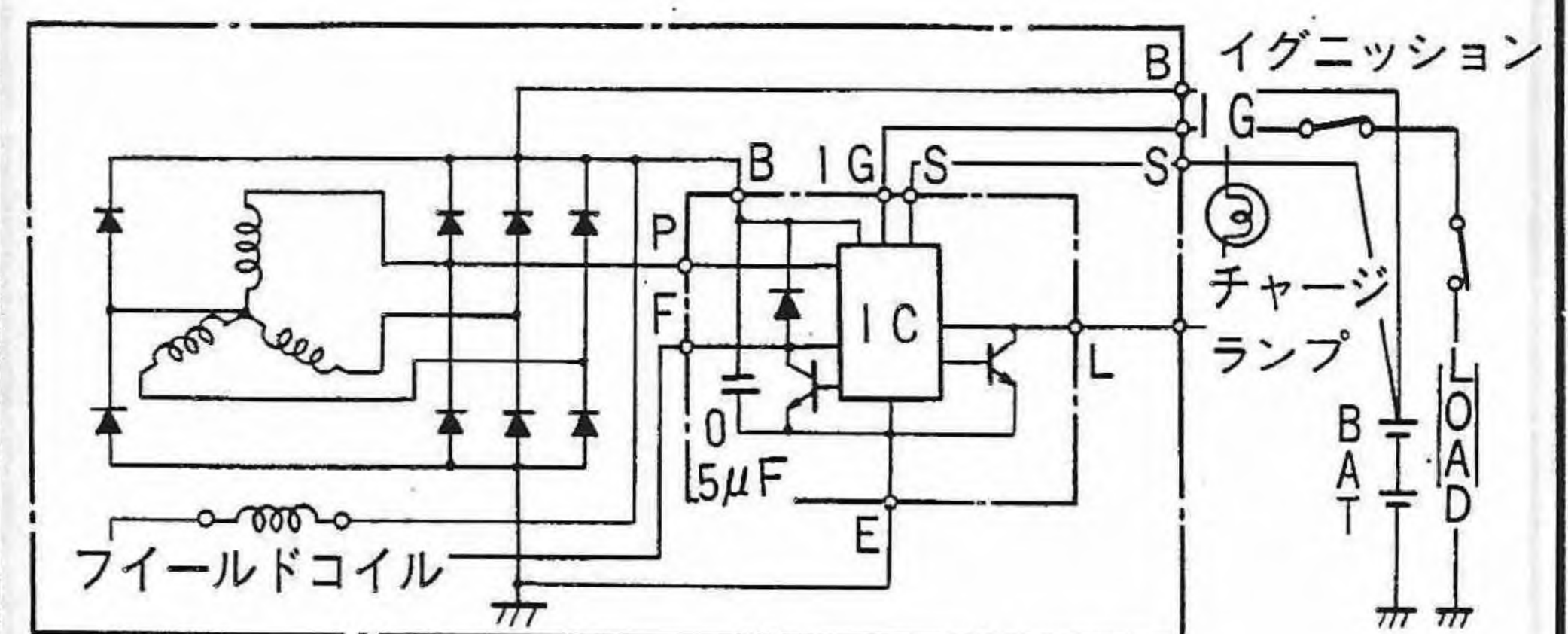


Fig. 6

S7-605



SC 車用 (日本電装)

Fig. 7

S7-607

〔4〕 点火装置 ■ イグニッションコイル(NA車) ■ イグニッションコイル(SC車)

ダイヤモンド電機製外付抵抗付のイグニッションコイルを採用した。

項目	仕様	基準値(ポイント式)
メーカ		ダイヤモンド電機
型式		F-607-01R
バッテリー電圧		12V
一次コイル抵抗		$1.2 \pm 10\%$
二次コイル抵抗		$26.0\text{K}\Omega \pm 15\%$
外付抵抗		1.7Ω
雑音コンデンサ		$0.25\mu\text{F}$

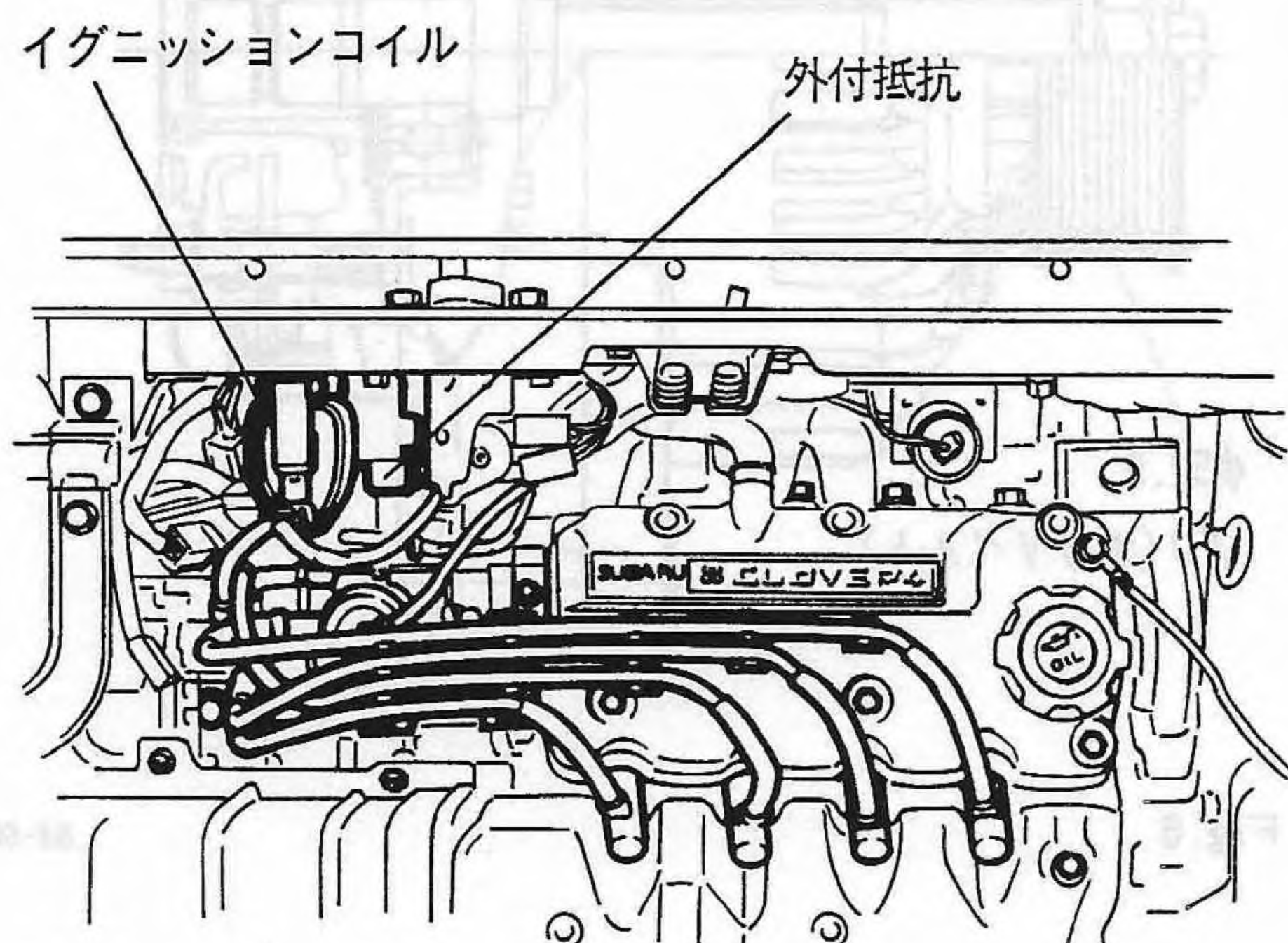


Fig. 8

S7-608

日立製モールドタイプのパワートランジスタ付イグニッションコイルを採用した。

項目	仕様	基準値
メーカ		日立製
型式		CMIT-221
バッテリー電圧		12V
三次コイル抵抗		$0.9\Omega \pm 10\%$
二次コイル抵抗		$10.0\text{k}\Omega \pm 20\%$
雑音コンデンサ		$0.47\mu\text{F} \pm 10\%$
重量		800g

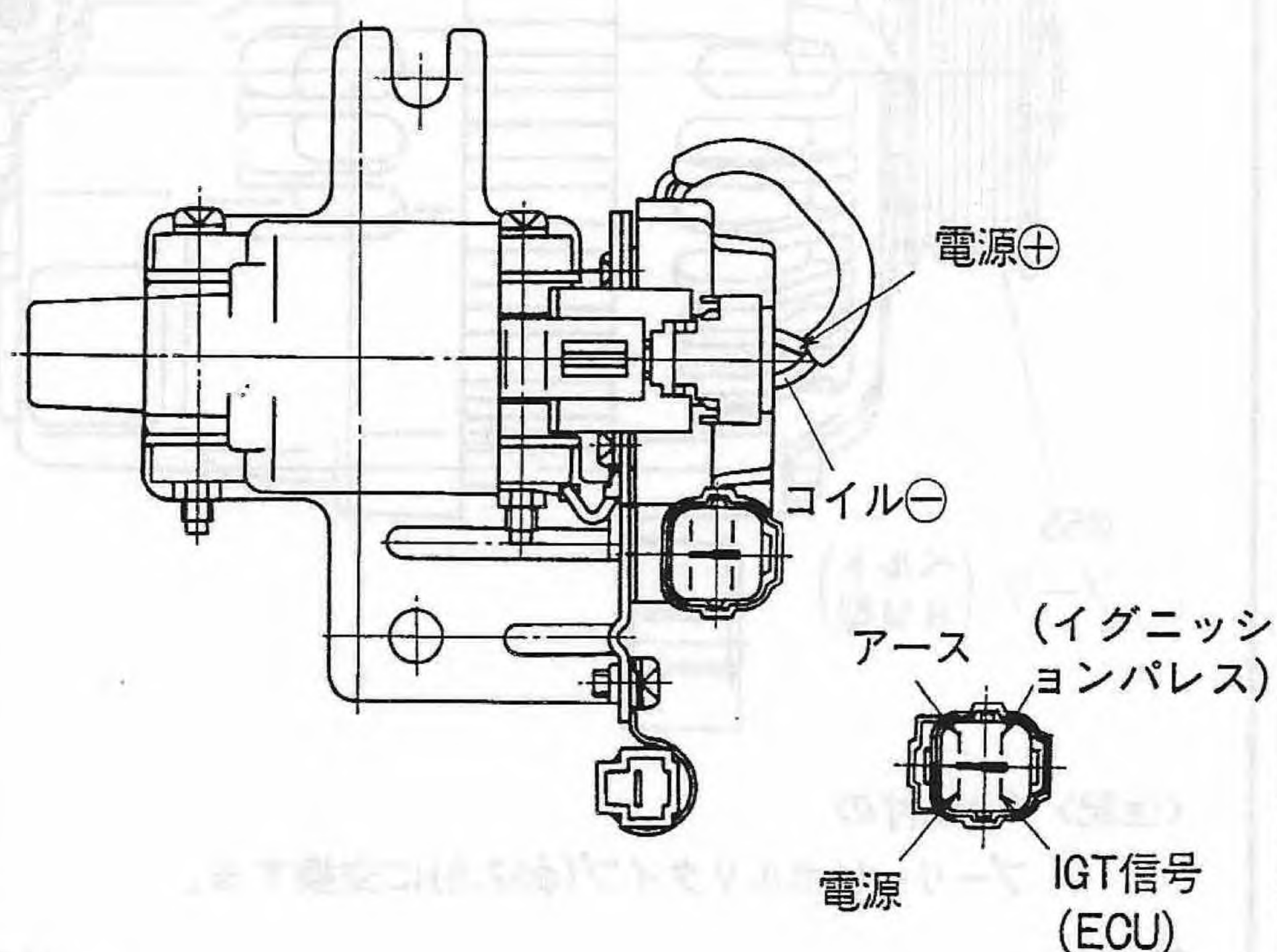


Fig. 9

S7-609

〈結線図〉

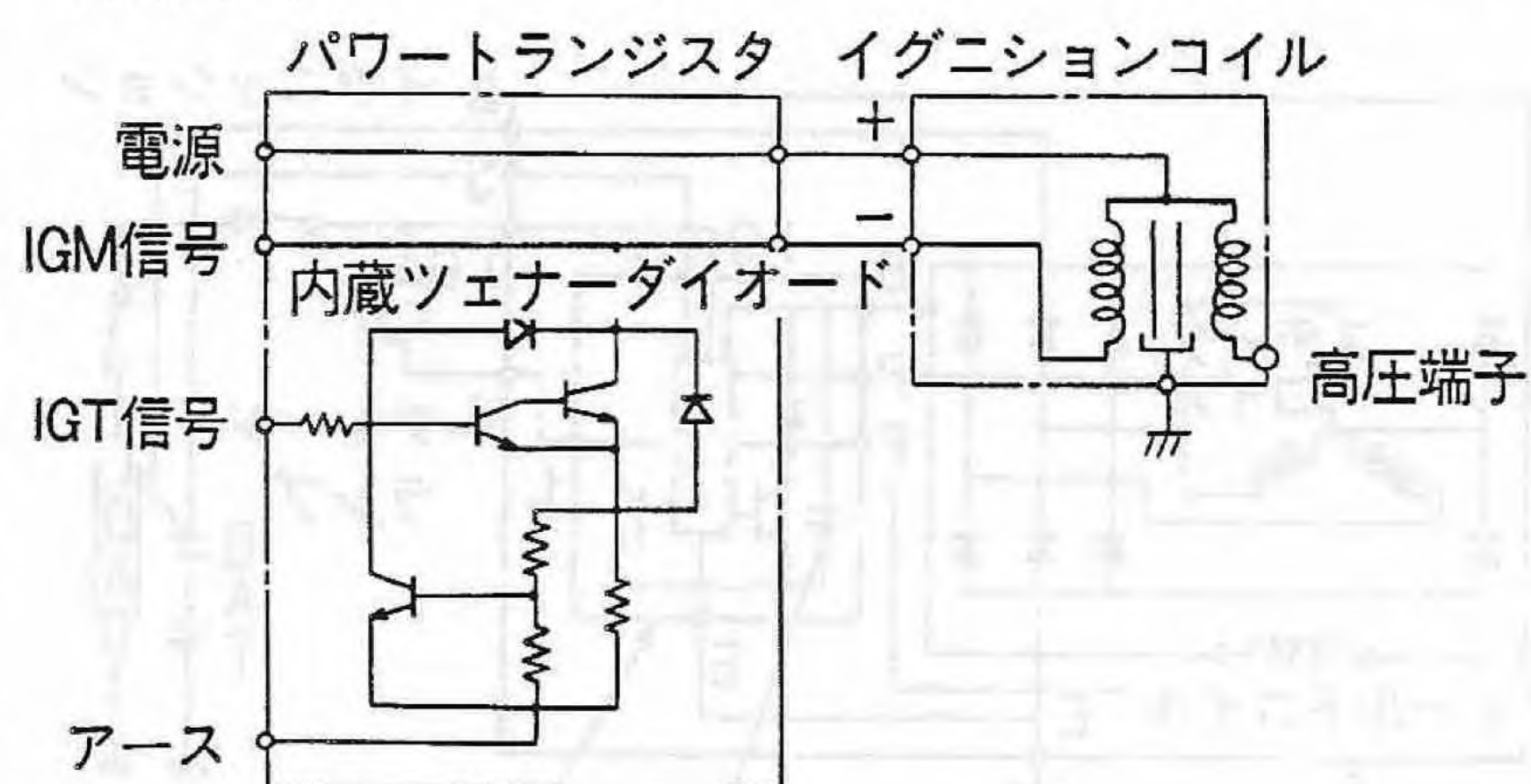


Fig.10

S7-610

■ ディストリビュータ(NA車)

NA車はポイント式を採用し、ガバナ進角、バキューム進角も有するものである。

項目	仕様	基準値
メーカー	三菱電機	日本電装
回転方向	ガバナ側より見て左	←
点火間隙	90°±15°	←
ポイントギャップ	0.45~0.50mm	0.45~0.50mm
コンデンサ容量	0.25μF±10%	0.25μF±10%

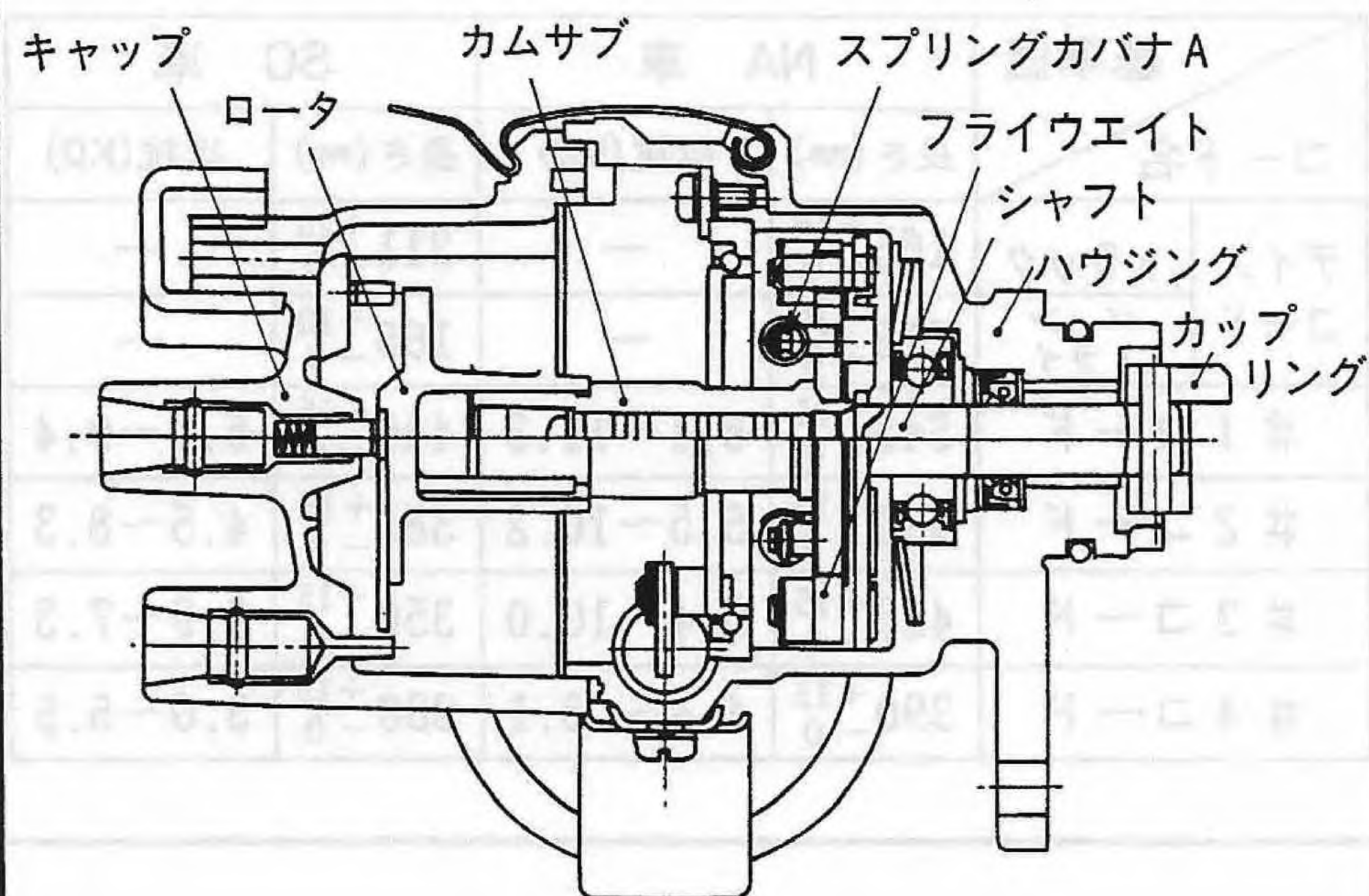


Fig.11

S7-611

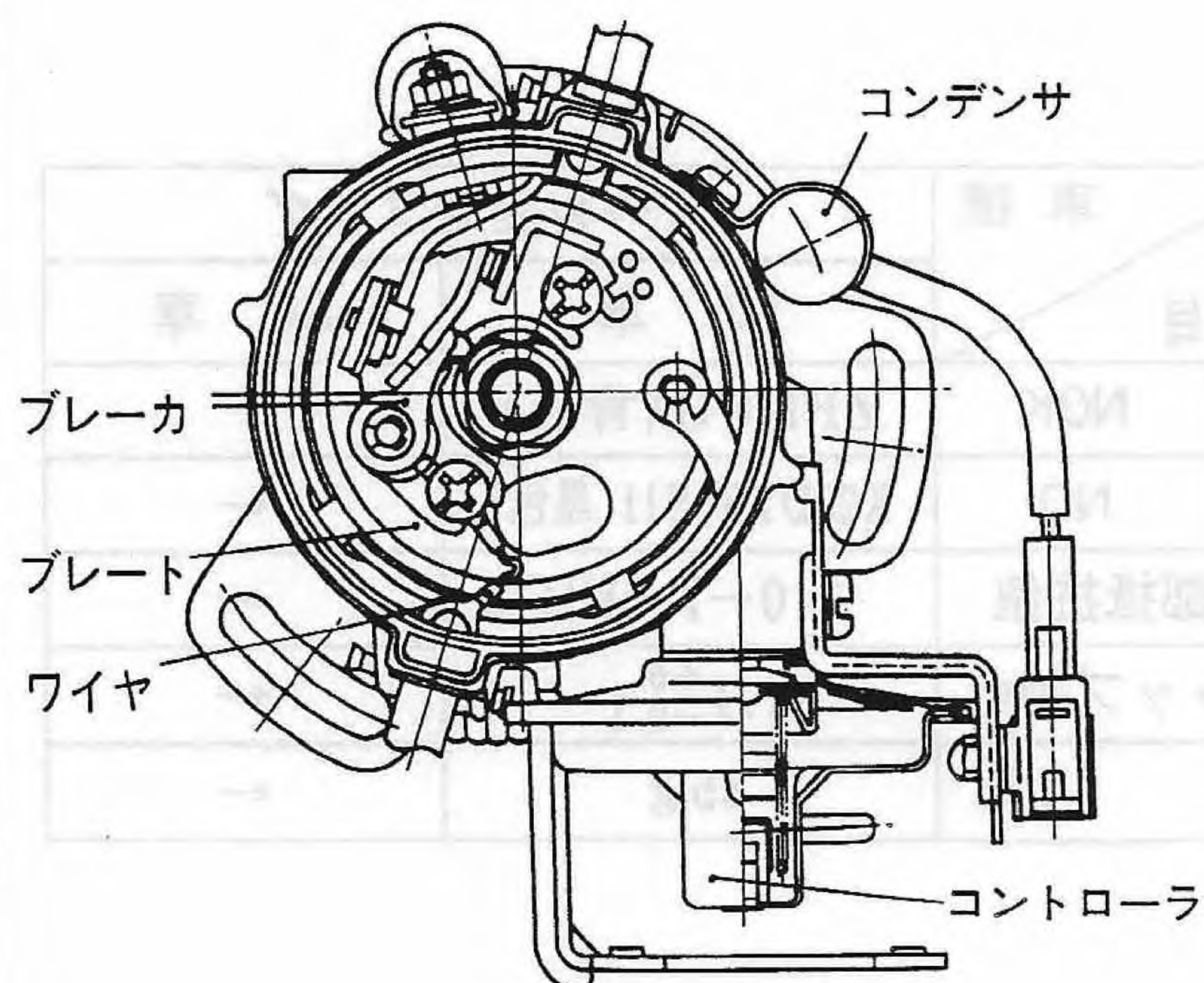


Fig.12

S7-612

■ ディストリビュータ(SC車)

点火進角をすべてECUで制御する方式を採用した。ディストリビュータはクランク角センサに加えて#1気筒圧縮上死点を感知するための気筒判別センサおよび各気筒プラグに電力を分配するディストリビュータ部分より構成されている。

項目	仕様	SC車
メーカー	日立製	
メーカー形式	D4S89-01	電子進角
回転方向	キャップ側より見て左	
エアギャップ		0.2um以上
分角		4000rpm以下
デイスビ回転		800g
重量		90°±1°
配電順序		1-3-4-2

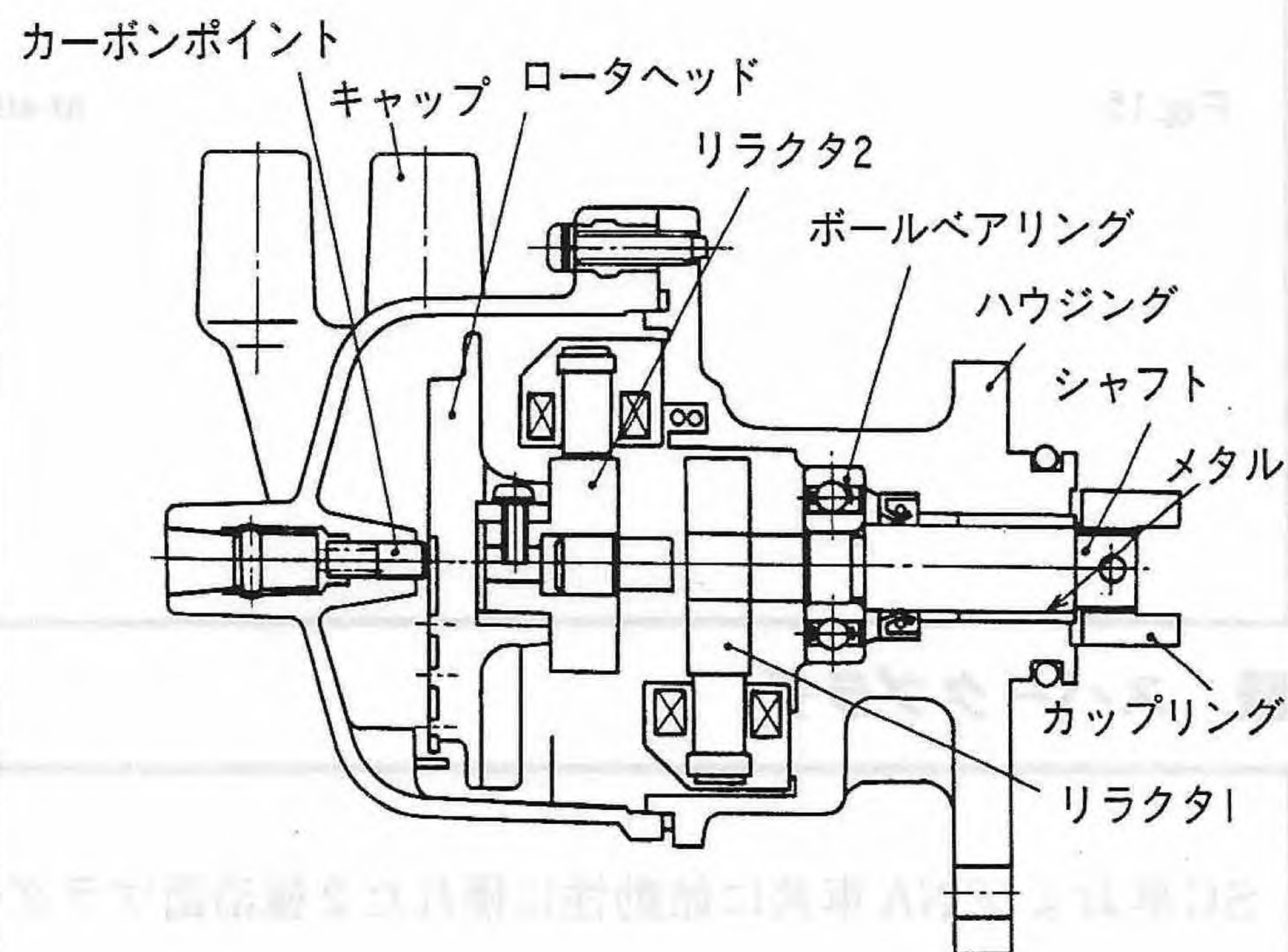


Fig.13

S7-613

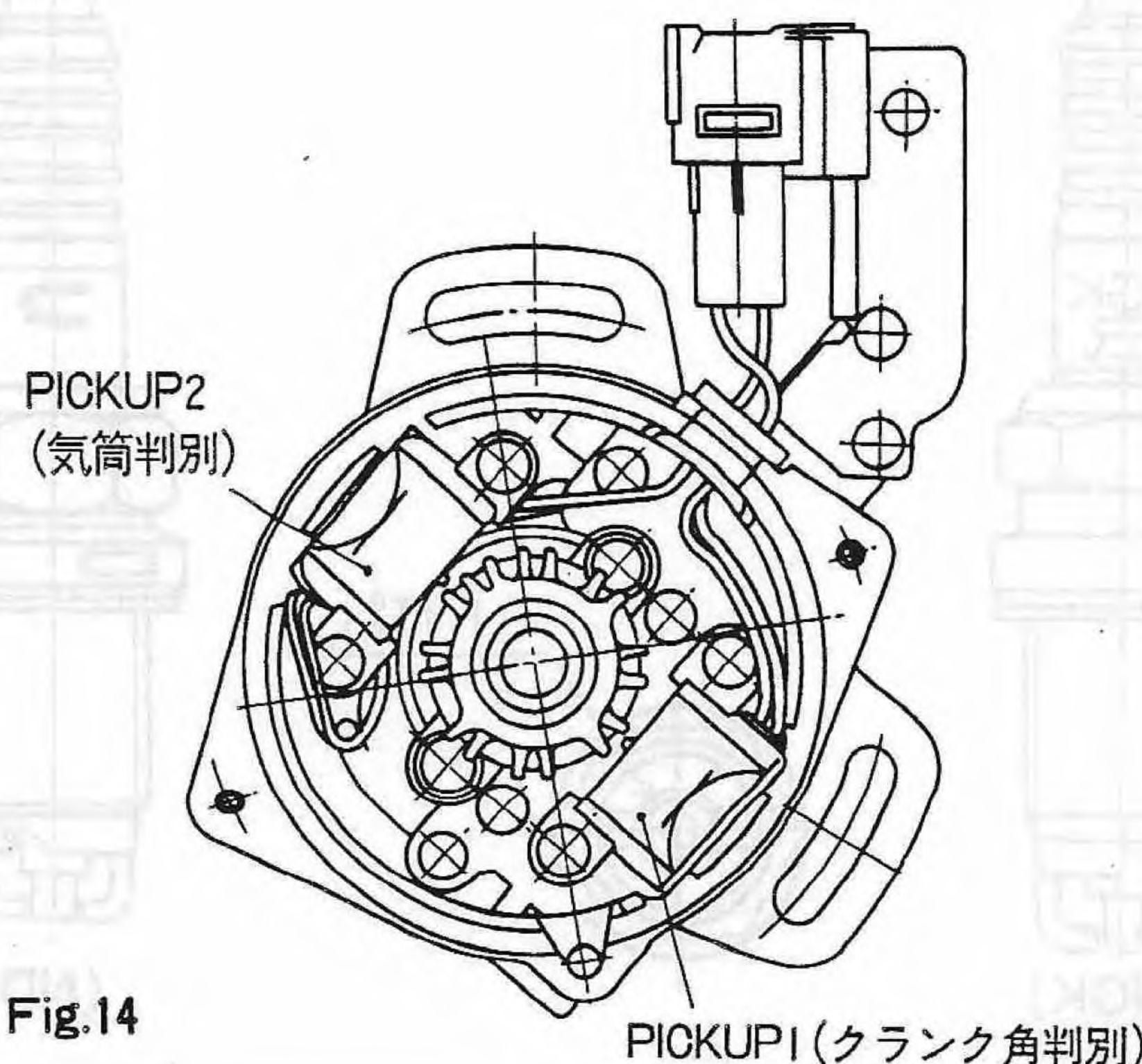


Fig.14

S7-614

■ ハイテンションコード

- ハイテンションコードはSC車用とNA車用が設定されている。コードは雑音防止用高圧抵抗電線入りで色は赤色キャップは黒色のものを採用している。

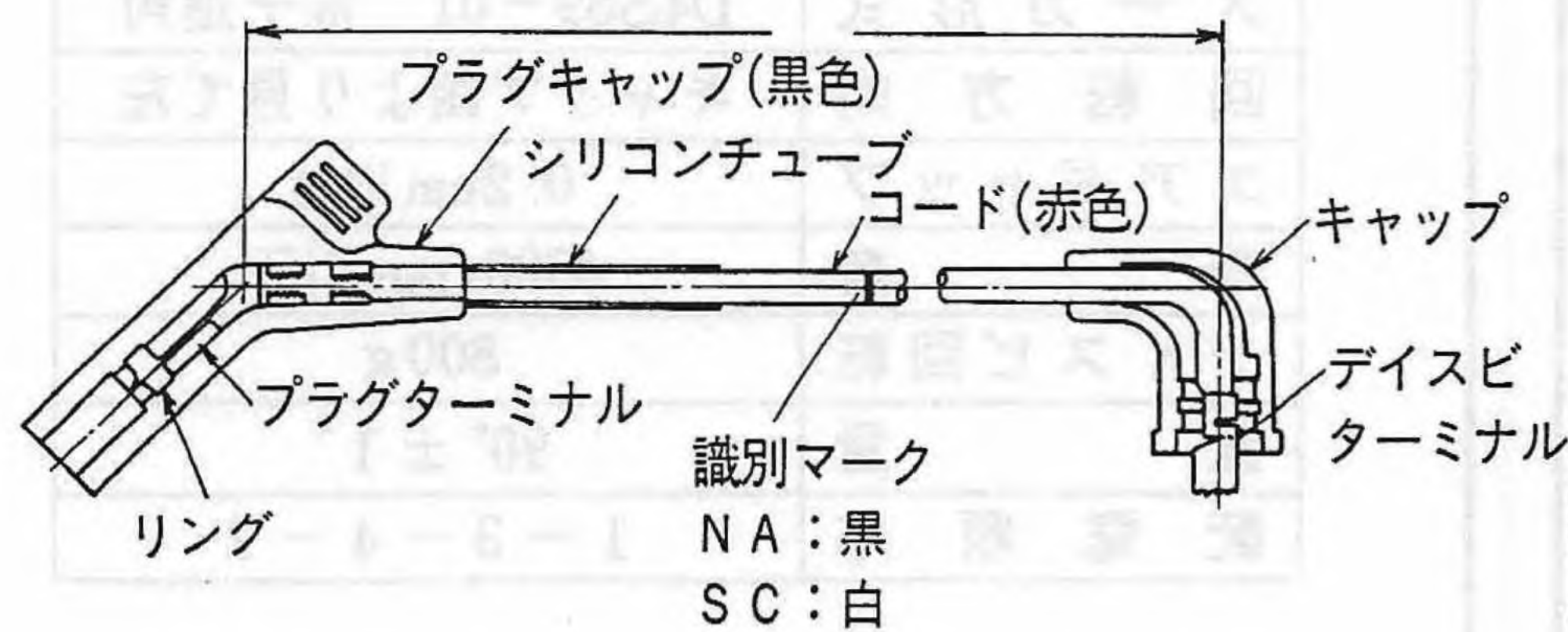


Fig.15

S7-615

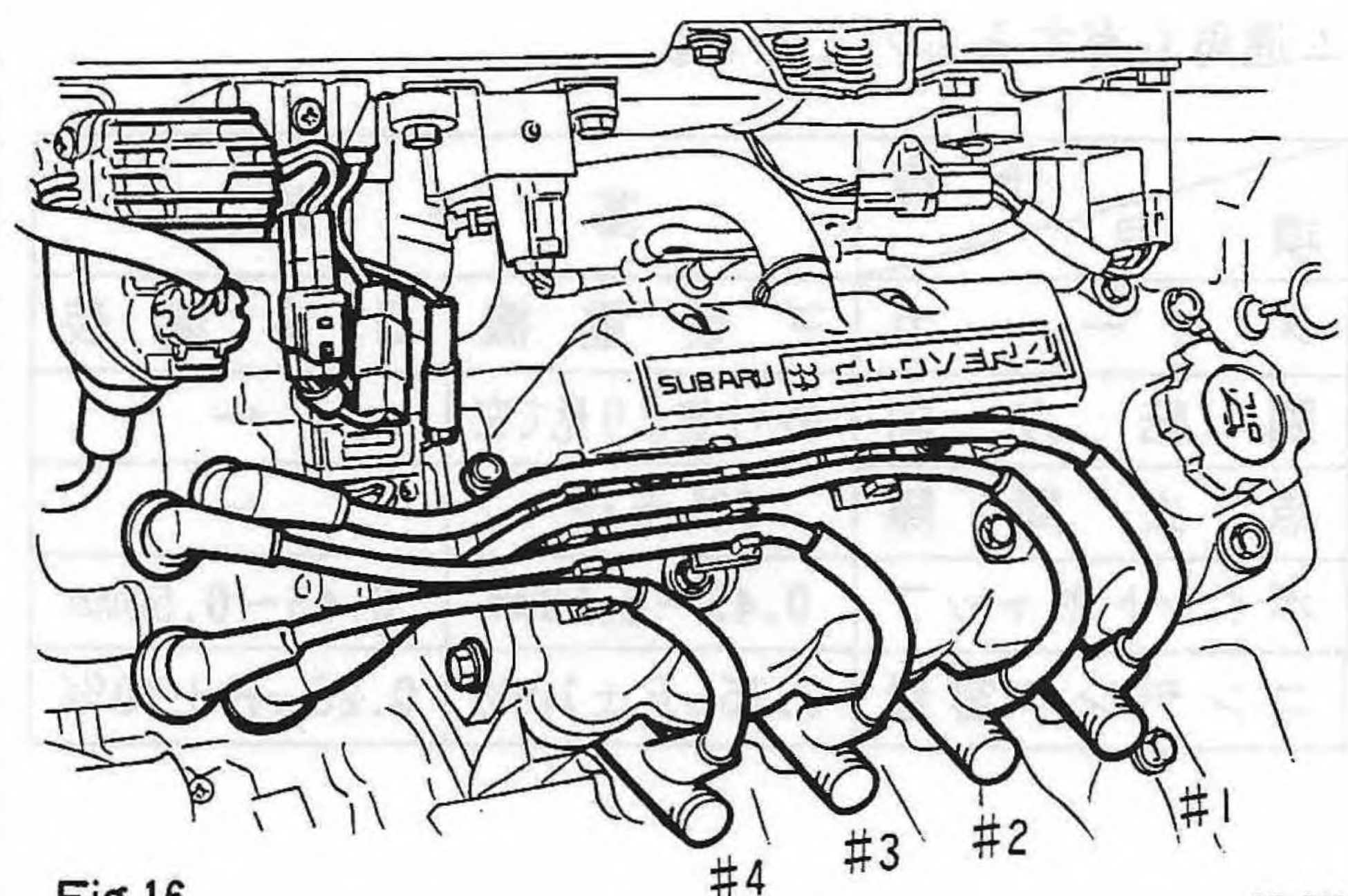


Fig.16

S7-616

＜仕 様＞

コード名		基準値		NA 車		SC 車	
		長さ (mm)	抵抗 (KΩ)	長さ (mm)	抵抗 (KΩ)	長さ (mm)	抵抗 (KΩ)
デイスコード	トラック	165 ⁺¹⁰ ₋₀	—	211 ⁺¹⁰ ₋₀	—		
	バン トライ	215 ⁺¹⁰ ₋₀	—	165 ⁺¹⁰ ₋₀	—		
#1コード		545 ⁺¹⁵ ₋₀	6.1~11.3	440 ⁺¹⁵ ₋₀	5.0~9.4		
#2コード		490 ⁺¹⁵ ₋₀	5.5~10.2	385 ⁺¹⁵ ₋₀	4.5~8.3		
#3コード		480 ⁺¹⁵ ₋₀	5.4~10.0	350 ⁺¹⁵ ₋₀	3.9~7.3		
#4コード		390 ⁺¹⁵ ₋₀	4.4~8.1	280 ⁺¹⁵ ₋₀	3.0~5.5		

■ スパークプラグ

SC車およびNA車共に始動性に優れた2極沿面プラグを採用した。

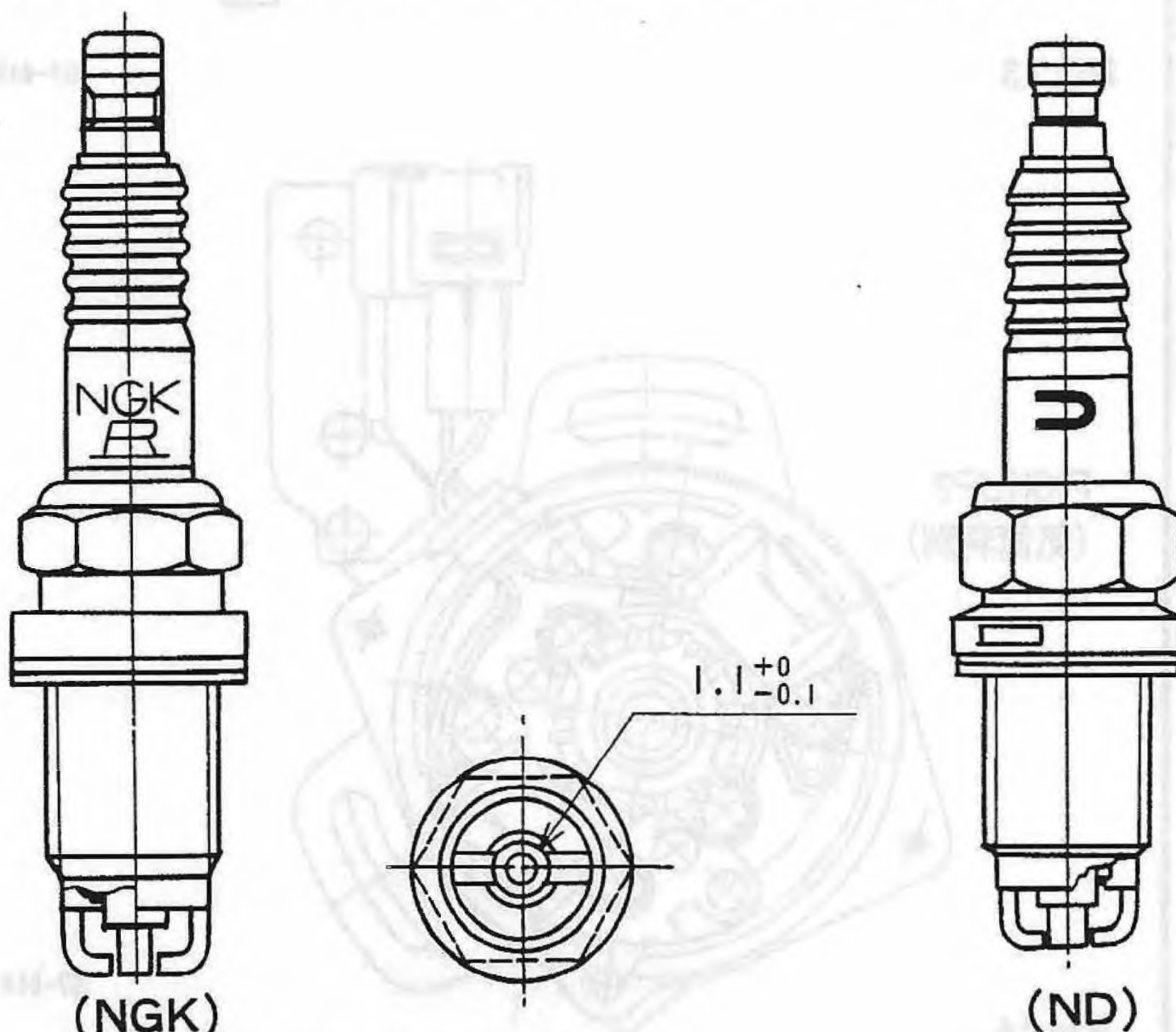


Fig.17

項目		車 種		メーカー装着プラグ	
		NA 車		SC 車	
形式	NGK	ZFR6G(青色)		←	
	ND	K20DTR-S11(黒色)		←	
内部抵抗値		3.0~7.5KΩ		←	
ギャップ(mm)		1.1 ⁺⁰ _{-0.1}		←	
重 量		45 g		←	

S7-617

〔1〕ワイヤリングハーネス レイアウト

サンバーのフルモデルチェンジに際して、ワイヤリングハーネスの品質向上に重点をおき下記項目を充実させた。

- ・均一性が図れるハーネス（不完全、不確実作業の廃止）
- ・安全性を確保したハーネスのレイアウト。
- ・回路保護を考慮したハーネス回路。

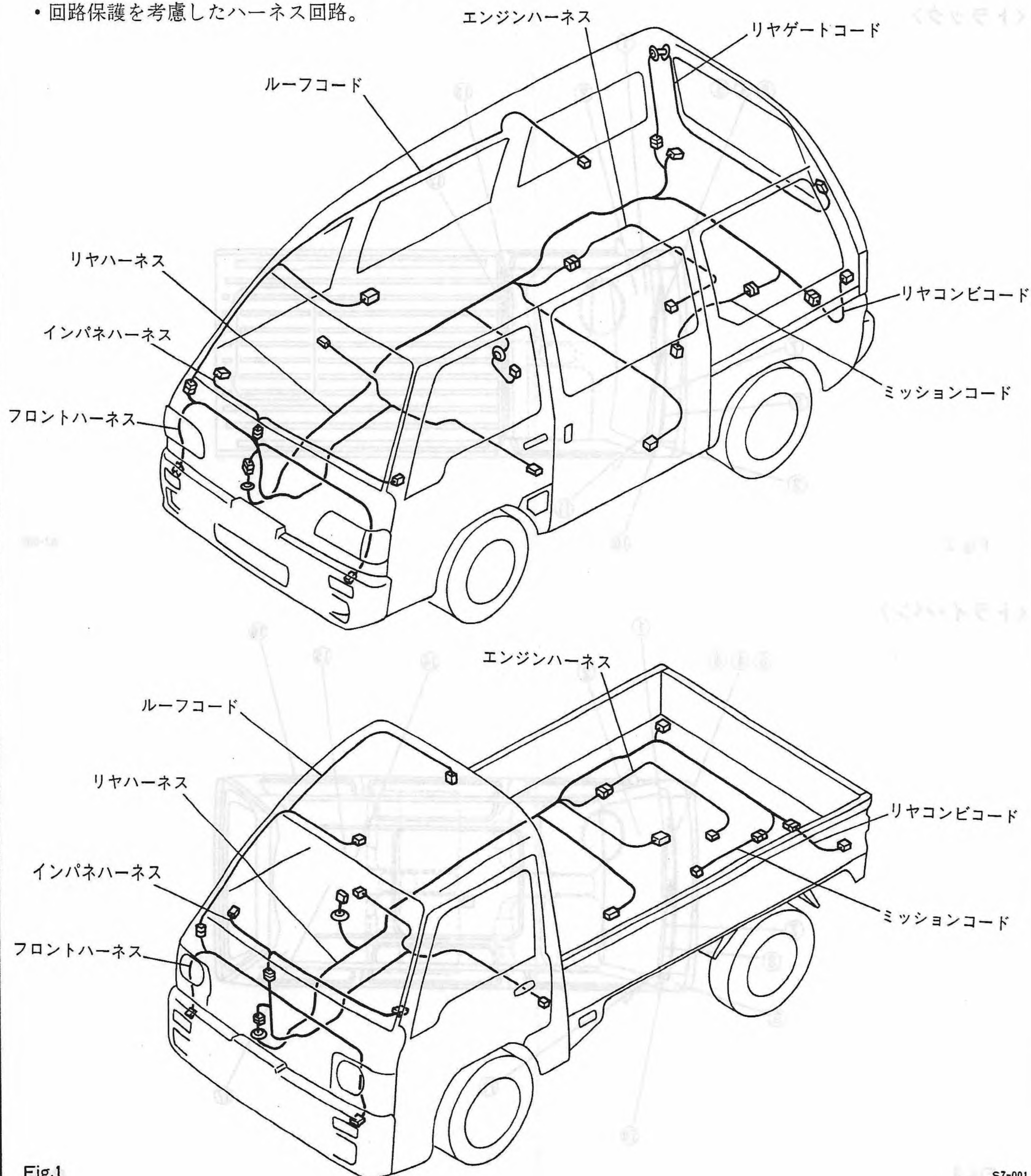


Fig.1

S7-001

〔2〕 ECU, リレーレイアウト

各種システムのコントロールユニットおよび主要なリレーのロケーションを以下に示す。

- ・ 合理的な配線と防水品質を考慮してコントロールユニット (EMPi, ECVT) の取付位置を設定した。

〈トラック〉

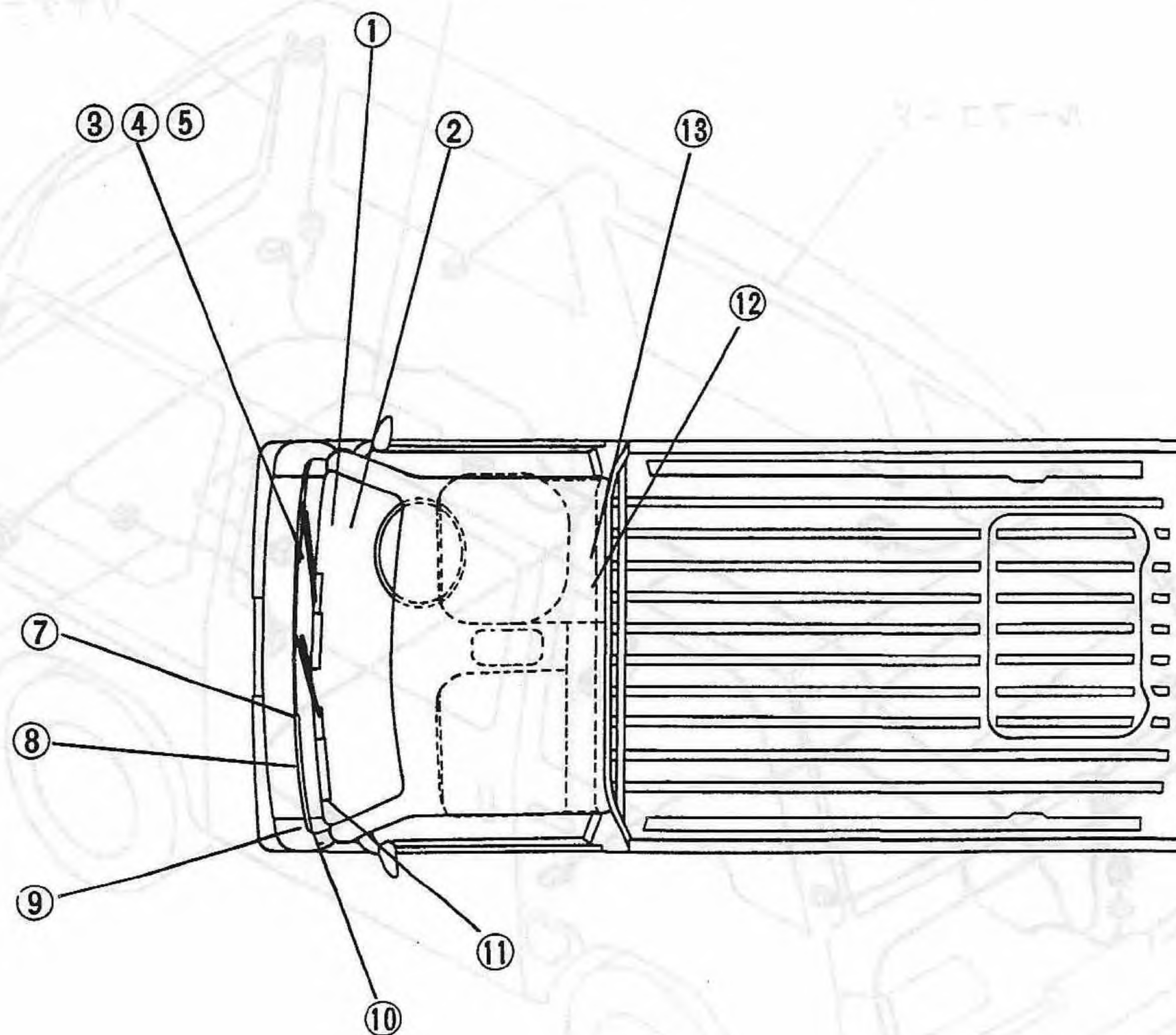


Fig. 2

S7-002

〈トライ・バン〉

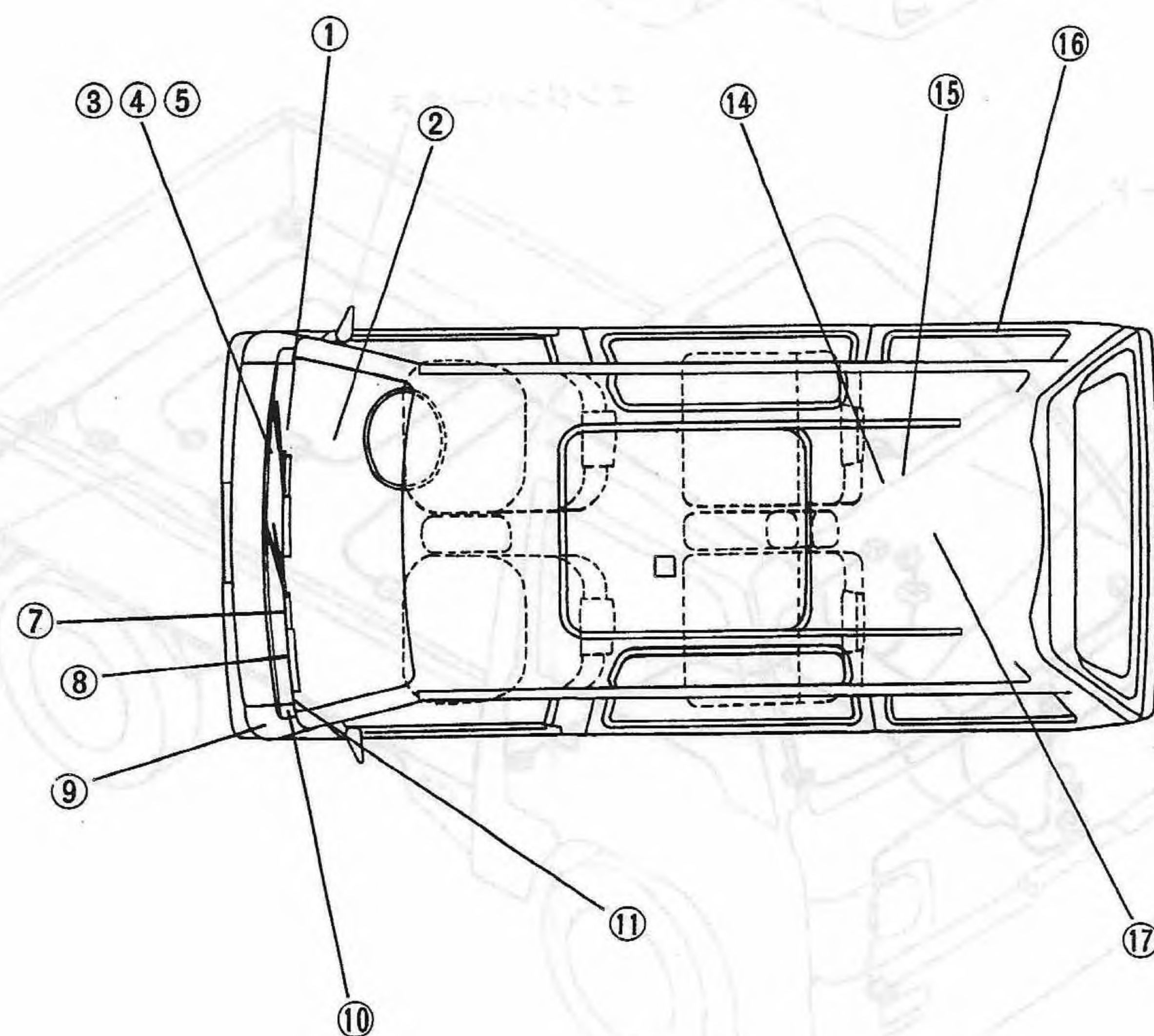
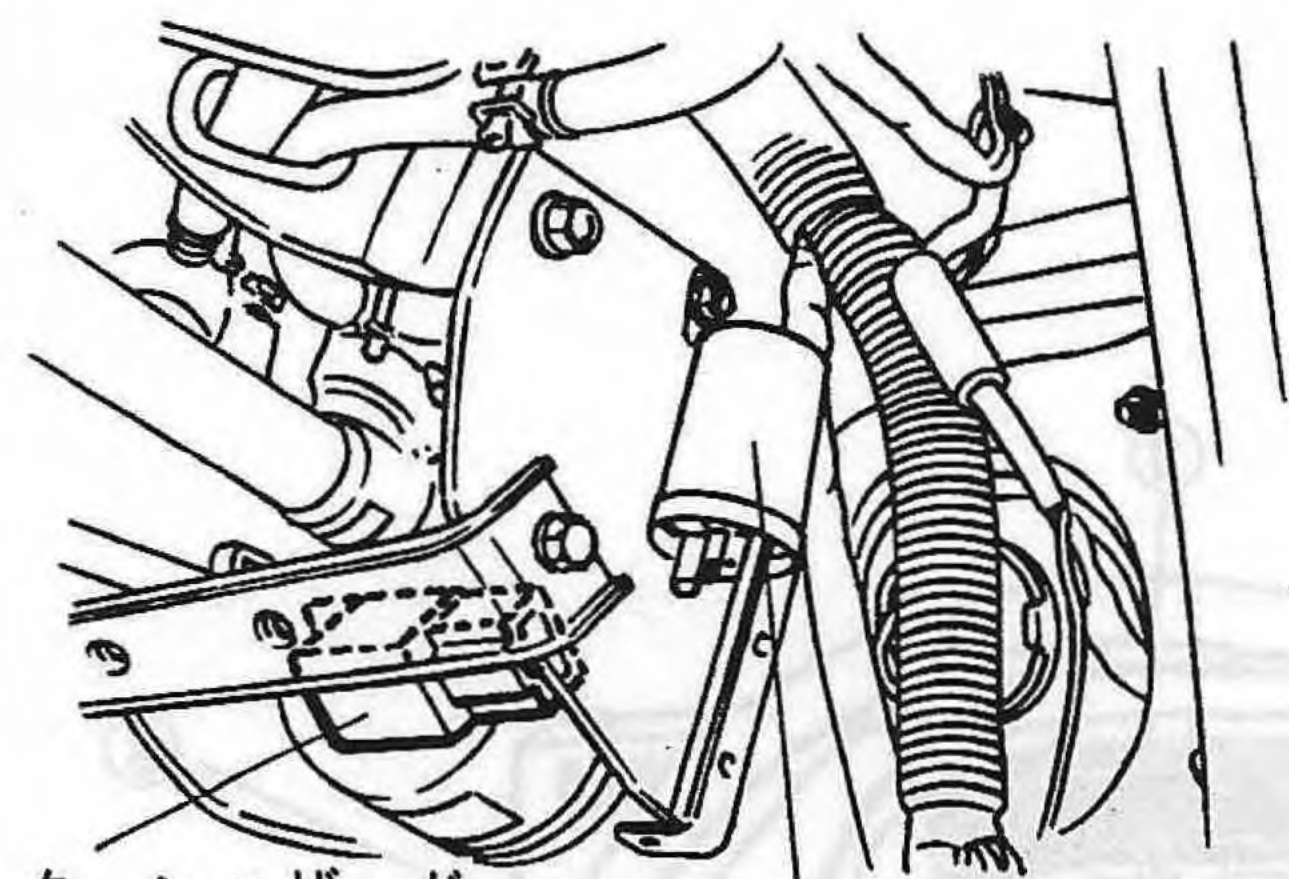


Fig. 3

S7-003

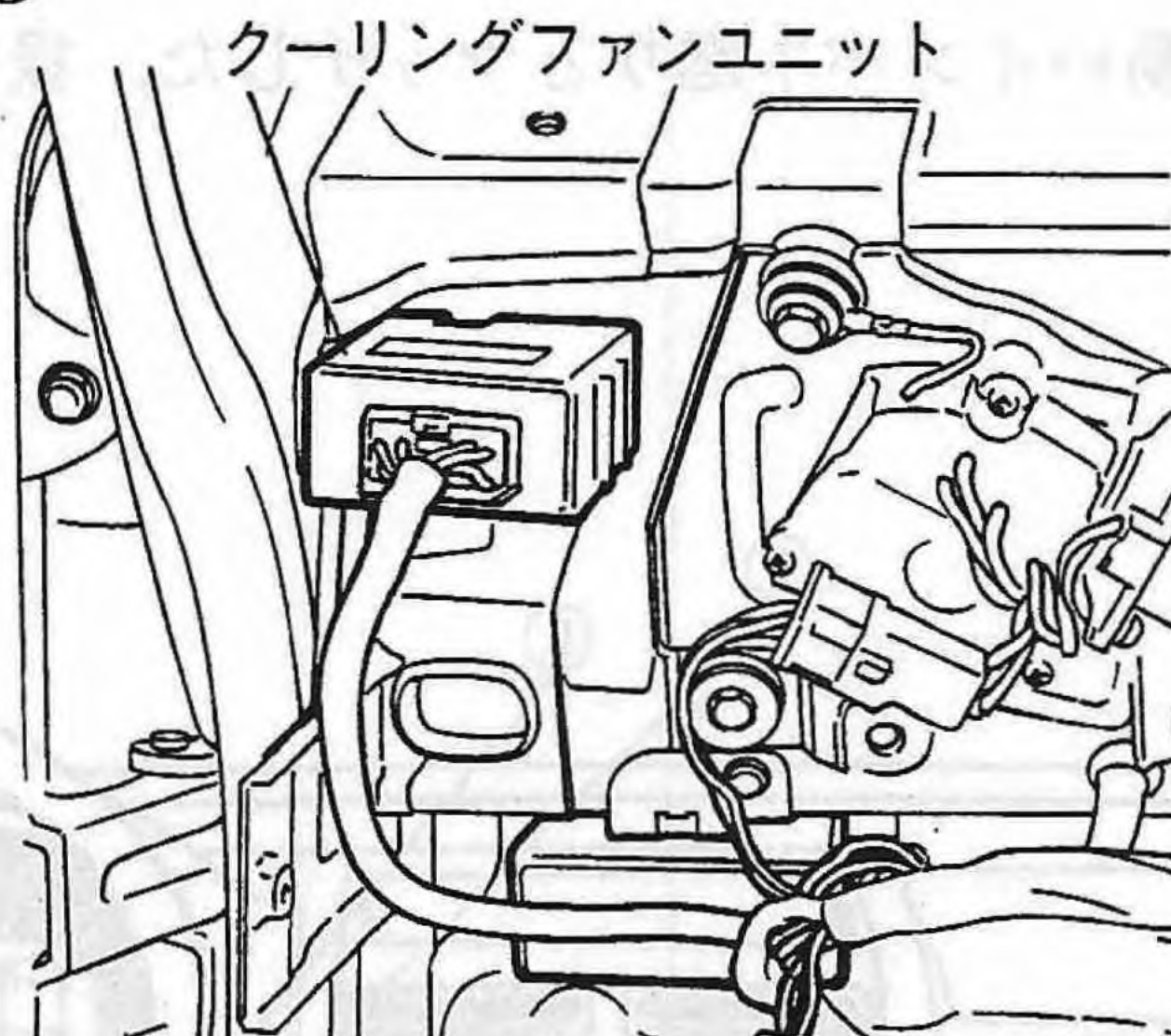
①, ②



ターンハザード
ユニット ワイパINTユニット

S7-004

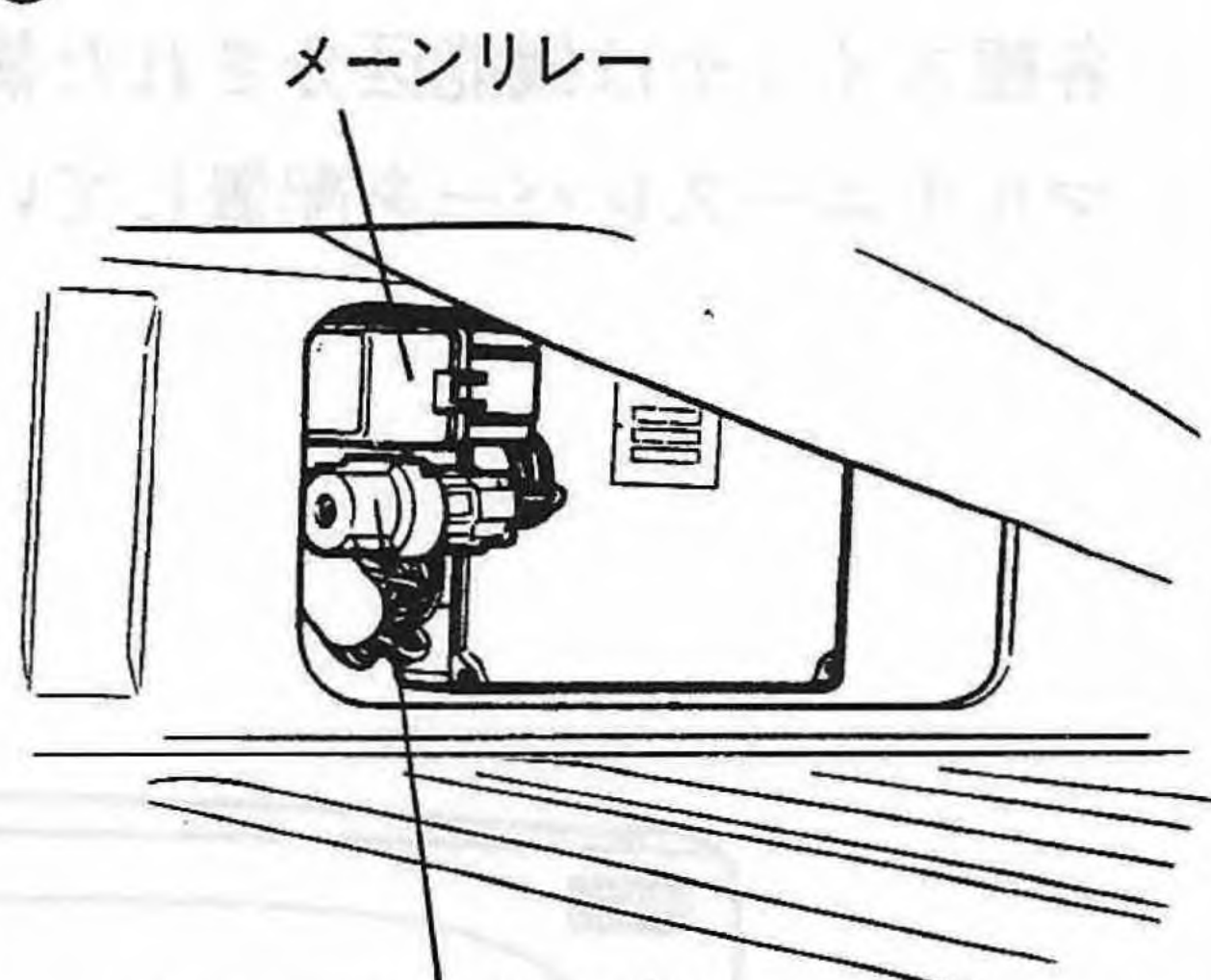
⑨



クーリングファンユニット

S7-008

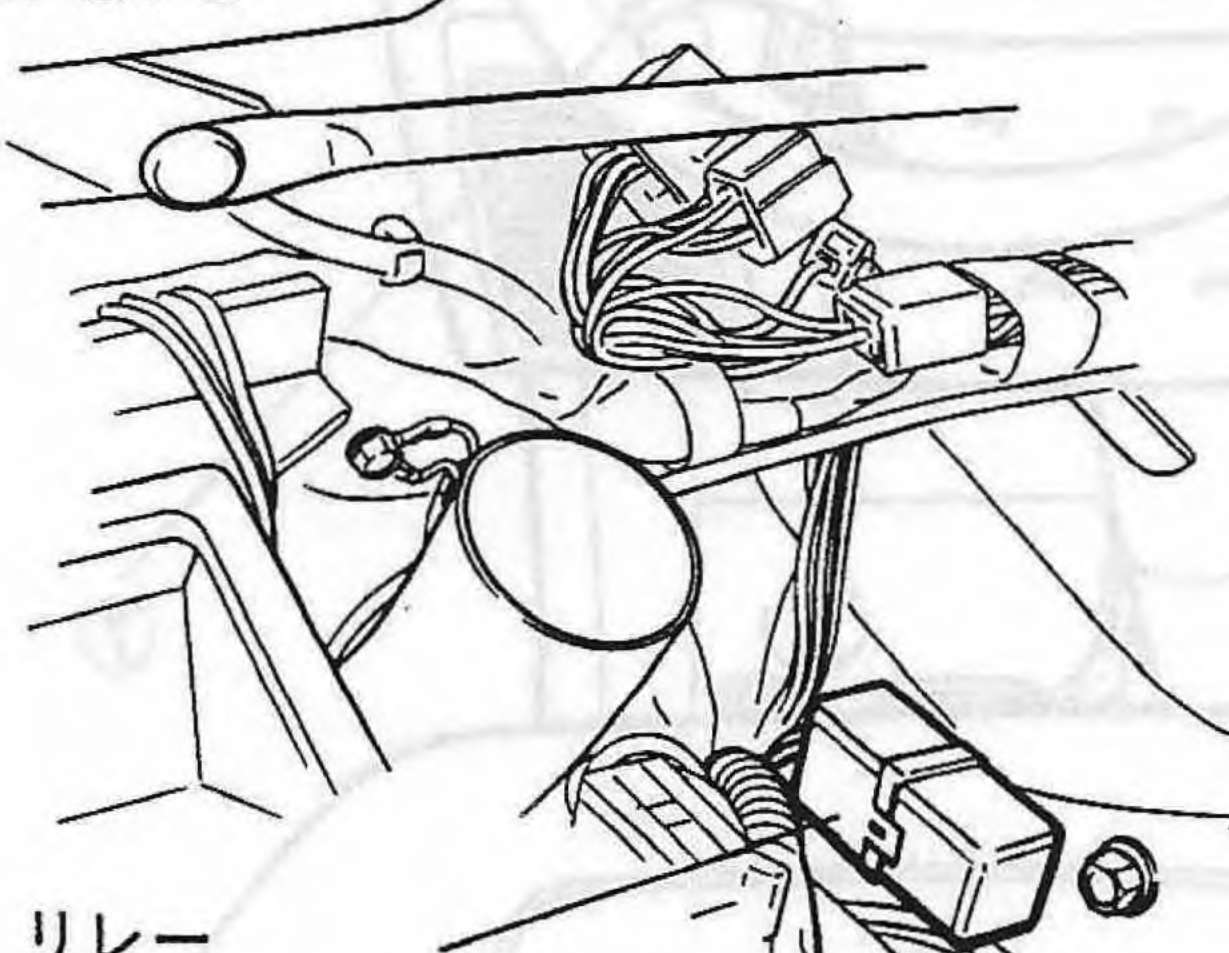
⑭



メインリレー
フューエルポンプリレー

S7-011

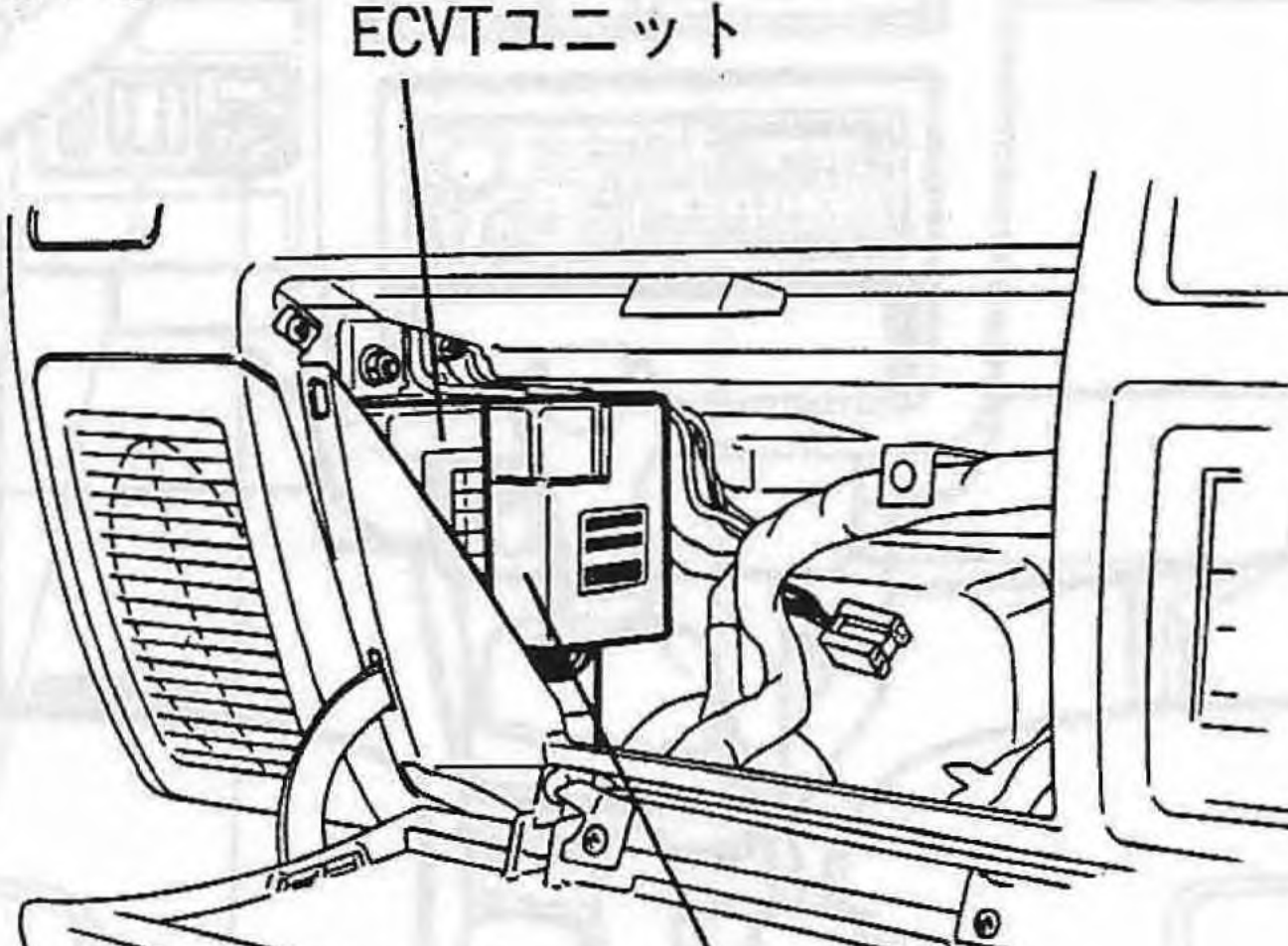
③, ④, ⑤



リレー
(4WD, デフロク, フリーアクスル)

S7-005

⑩, ⑪

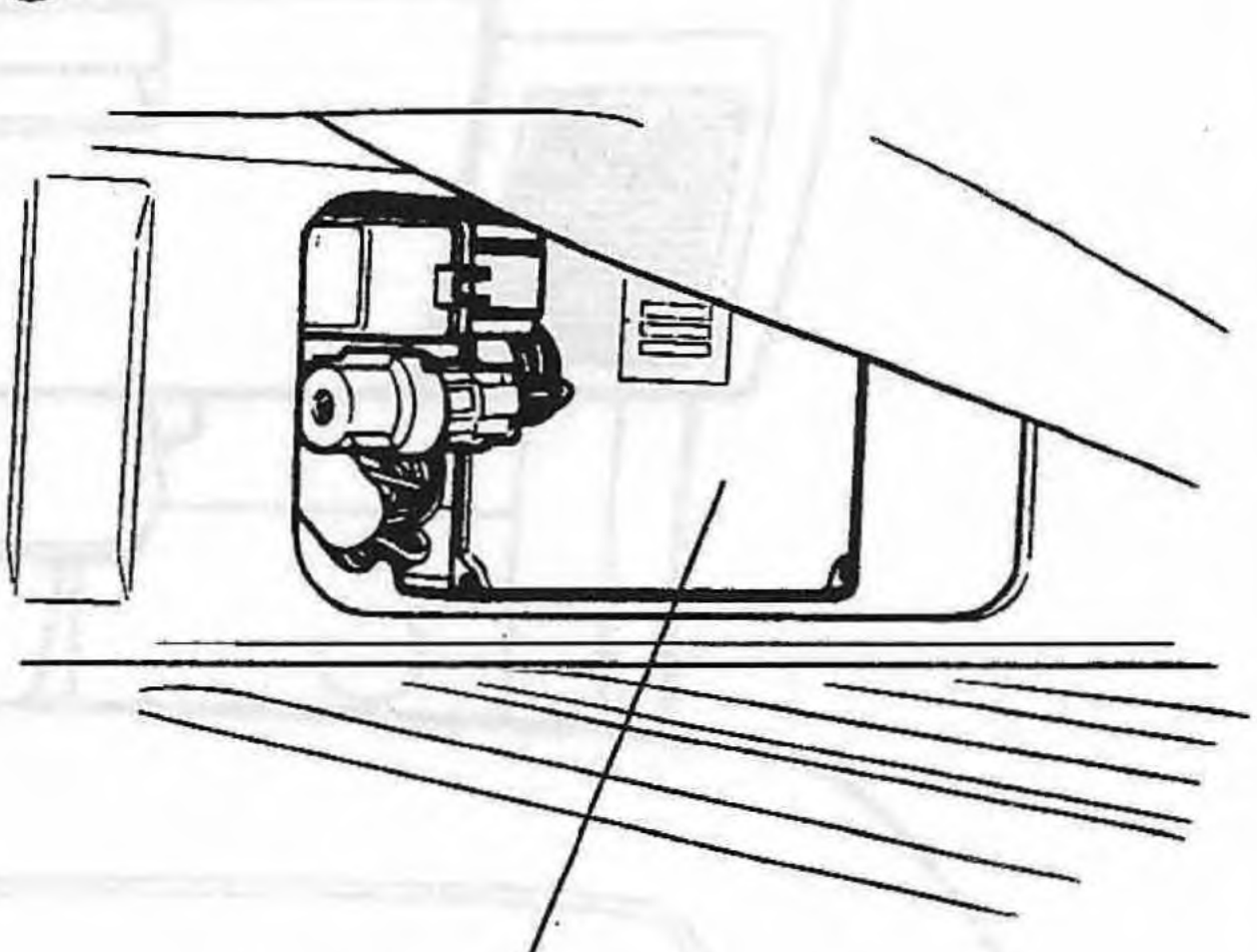


ECVTユニット

シフトロックユニット

S7-009

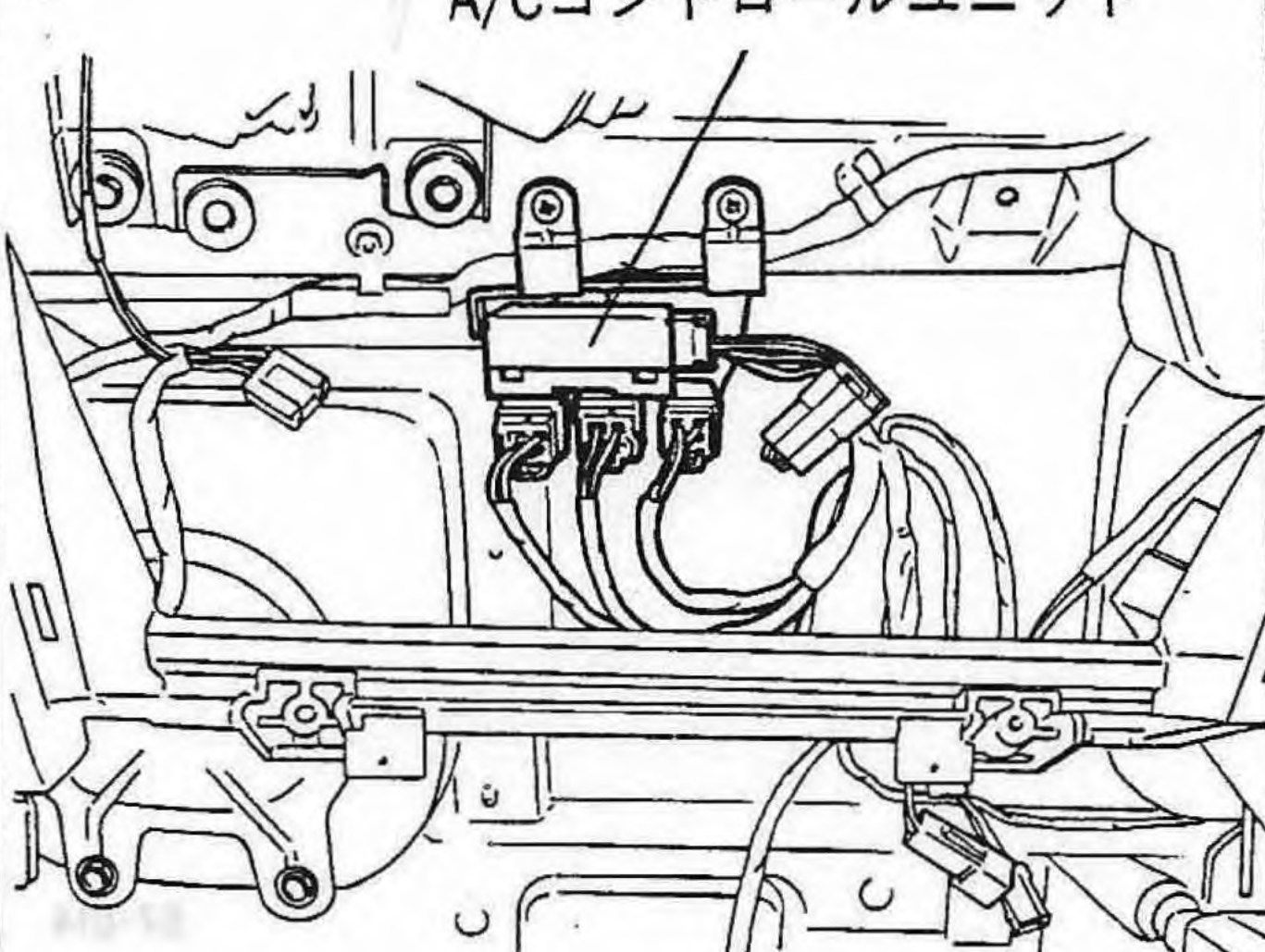
⑮



EMPiユニット(バン, トライ)

S7-011

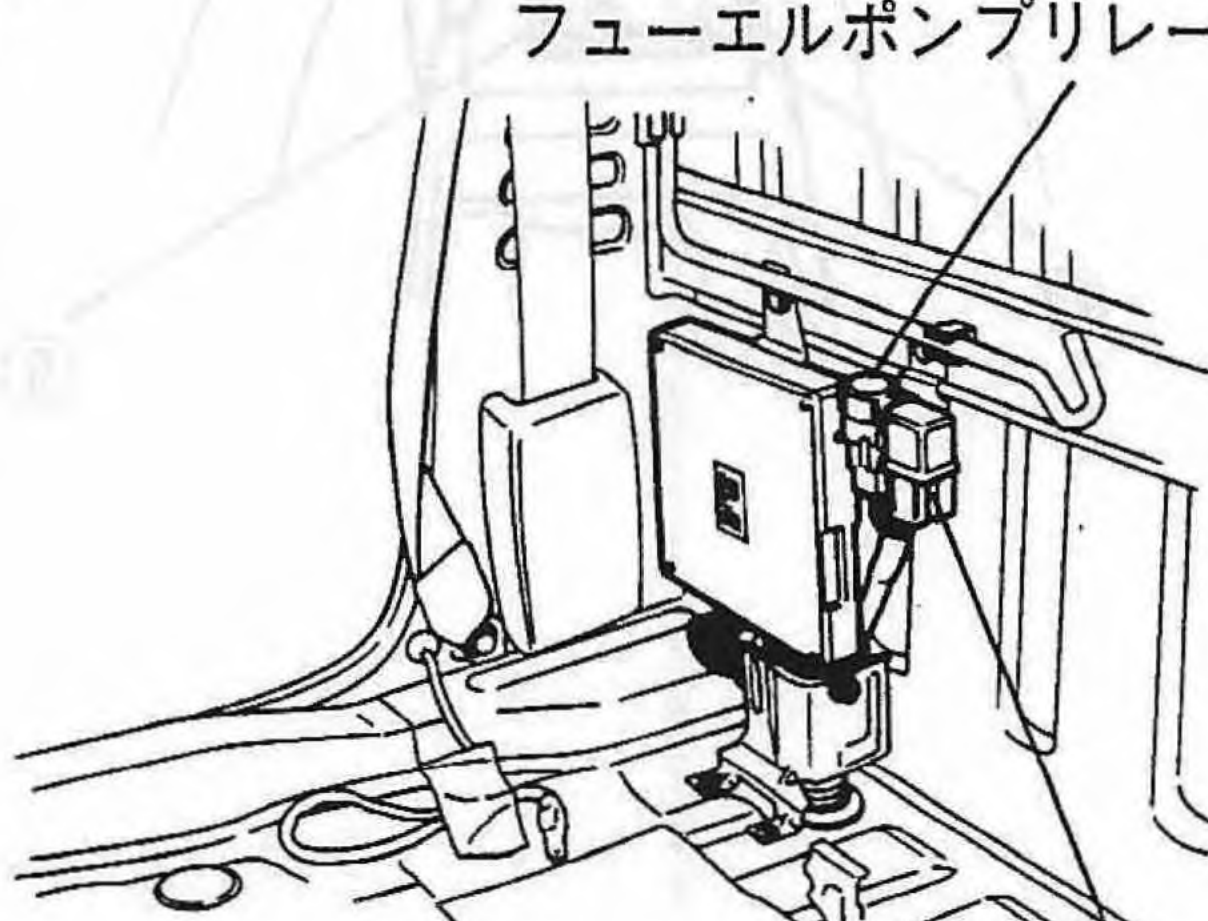
⑦



A/Cコントロールユニット

S7-006

⑫

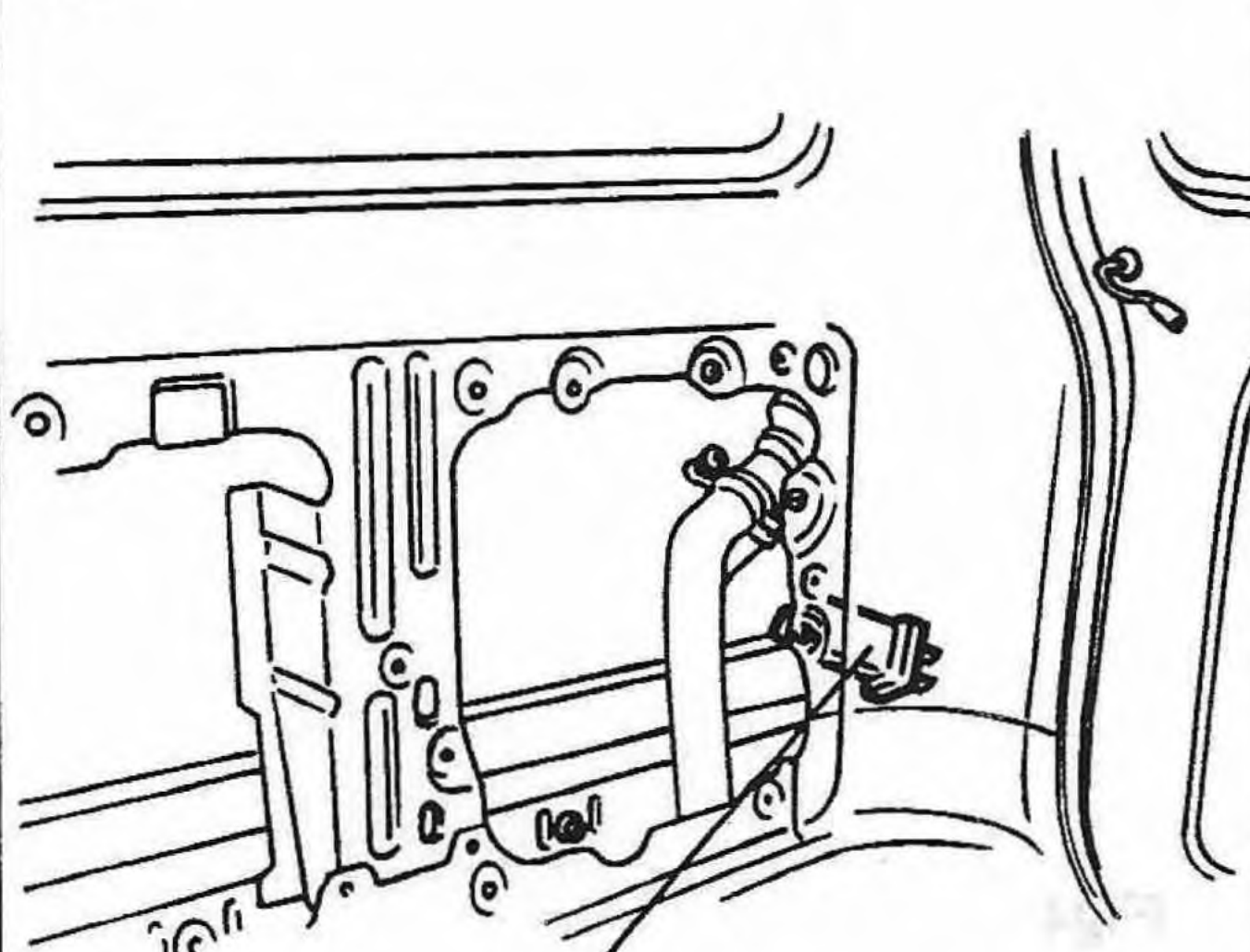


フューエルポンプリレー

メインリレー(トラック)

S7-010

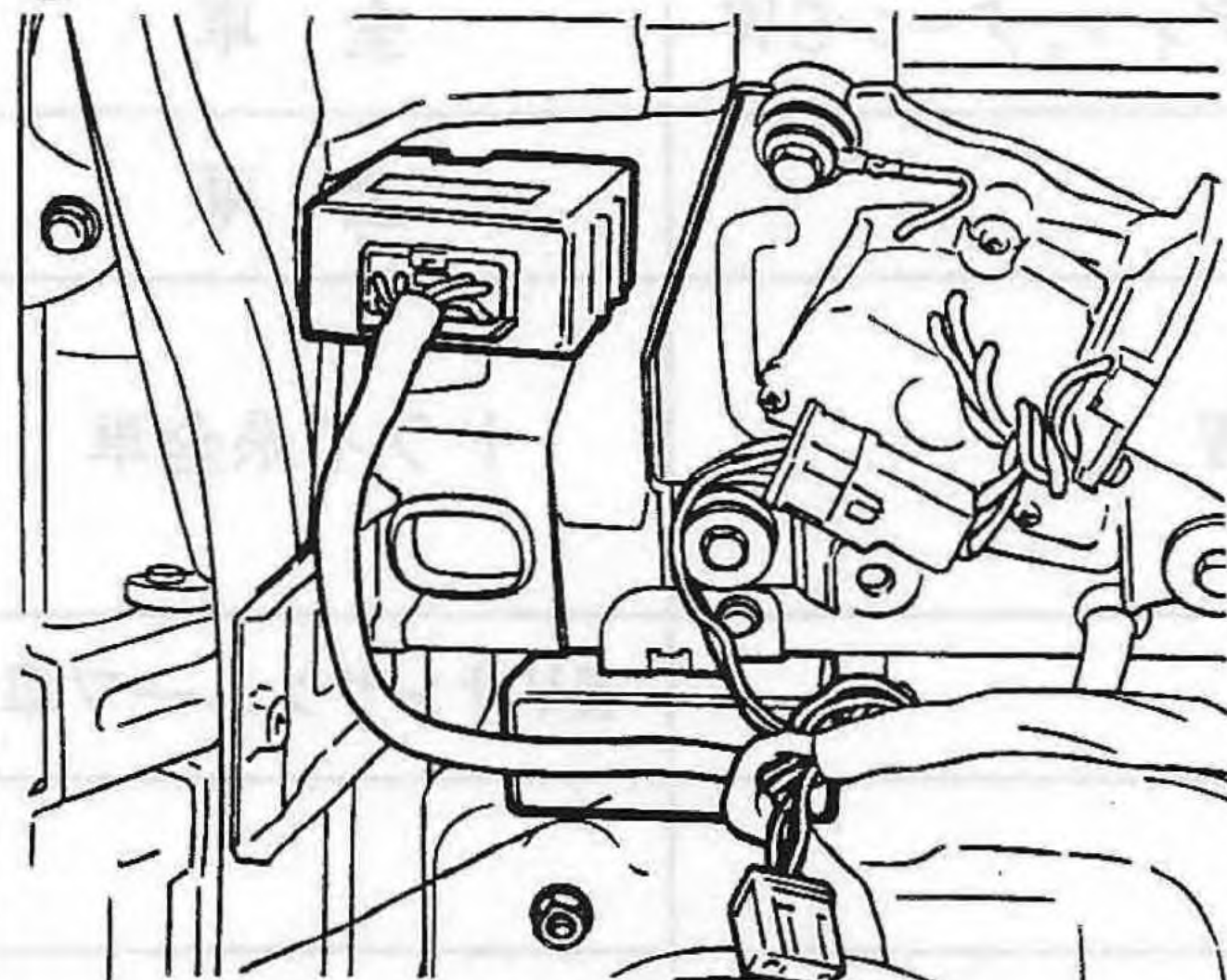
⑯



リヤワイパリレー

S7-012

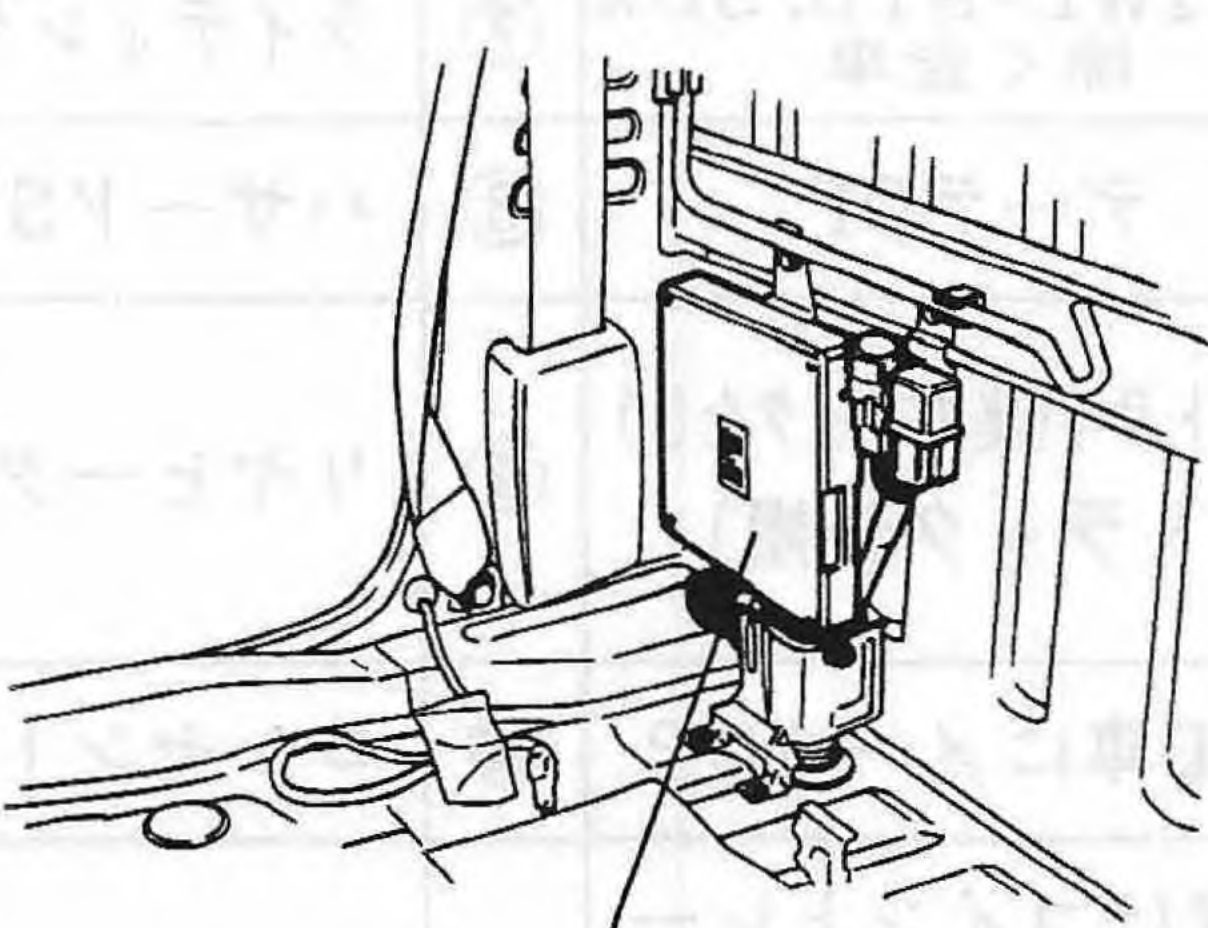
⑧



ドアロックタイマ

S7-007

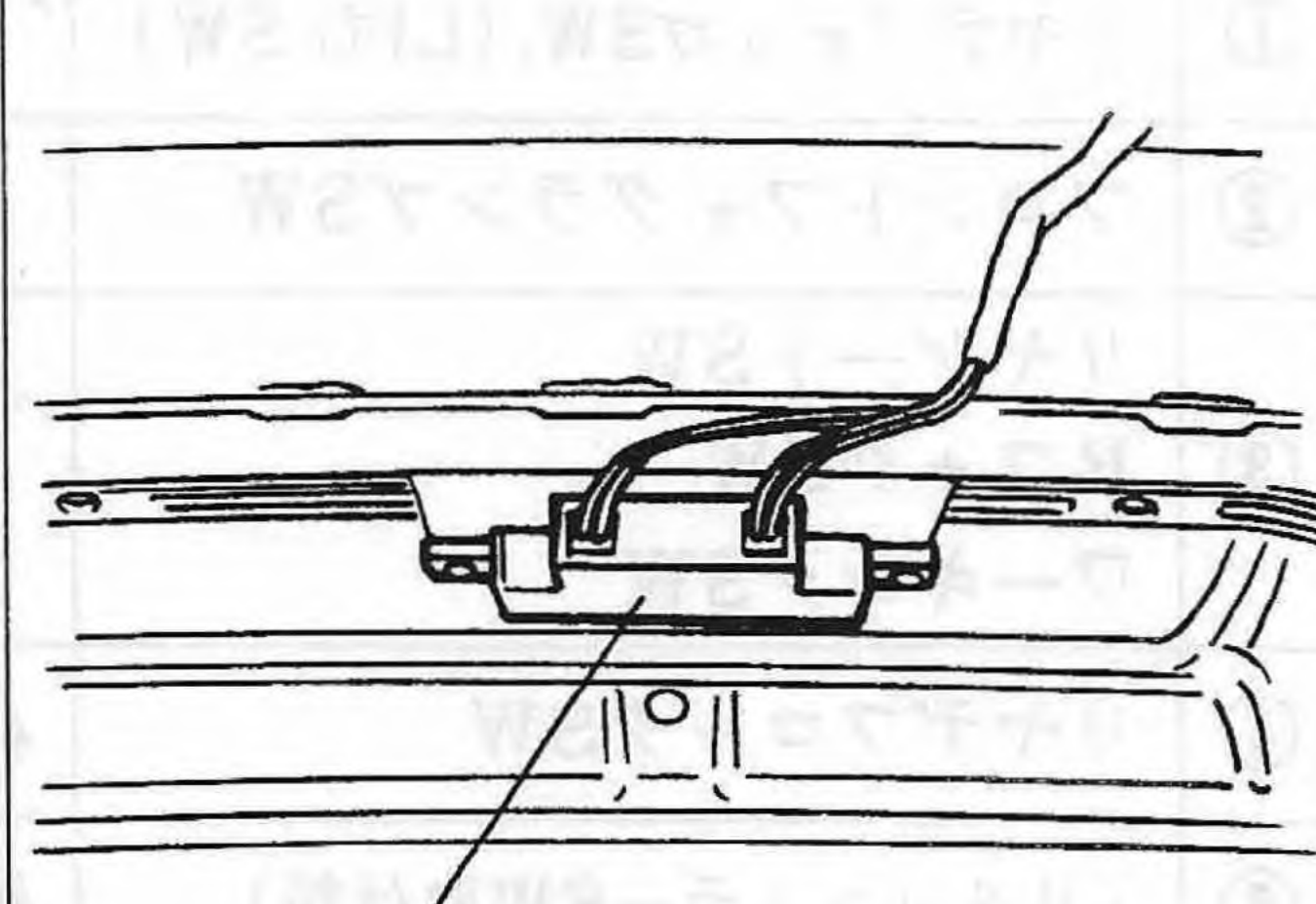
⑬



EMPiユニット(トラック)

S7-010

⑰



サンサンルーフユニット

S7-013

〔3〕各種スイッチ類レイアウト

各種スイッチは機能区分された使い易いインパネ廻りとマッチした、扱い易く操作フィーリングの良いスイッチ、マルチユースレバーを配置している。

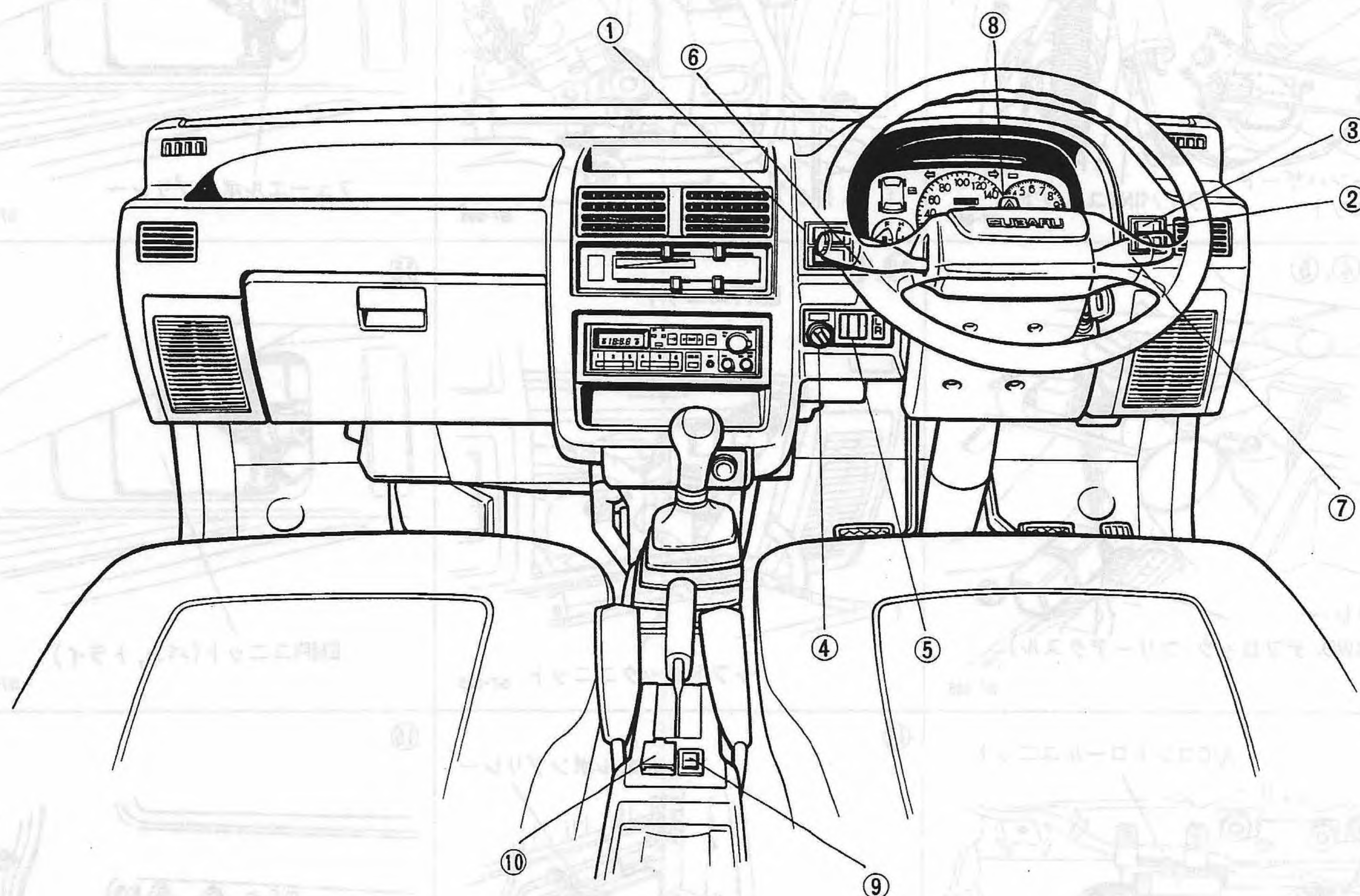


Fig4

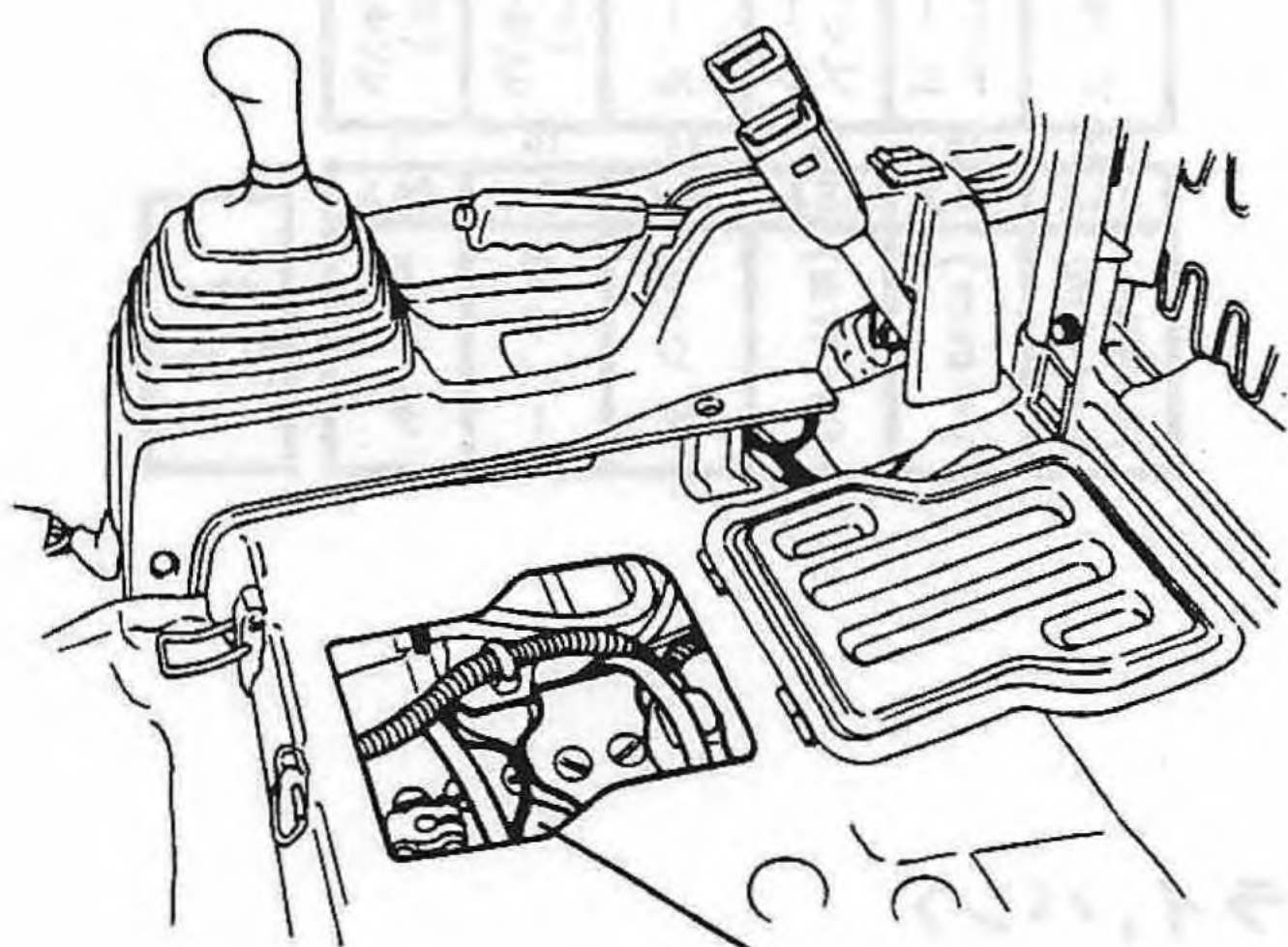
S7-014

No.	名 称	備 考	No.	名 称	備 考
①	リヤデフォッグSW, (LPG SW)	バン2WD-STD, SDX 除く全車	⑦	ライティング・ディマ, ターンSW	全 車
②	フロントフォグランプSW	デアラOP	⑧	ハザードSW	全 車
③	リヤゲートSW R フォグSW ワーキングSW	バン, トライ(集中ロックなし) (トラック赤帽)	⑨	リヤヒータSW	トライ系全車
④	リヤデフロックSW	4WD車にメーカOP	⑩	コンセント	XVサンサンルーフ車
⑤	(リモコンミラーSW取付部)	通常はコイントレー			
⑥	フロント・リヤワイパウォッシャSW	全 車			

〔4〕 バッテリー

- ・トライ車のバッテリー位置変更に伴ない、バッテリーケーブルの安全確保のため、ケーブル引廻しをリンホース(セントフロア)内とした。
- ・バッテリーは2型式とし、一般向と寒冷地向および4WD車用で分けしている。

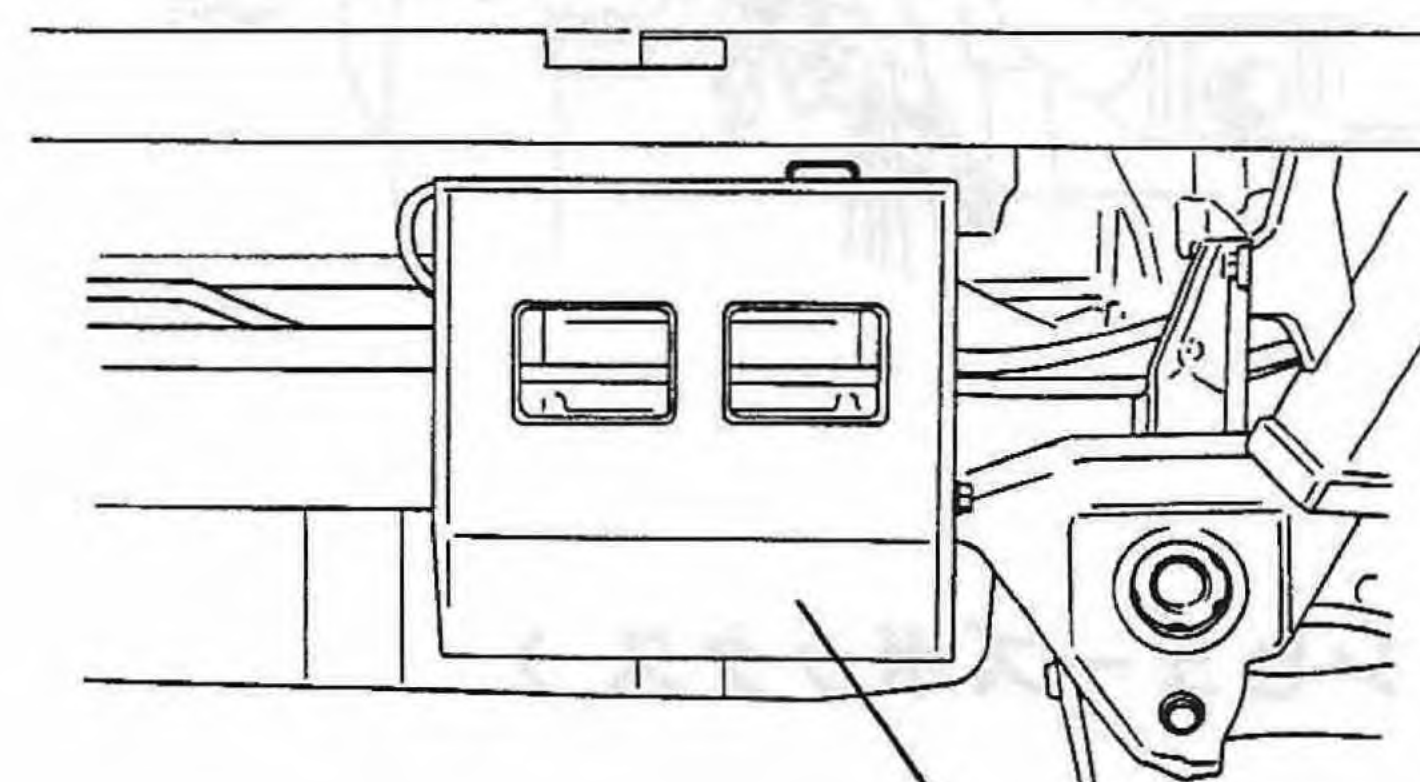
項 目	一 般 向	・寒 冷 地 向 ・4 W D 車
型 式	26A17R	38B20R
電 圧 V	12V	12V
容 量 Ah (5HR)	21 Ah	28 Ah
電 解 液 比 重 (20℃)	1.280	1.280



バッテリー(バン, トライ)

Fig5

S7-015



バッテリー(トラック)

Fig6

S7-016

〔5〕 ヒューズ

- 回路の安定性を向上させるためメインヒューズを採用すると共にバッテリーの近くに取り付位置を変更した。
- ハーネス短絡(ショート)時の回路保護のためパワー回路のヒューズをワイヤー式からスローブヒューズに変更し、ヘッドランプ回路のヒューズはブレード型ヒューズを採用した。
- ハーネス引廻しのレイアウト上、ヒューズボックスの取付位置をインパネ右側サイドからインパネ中央のペタルブラケット位置に変更し、配線経路の短縮を図った。(全車共)

〈 ヒューズボックス 〉

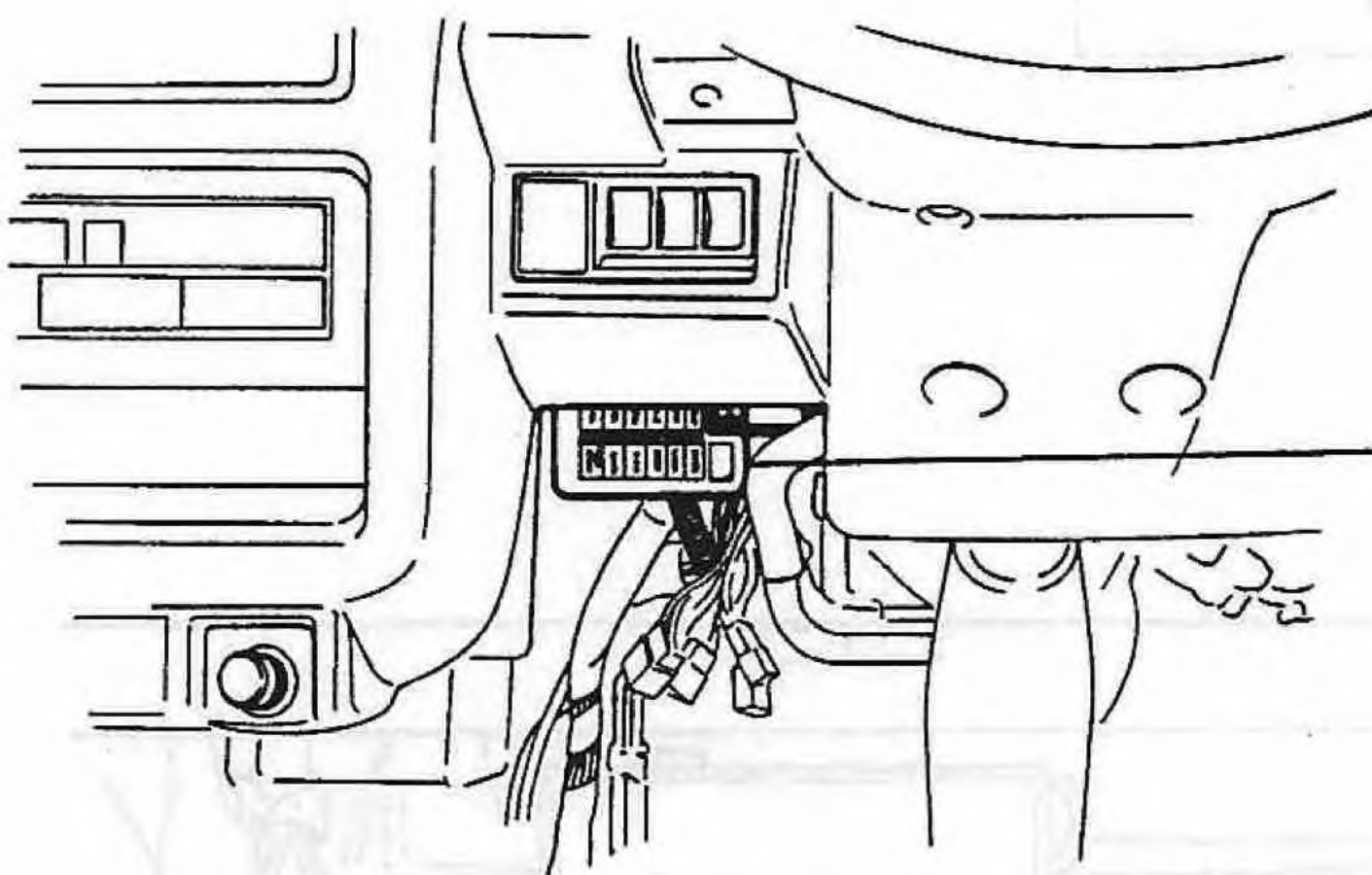


Fig.7

S7-018

指定したヒューズ以外は
使用しないでください。

1 20A (ドアロック)	2 15A (ドアホーン)	3 15A メーター	4 15A エンジン	5 10A (スベア)	15A (スベア)
6 15A ファン	7 15A ハルザード	8 15A ストップ	9 10A テール	10 10A (L)ヘッドランプ	11 10A (R)ヘッドランプ
12 15A (ECVT)イグナイター	13 15A (EG)ヒーター	14 15A (R)ヒーター	15 15A ラジオ	16 15A ワイパー	17 20A Fヒーター
					20A (スベア)

Fig.8

S7-020

〈 メインヒューズボックス 〉

〈トラック〉

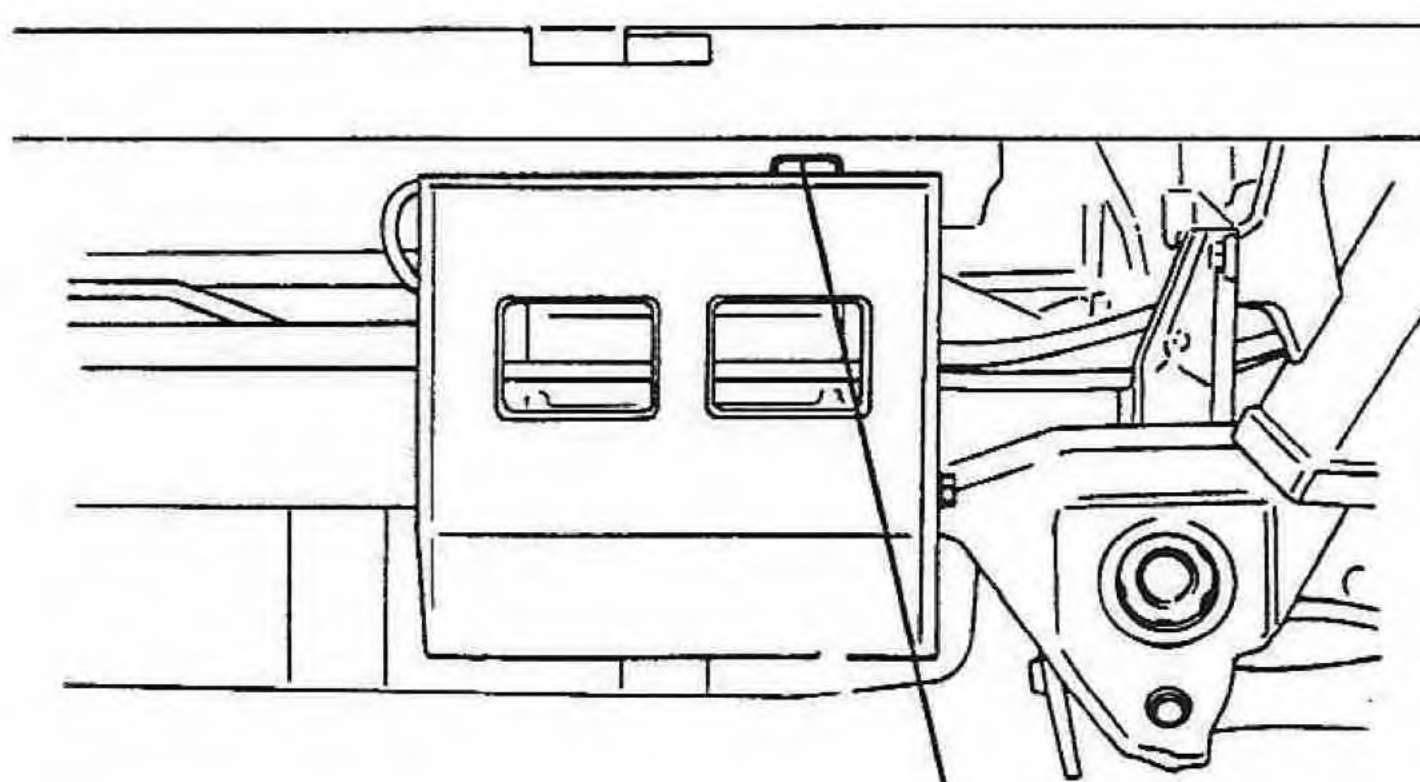
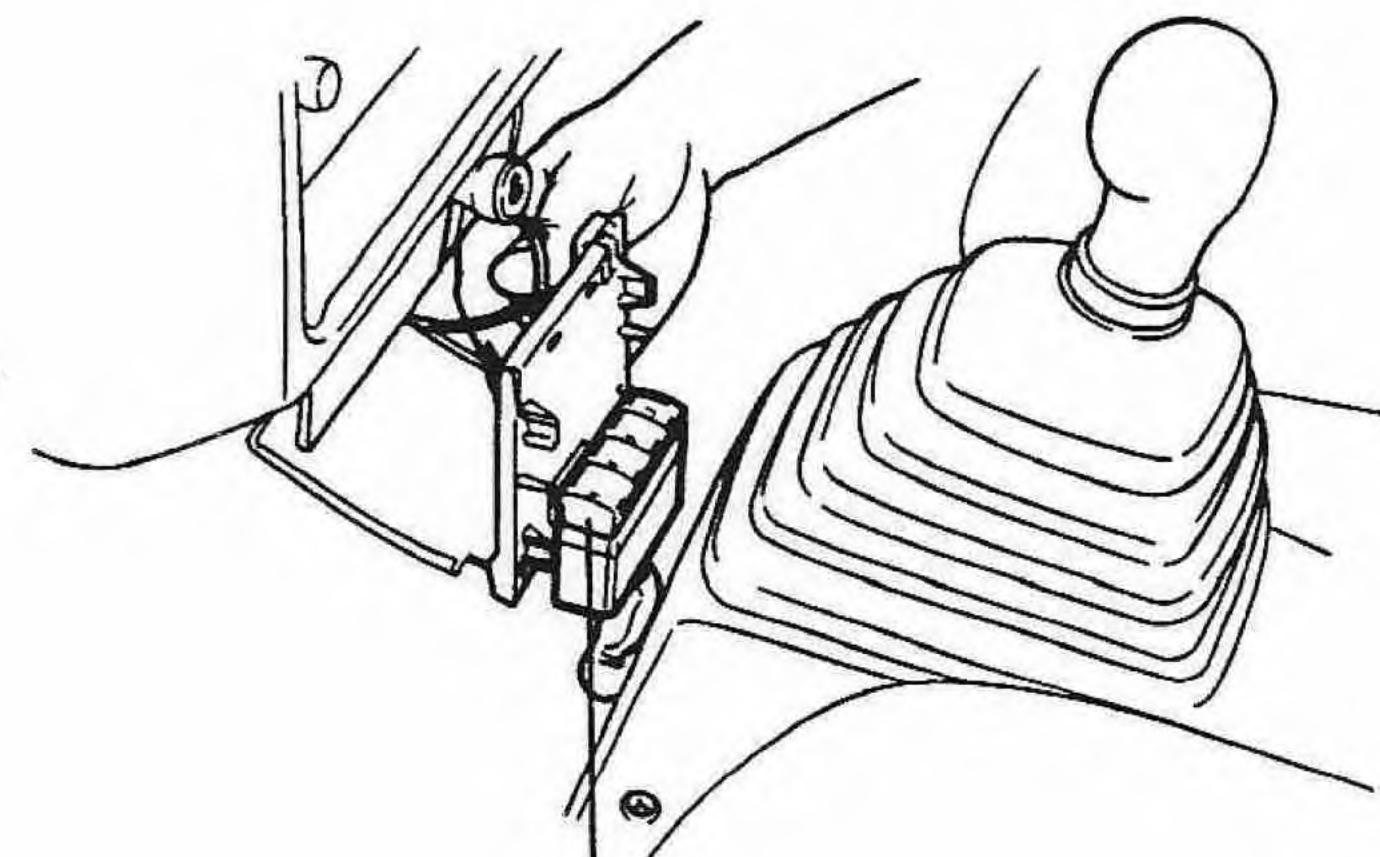


Fig9

No. 1 30 A
No. 2 60 A
No. 3 (EGI) 30 A

S7-016

〈トライ,バン〉



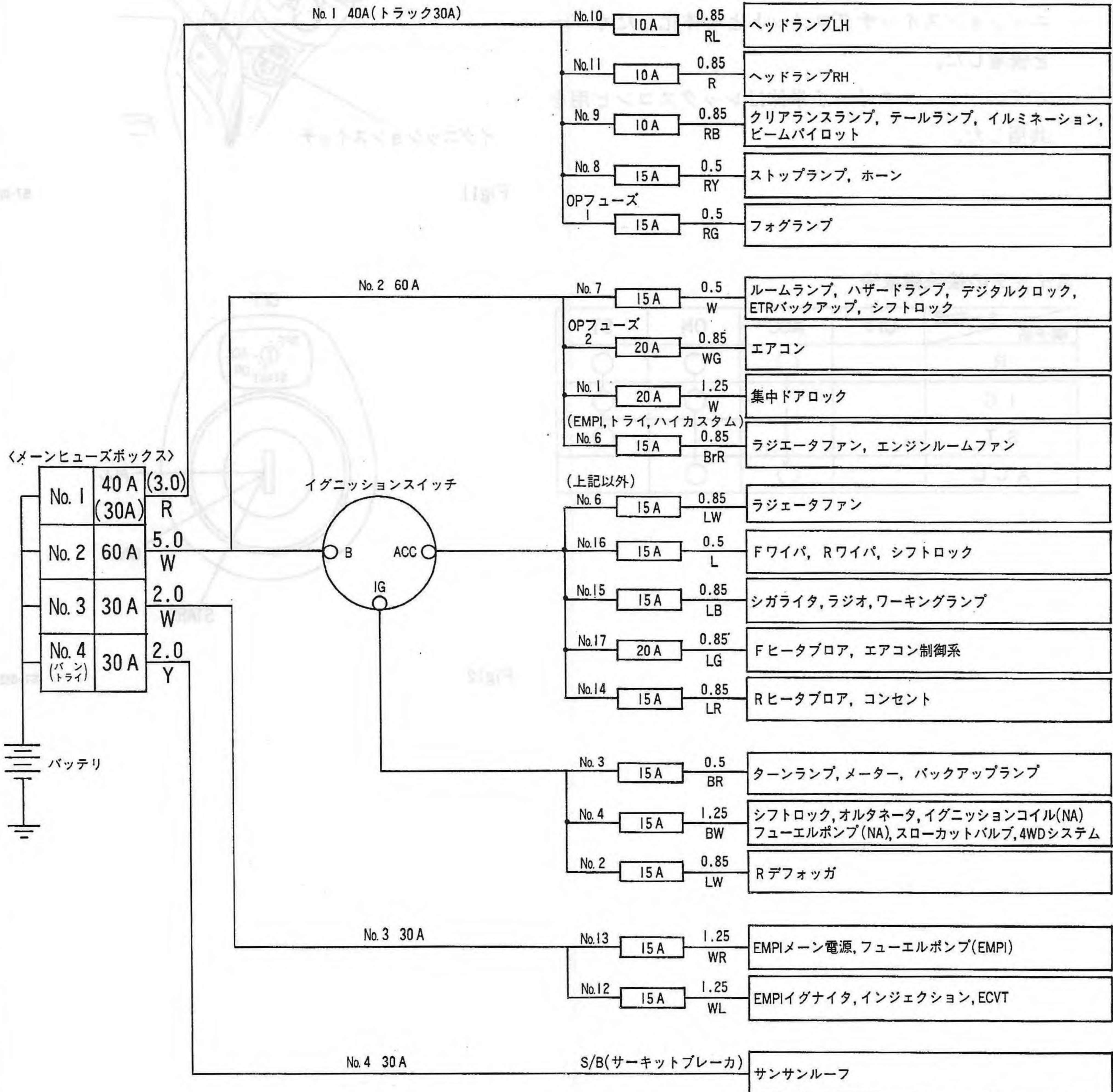
40 A	60 A	30 A	30 A
No. 1	No. 2	No. 3 (EGI)	No. 4 (ルーフ)

Fig10

S7-021

ヒューズ回路

＜ ヒューズボックス ＞



〔6〕イグニッション スイッチ ■ 概要

- ECVT車はキーインタロックシステムを装備した。
- サービス性改善のため、キーシリンダを後付けタイプとした。
- エマージェンシ用キーインタロック解除ノブ穴にイグニッションスイッチグロメットと一体化したカバーを装着した。
- イグニッションスイッチ単体はレックスコンビ用を共用した。

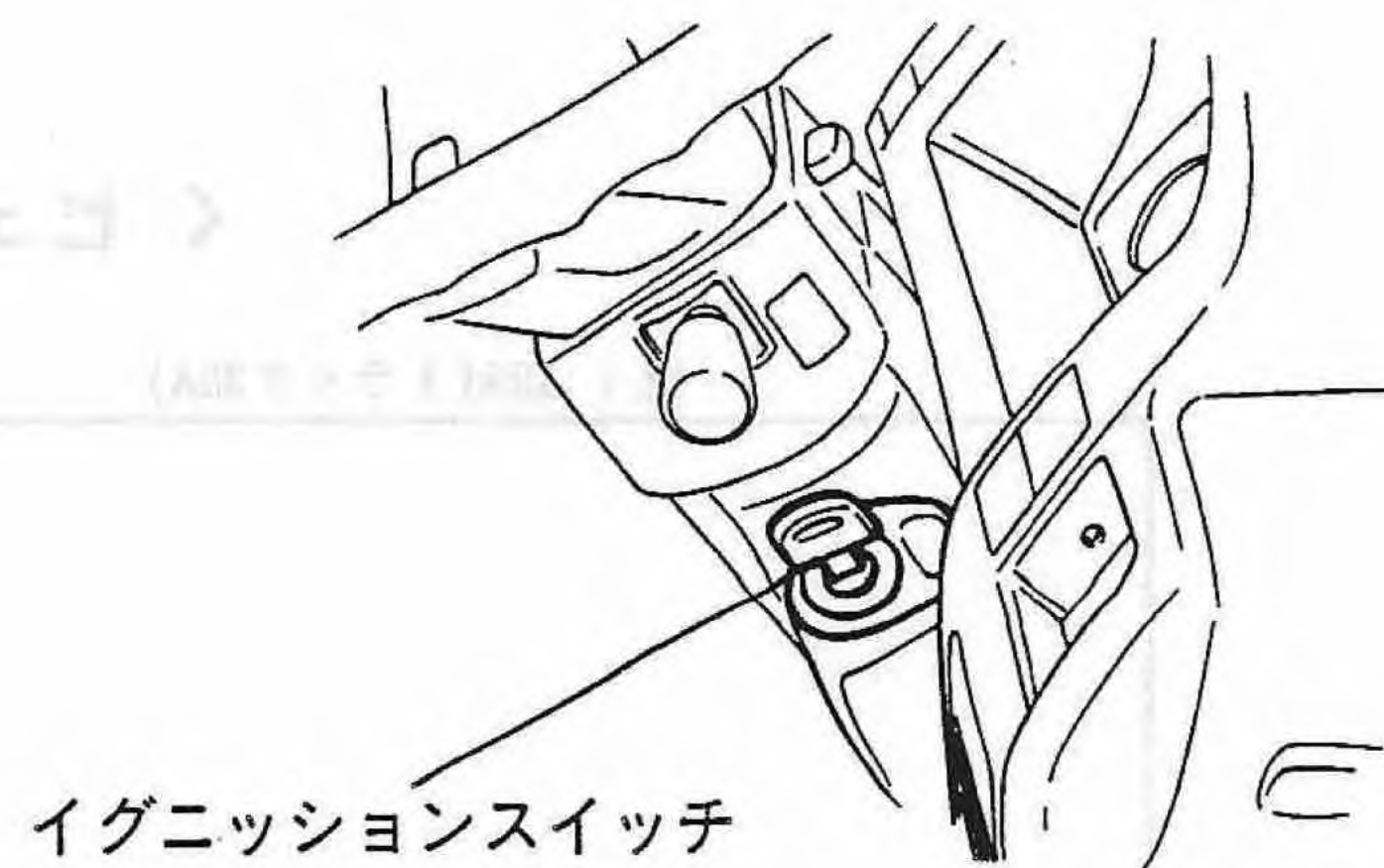


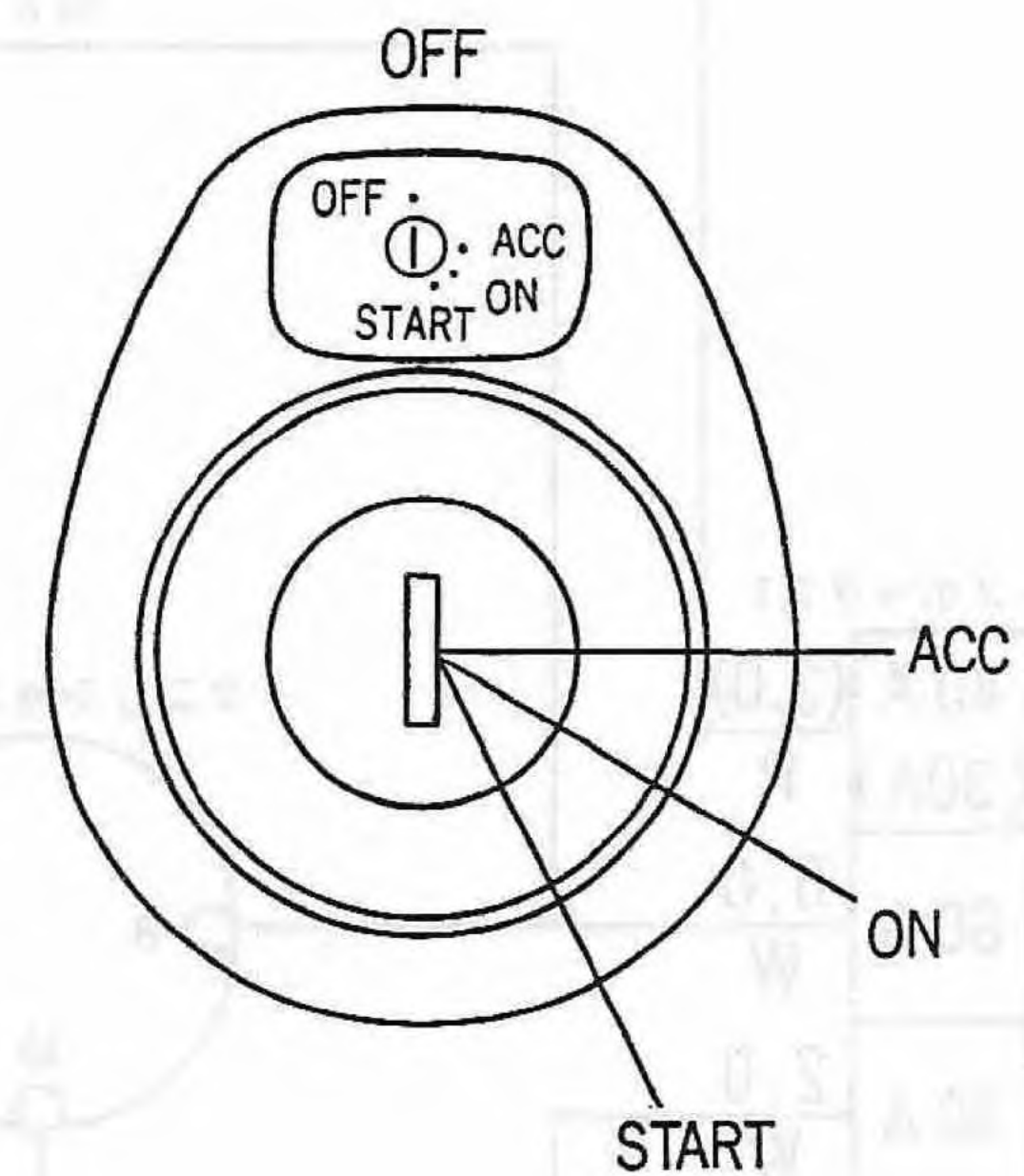
Fig11

S7-022

スイッチの接続構成表

端子名 \ キー位置	OFF	ACC	ON	ST
B		○	○	○
I G			○	○
S T			○	○
A C C		○	○	

Fig12



S7-023

〔7〕コンビネーションメータ ■ 概要

— 外観図 —

- コンビネーションメータは標準型とエンジン回転計付(タコメータ)の2連型である。
- コンビネーションメータの目盛表示をより判読性の良いものに改善した。
- 照明色は緑色で透過+間接照明方式である。

〈 変更項目 〉

- ECVTインジケータの展開
- クラッチテンプ、過給圧表示灯、チェックエンジン機能追加に伴うインジケータ、ウォーニングの追加。
- 速度警報装置をディーラOP設定とした。
- スピードメータ最高目盛140km/hに統一。
- エンジン水温計の特性を中間安定式とした。
- エンジン4気筒化に伴いタコメータを

IG \ominus パルス：タコメータ指示=2:1 とした。

- 燃料計を置針式とした。
- 排気温度警告灯を展開した。

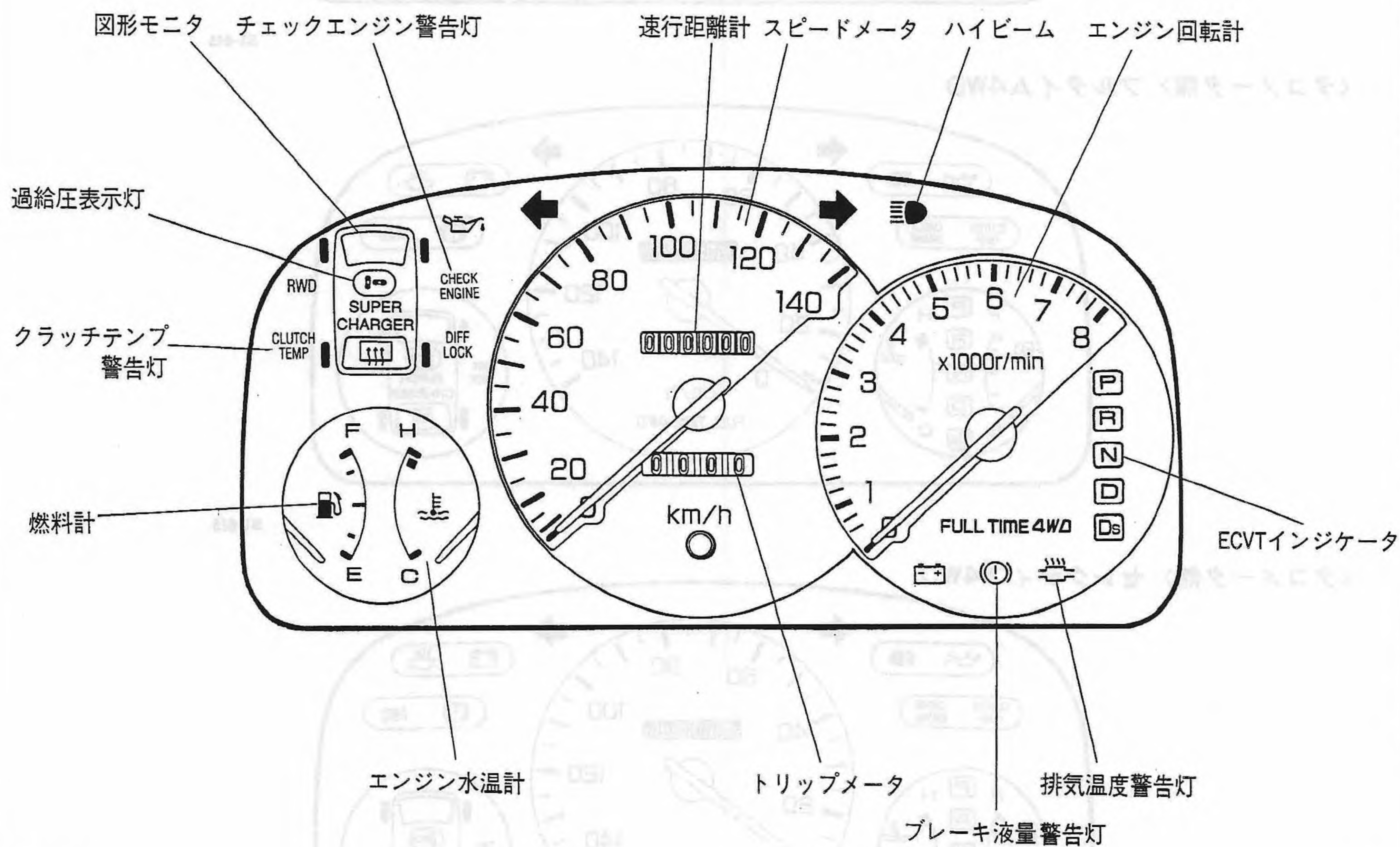


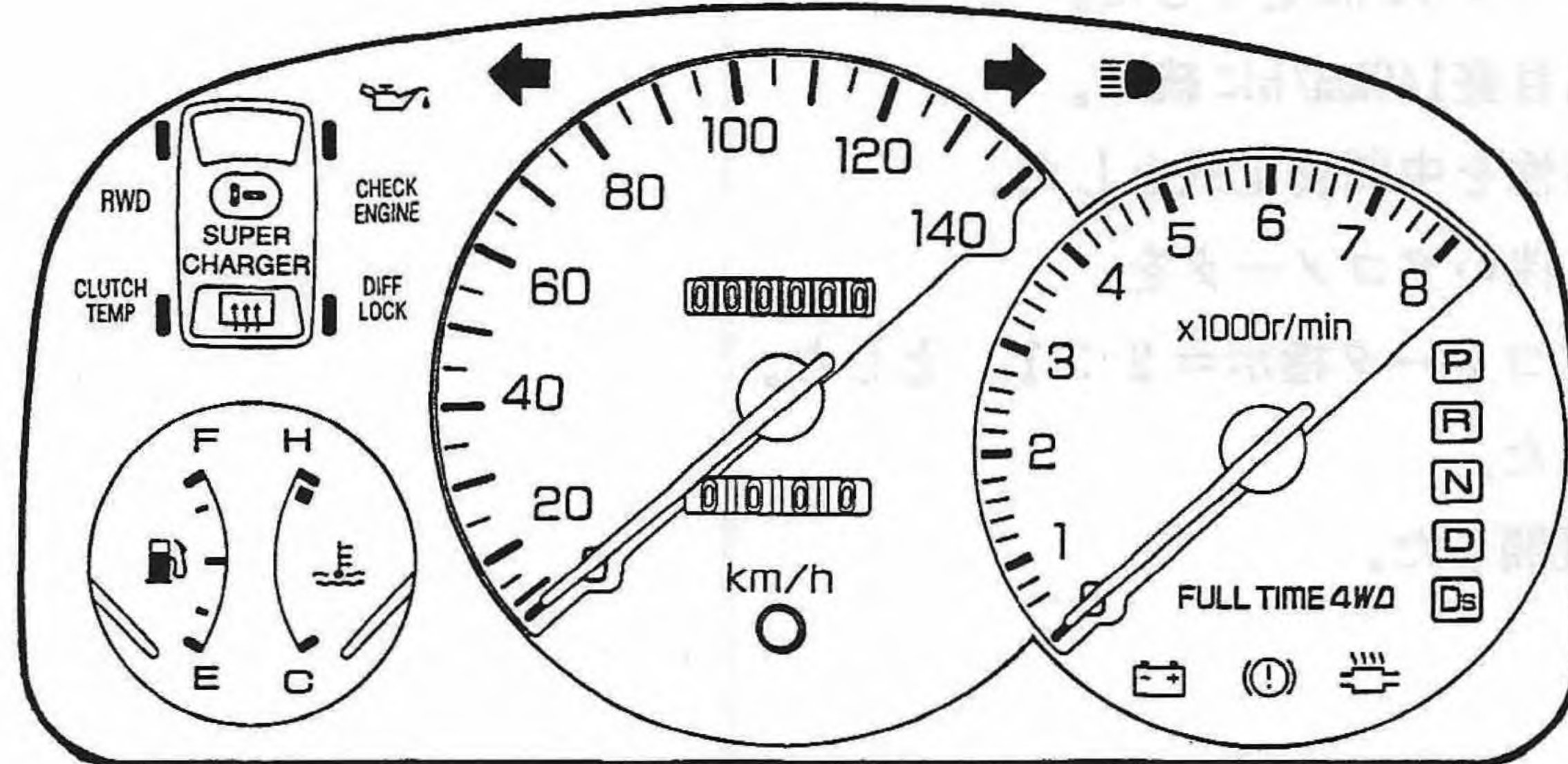
Fig13

S7-024

メータバリエーション

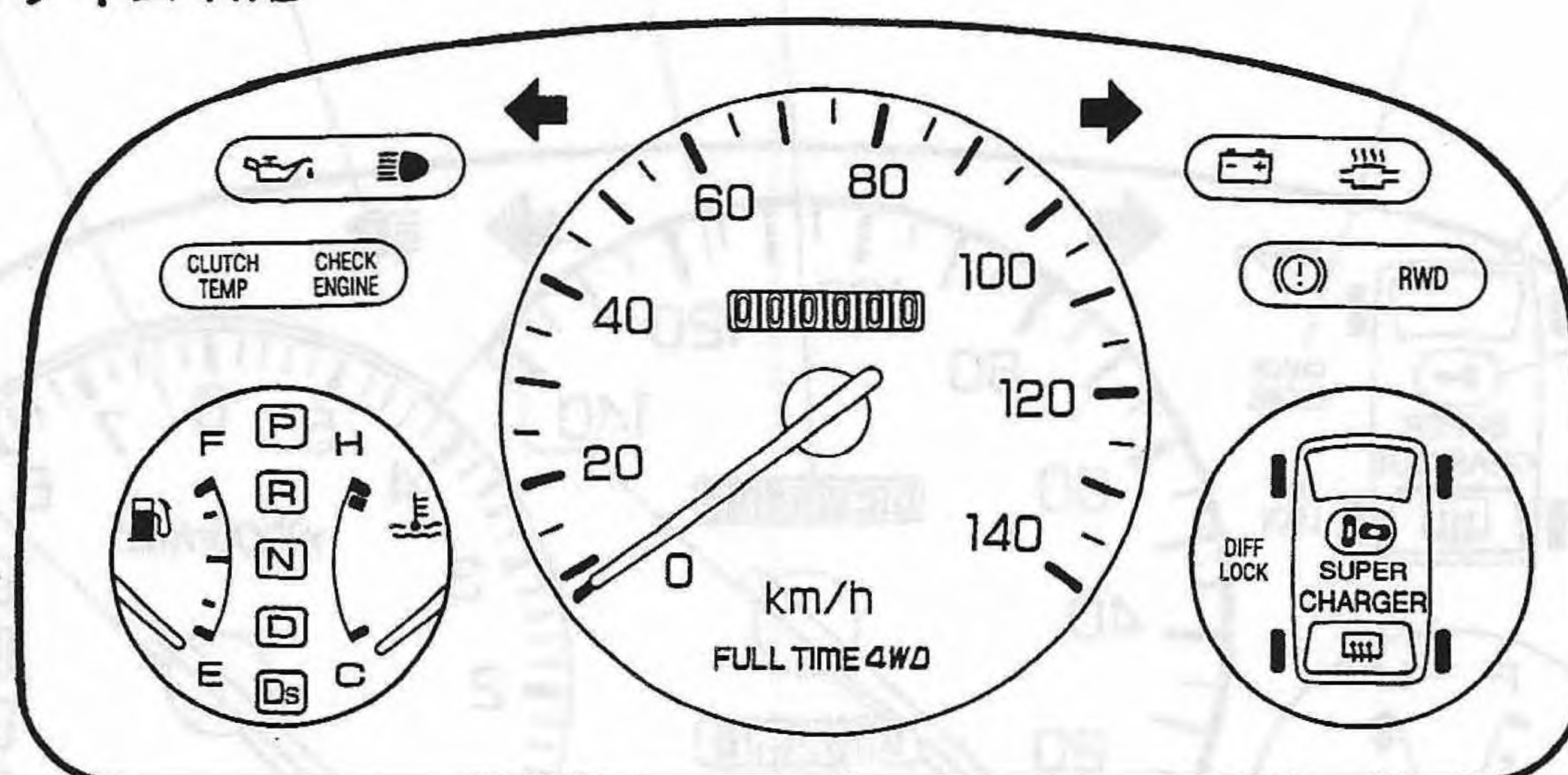
種 類	車 種	トラック	パネルバン	バ ン	ト ラ イ			
					RJ	XS	XS サンサンルーフ	XV サンサンルーフ
タコメータ付		—	—	—	—	○	○	○
タコメータ無		○	○	○	○	—	—	—
トップメータ		—	—	—	○	○	○	○

〈タコメータ付〉



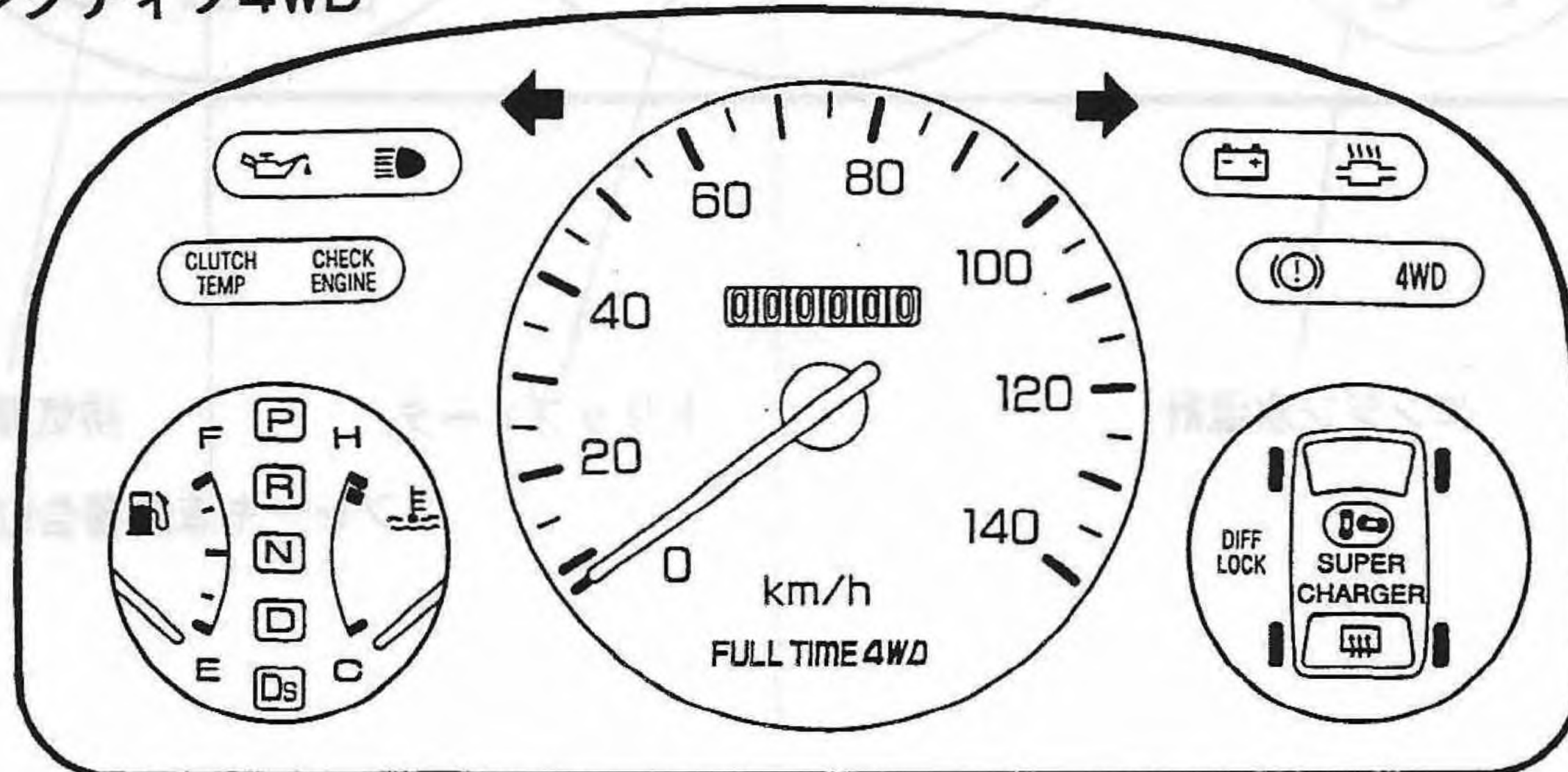
S1-015

〈タコメータ無〉 フルタイム4WD



S1-015

〈タコメータ無〉 セレクティブ4WD

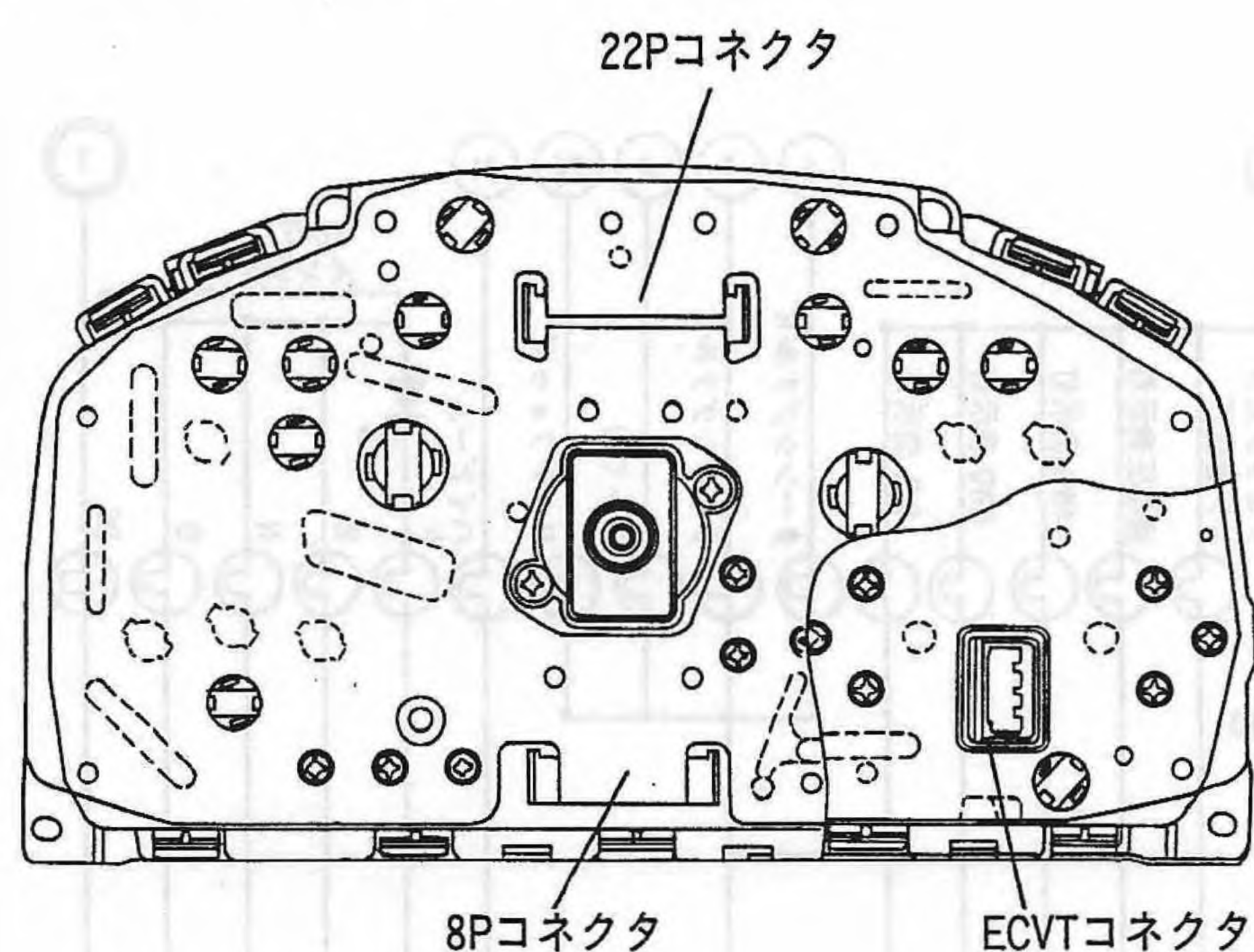


S1-017

Fig14

コネクタ配列

＜ タコメータ無 ＞



＜ タコメータ付 ＞

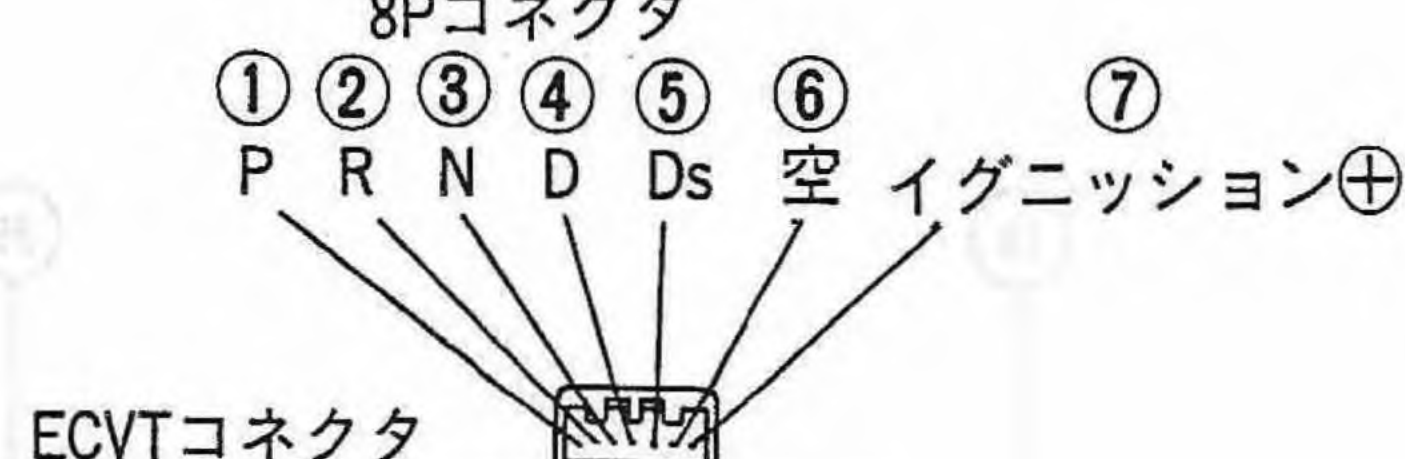
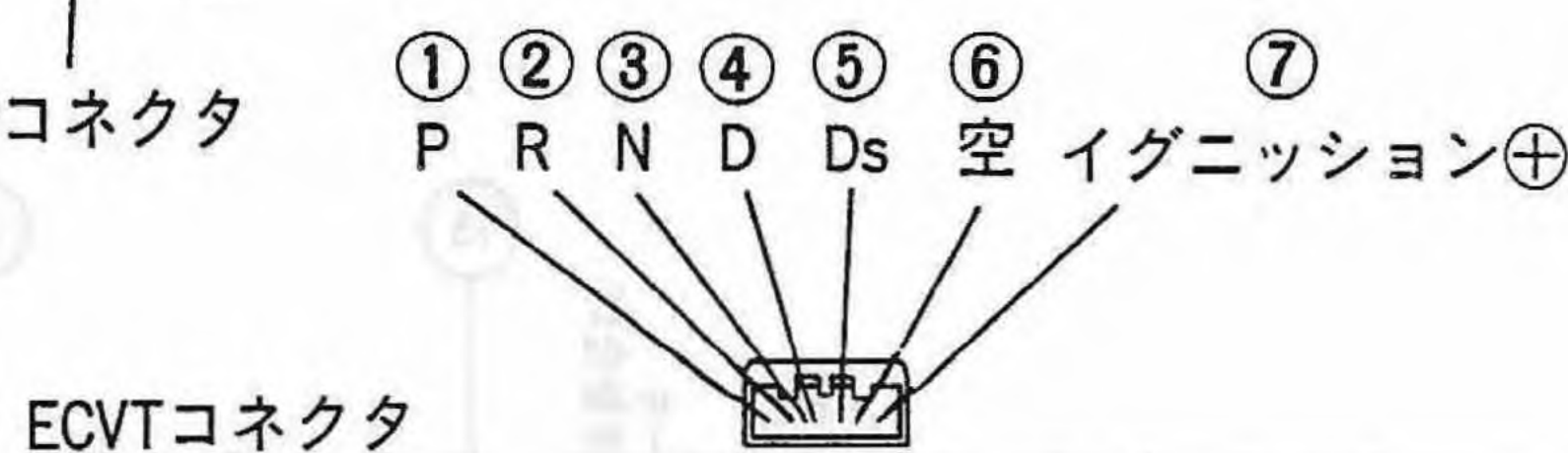
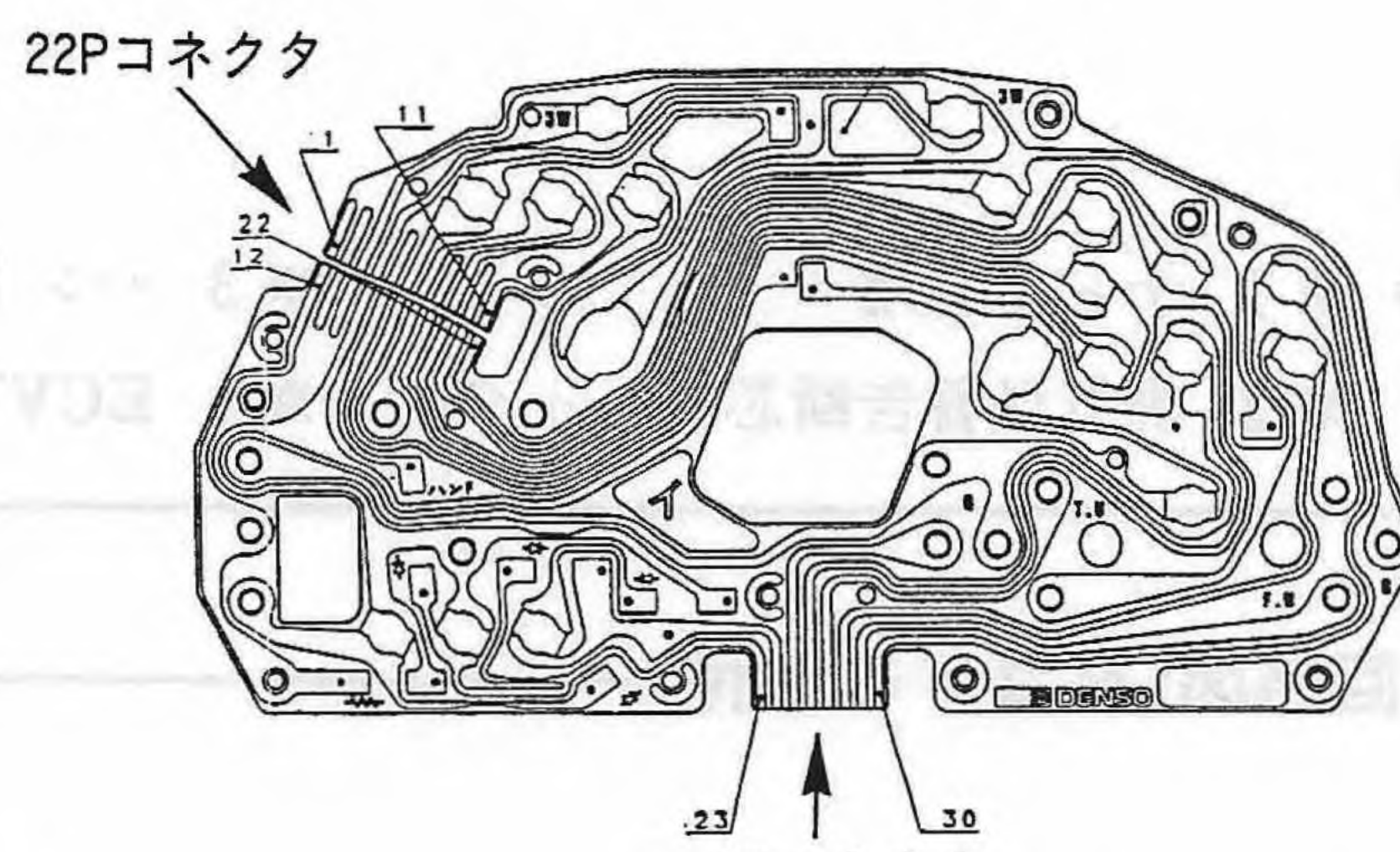
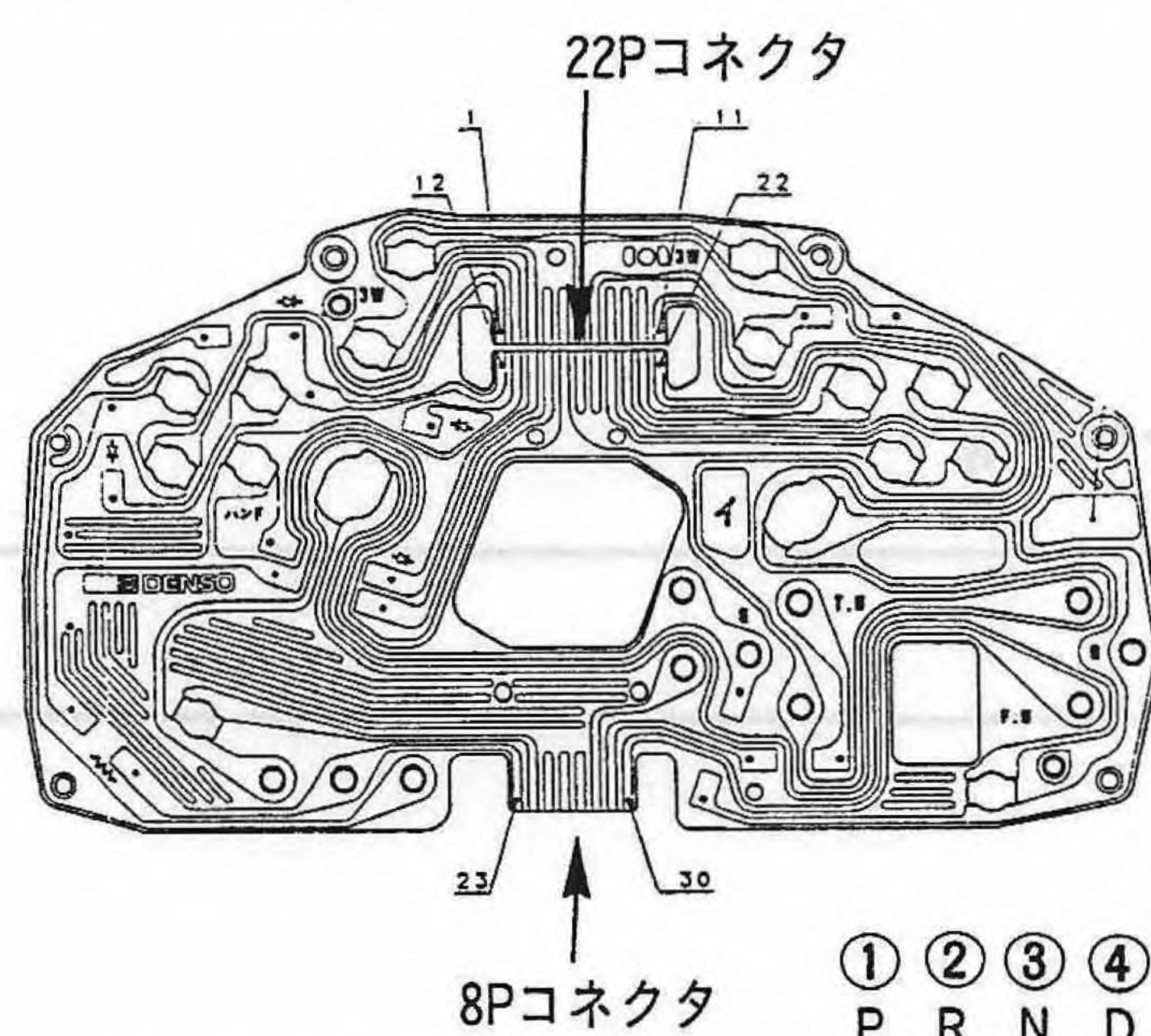
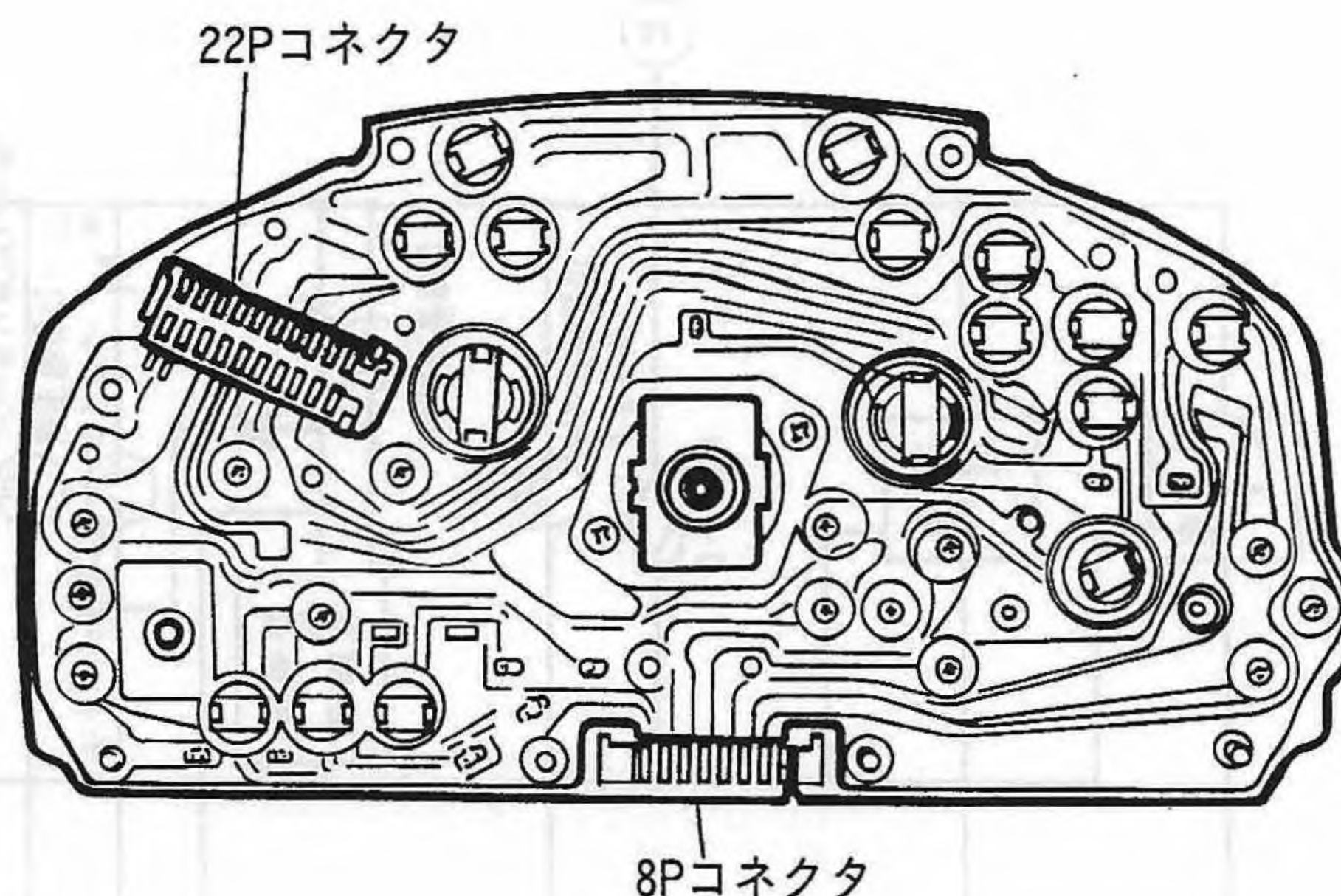


Fig15

接 続 先					接 続 先						
No.	22 P コネクタ	No.	22 P コネクタ	No.	8 P コネクタ	No.	22 P コネクタ	No.	22 P コネクタ	No.	8 P コネクタ
1	RWD or 4WD	12	チャージ	23	排気温警告	1	空	12	排気温警告	23	ブレーキ
2	ターンシグナルR	13	ブレーキ	24	リヤデフォッガ	2	空	13	空	24	チャージ
3	GND	14	パークブレーキ	25	過給圧表示	3	GND	14	空	25	リードSW
4	空	15	空	26	DIFFLOCK	4	イルミ ⊕	15	イグニッション⊕	26	リヤデフォッガ
5	空	16	イグニッション⊕	27	空	5	空	16	空	27	エンジン水温
6	イルミ⊕	17	空	28	リードSW	6	空	17	空	28	クラッチテンプ
7	ターンシグナルL	18	空	29	エンジン水温	7	ハイビーム⊕	18	IG⊖(タコ)	29	フューエル
8	空	19	チェックエンジン	30	フューエル	8	空	19	チェックエンジン	30	RWD
9	空	20	クラッチテンプ			9	ハイビーム⊖	20	エンジン油圧		
10	空	21	ハイビーム⊕			10	空	21	過給圧表示		
11	エンジン油圧	22	ハイビーム⊖			11	ターンシグナルR	22	ターンシグナルL		

回路図(タコメータ無)

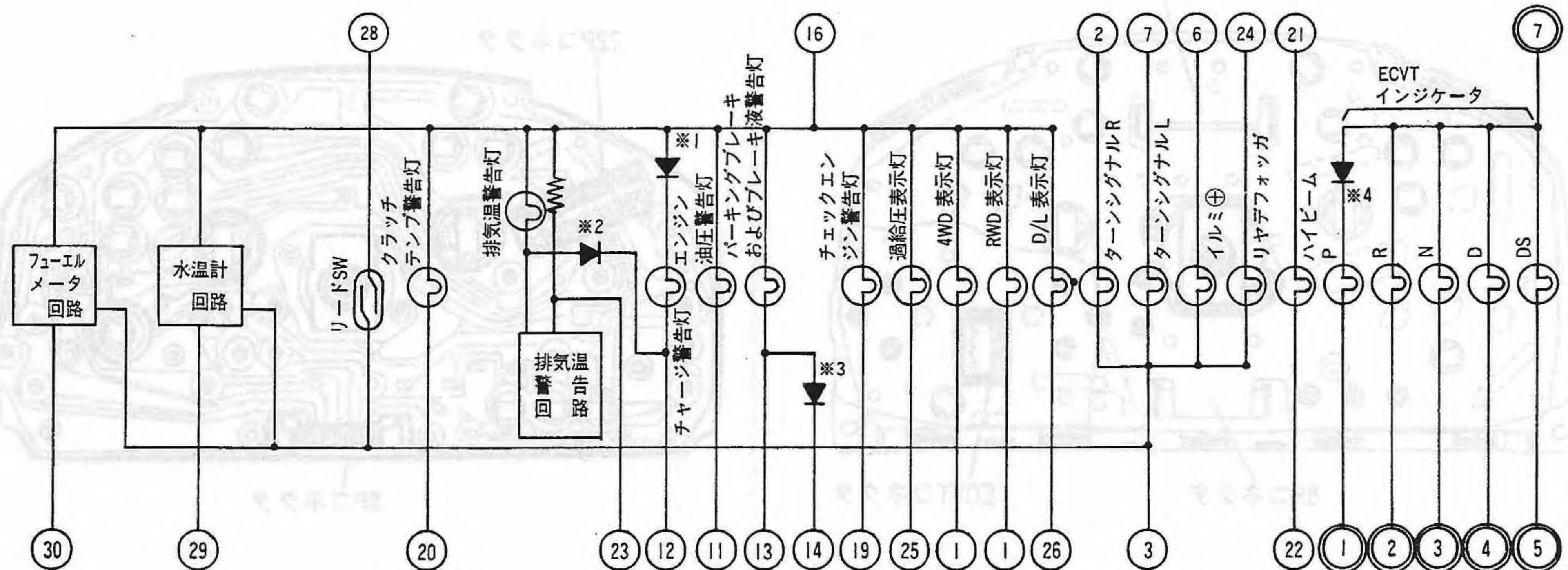


Fig16

S7-030

- 〈注〉 ※1 チャージ用 ※3 ハンドブレーキ
 ※2 排気温警告断芯チェック用 ※4 ECVTインジケータ"P"用

回路図(タコメータ付)

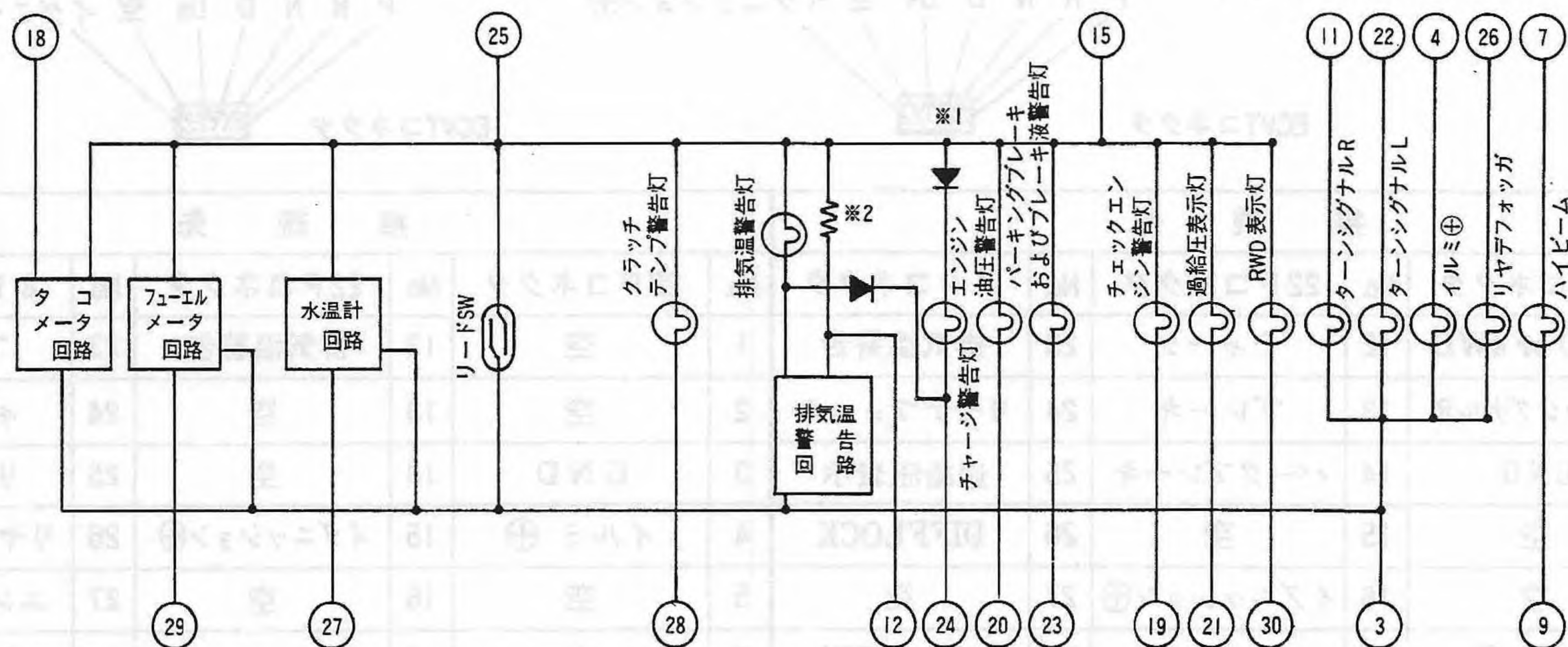


Fig. 17

S7-031

- 〈注〉 ※1 チャージ用 (※3 ECVTインジケータ"P"用)
 ※2 排気温警告断芯チェック用

■ 構成部品

<タコメータ無>

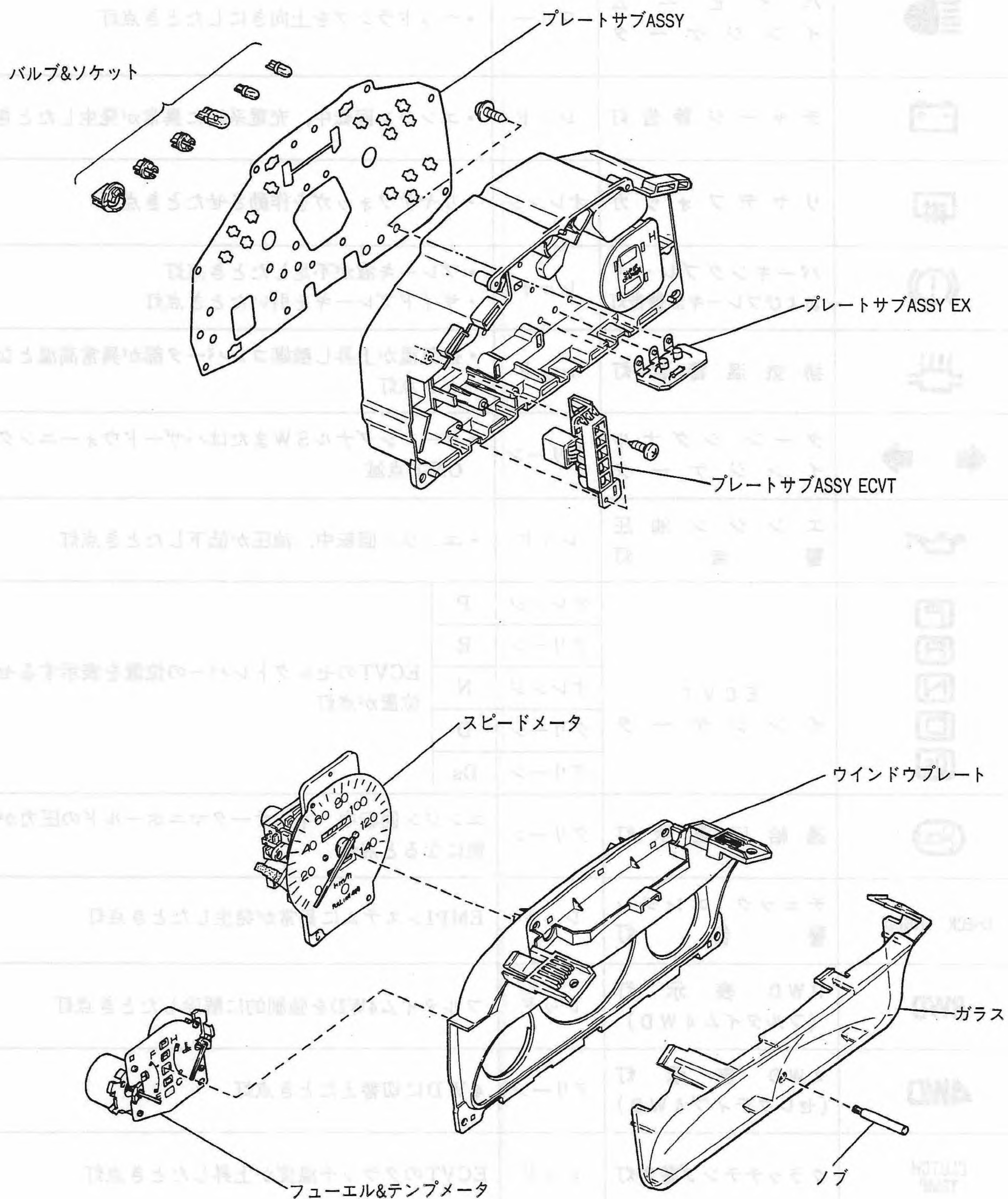




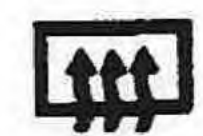






Fig.18

S7-032

■ 構造・作動

—ウォーニング&インジケータ類の表示と機能—

ウォーニング&インジケータ類の表示と機能

表 示	名 称	点灯色	機 能	
	ハ イ ビ ー ム イ ン ジ ケ ー タ	ブルー	・ヘッドランプを上向きにしたとき点灯	
	チャージ警告灯	レッド	・エンジン回転中、充電系統に異常が発生したとき点灯	
	リヤデフォッガ	オレンジ	・リヤデフォッガを作動させたとき点灯	
	パーキングブレーキ およびブレーキ液警告灯	レッド	・ブレーキ液が不足したとき点灯 ・サイドブレーキを引いたとき点灯	
	排 気 温 警 告 灯	レッド	・排気温が上昇し触媒コンバータ部が異常高温となったとき点灯	
	ター ン シ グ ナ ル イ ン ジ ケ ー タ	グリーン	・ターンシグナルSWまたはハザードウォーニングSW ONで点滅	
	エ ン ジ ン 油 圧 警 告 灯	レッド	・エンジン回転中、油圧が低下したとき点灯	
	E C V T イ ン ジ ケ ー タ	オレンジ	P	ECVTのセレクトレバーの位置を表示するセレクト位置が点灯
		グリーン	R	
		オレンジ	N	
		グリーン	D	
		グリーン	Ds	
	過 給 圧 表 示 灯	グリーン	エンジン回転中、インテークマニホールドの圧力が規定値になると点灯	
CHECK ENGINE	チェッ ク エ ン ジ ン 警 告 灯	レッド	EMPIシステムに異常が発生したとき点灯	
RWD	RWD 表 示 灯 (フルタイム4WD)	レッド	フルタイム4WDを強制的に解除したとき点灯	
4WD	4WD 表 示 灯 (セレクトイブ4WD)	グリーン	4WDに切替えたとき点灯	
CLUTCH TEMP	クラッチテンプ警告灯	レッド	ECVTのクラッチ温度が上昇したとき点灯	
DIFF LOCK	DIFF LOCK 表 示 灯	オレンジ	DIFF LOCKに切替わったとき点灯	

〔 8 〕 ランプ ■ 概要

—フロントランプ—

- ・トライ全車のヘッドランプは異形2灯式(H4ハロゲンランプ)でレンズは、樹脂製を採用した。
- ・トラック、バン系は丸型2灯式(シールドビーム)である。

〈トラック〉

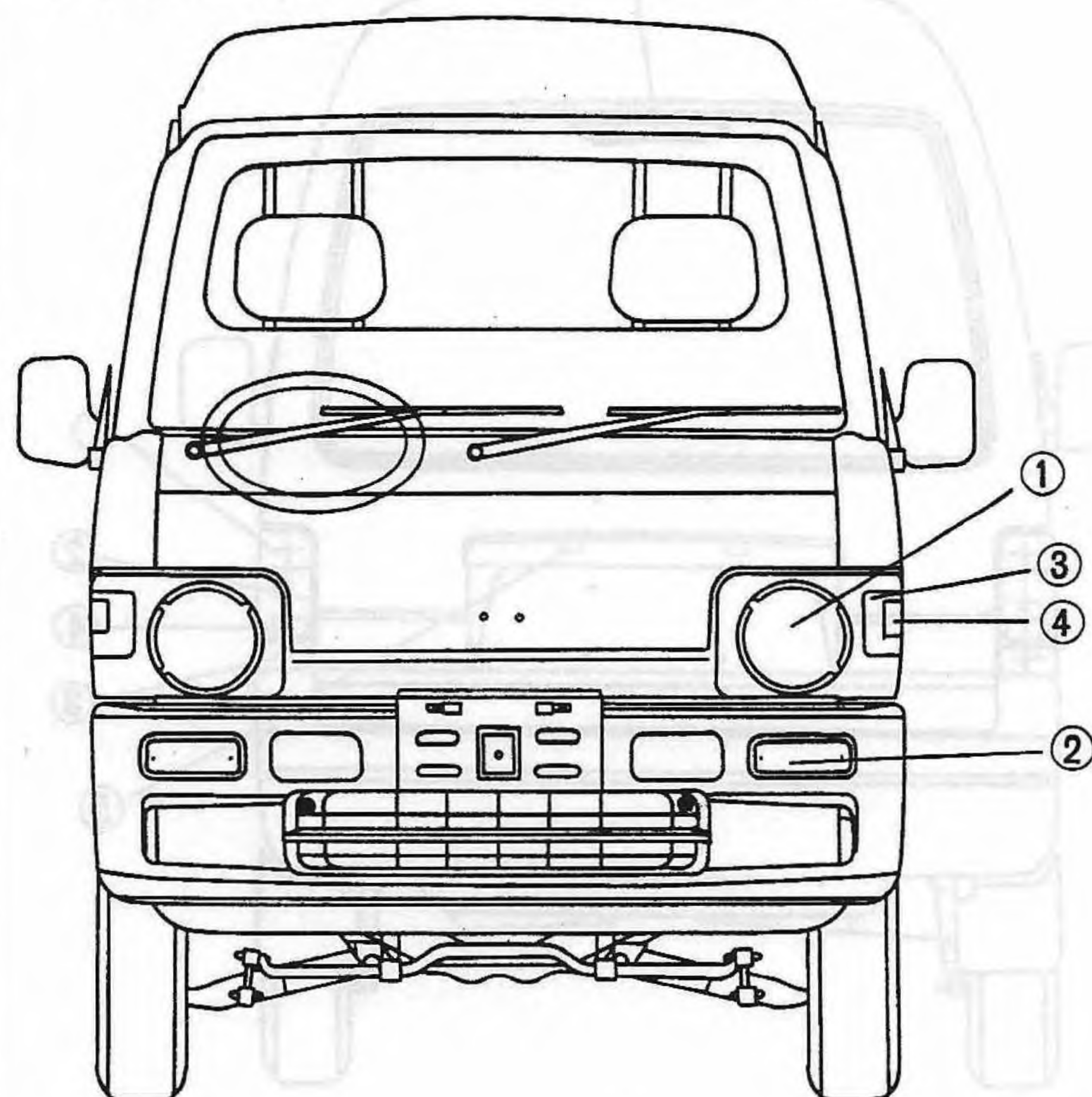


Fig. 19

S7-033

〈トライ〉

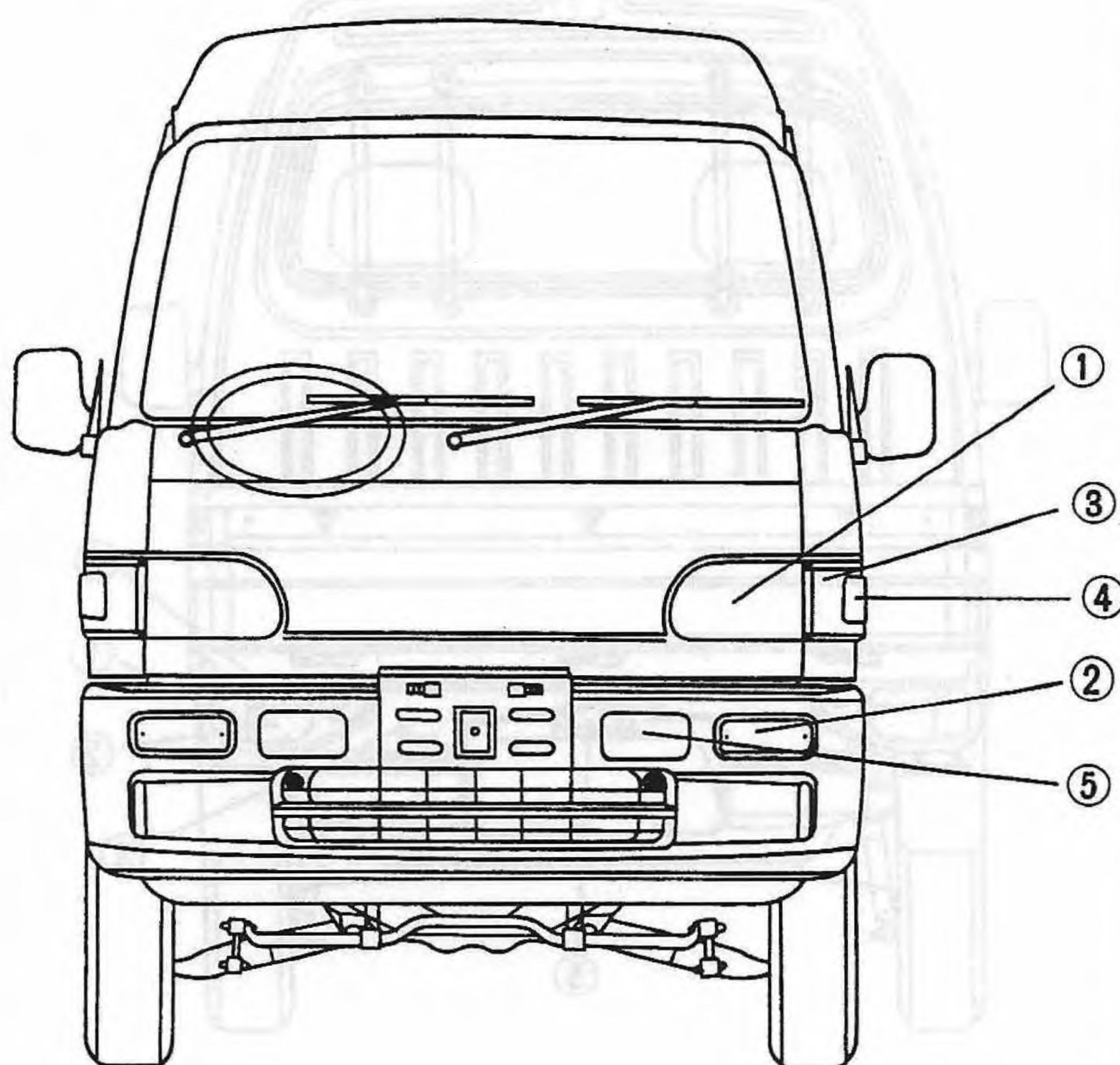


Fig. 20

S7-035

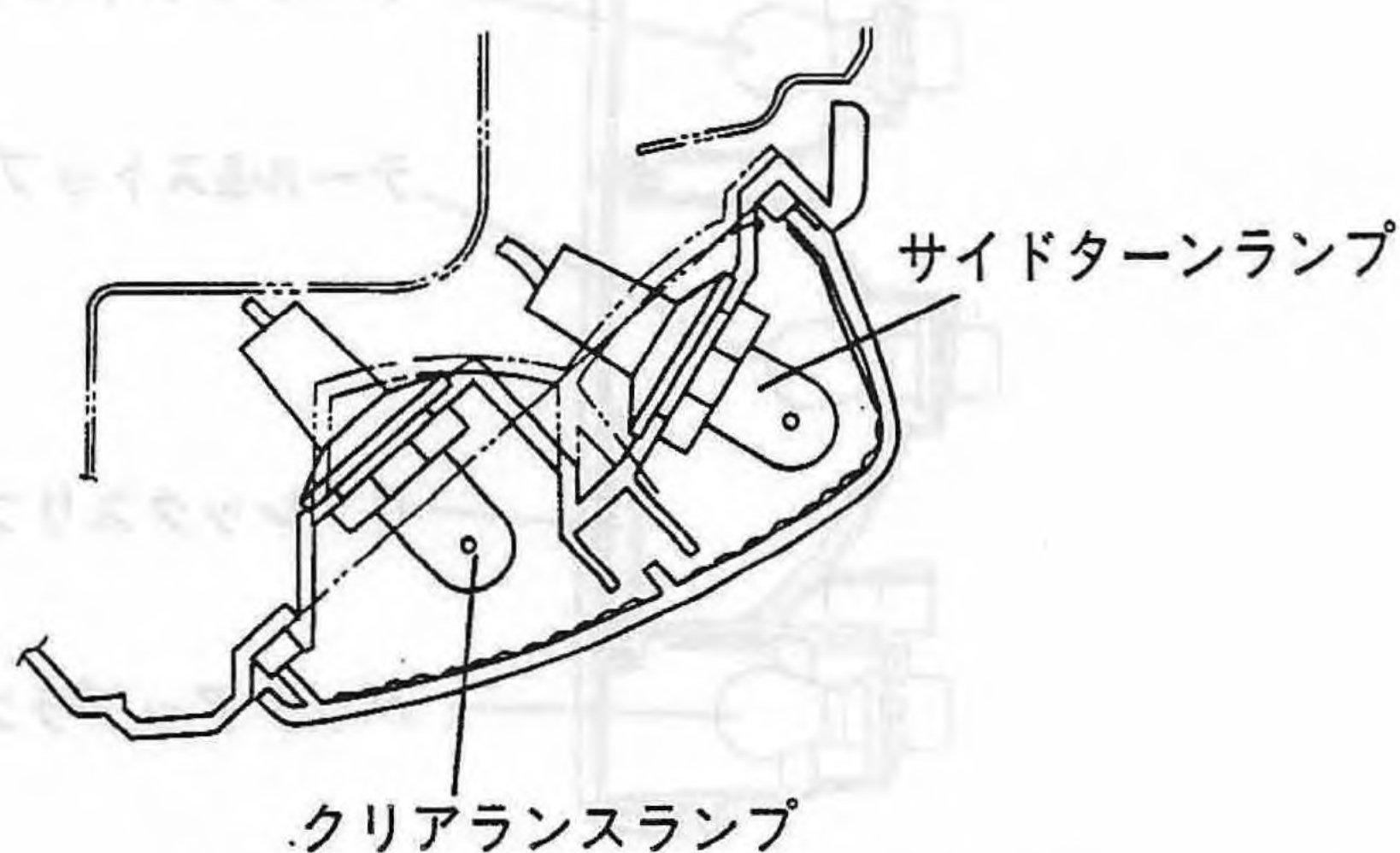


Fig.21

S7-034

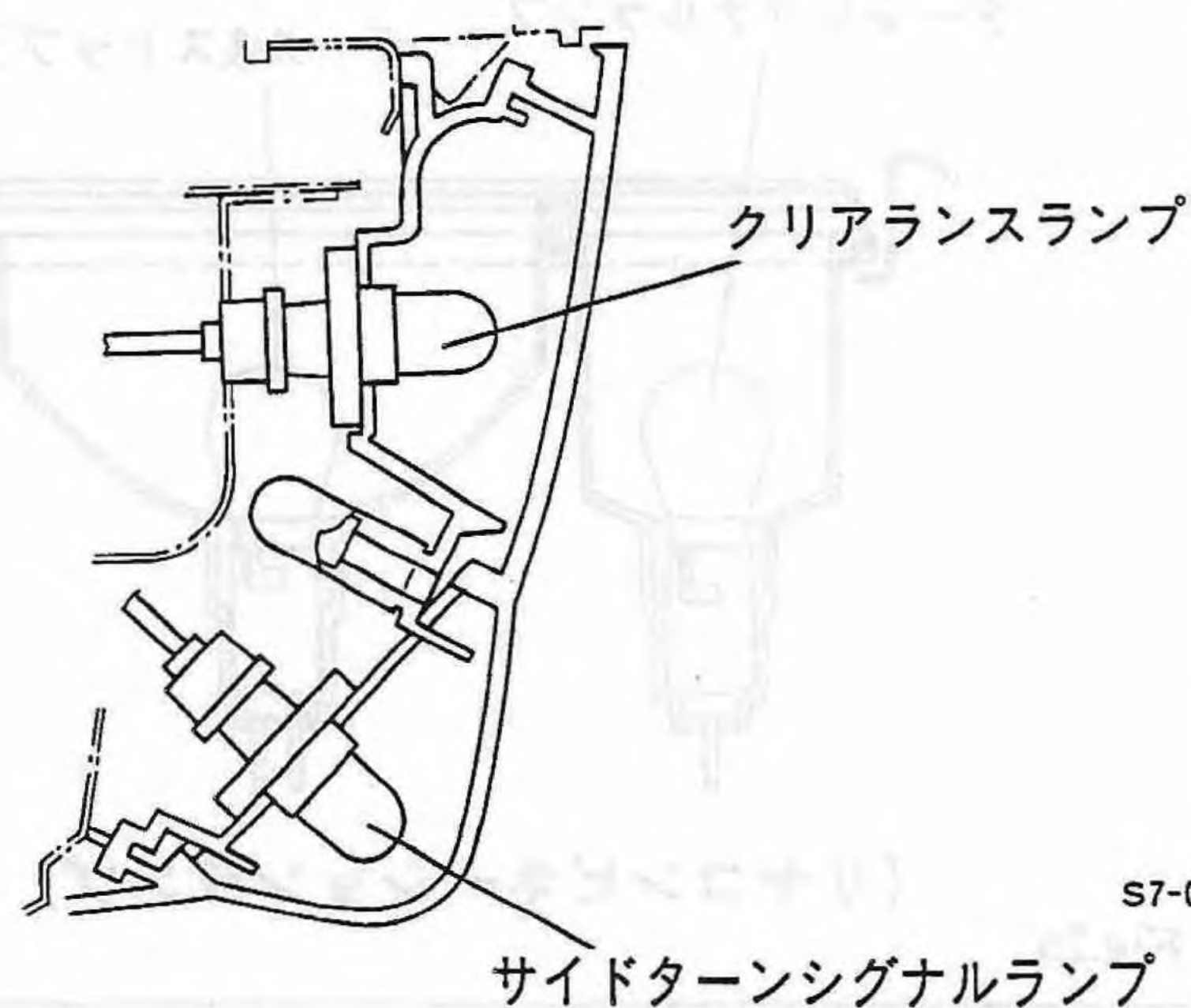


Fig.22

S7-036

(丸型ヘッドランプ用フロントコンビネーションランプ) (異形ヘッドランプ用フロントコンビネーションランプ)

〈仕様〉

No.	ランプ種類	トラック & バン	トライ
①	ヘッドランプ	12V 60/50W 白色(シールドビーム)	12V 60/55W 白色(ハロゲンランプ)
②	フロントターンシグナルランプ	12V 21W	12V 21W
③	クリアランスランプ	12V 5W 燈色	12V 5W 白色
④	サイドターンシグナルランプ	12V 5W 燈色	12V 5W 燈色
⑤	フォグランプ(デアラOP)	—	12V 35W 淡黄色

リヤランプ

＜トラック＞

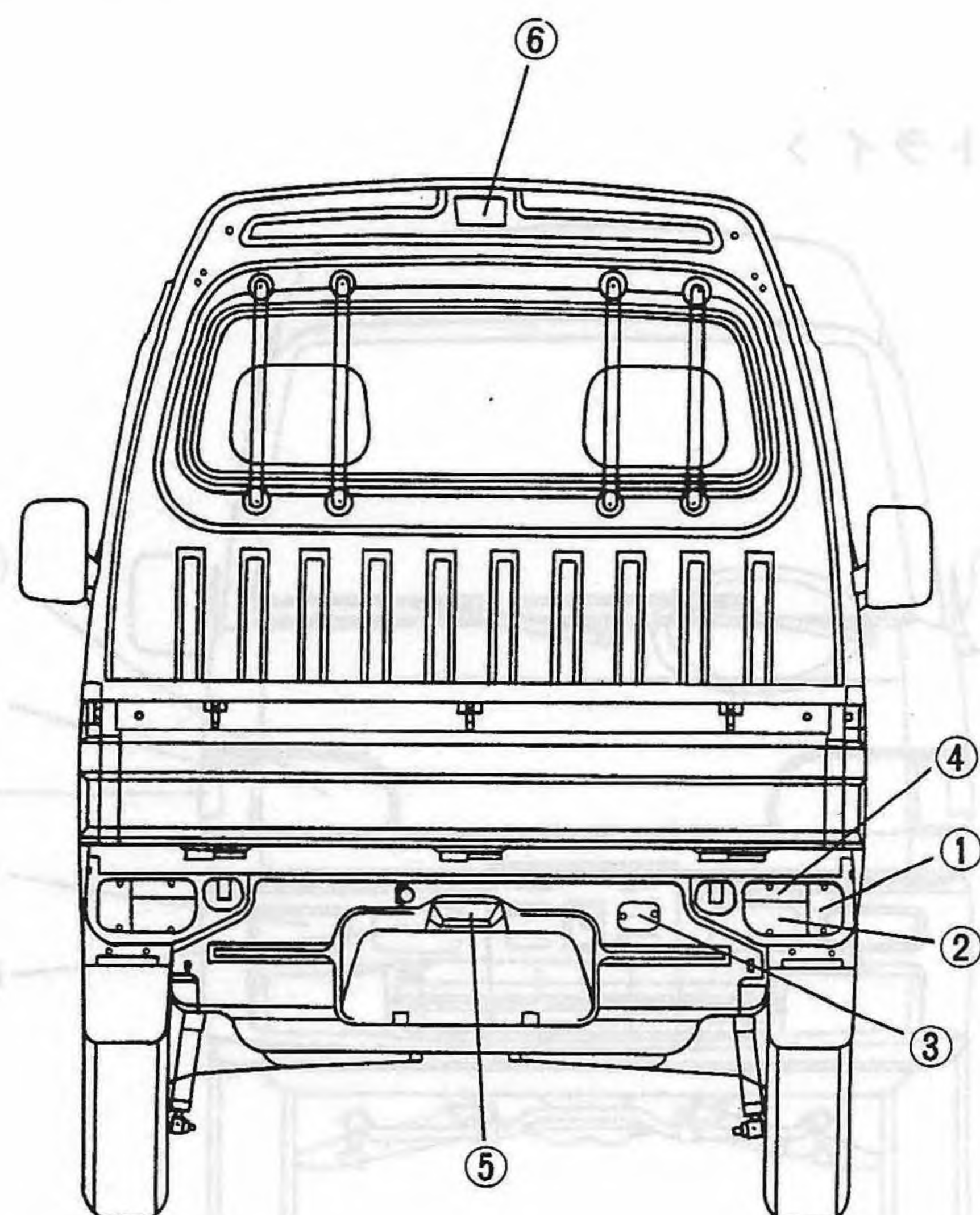


Fig.23

S7-037

＜トライ＞

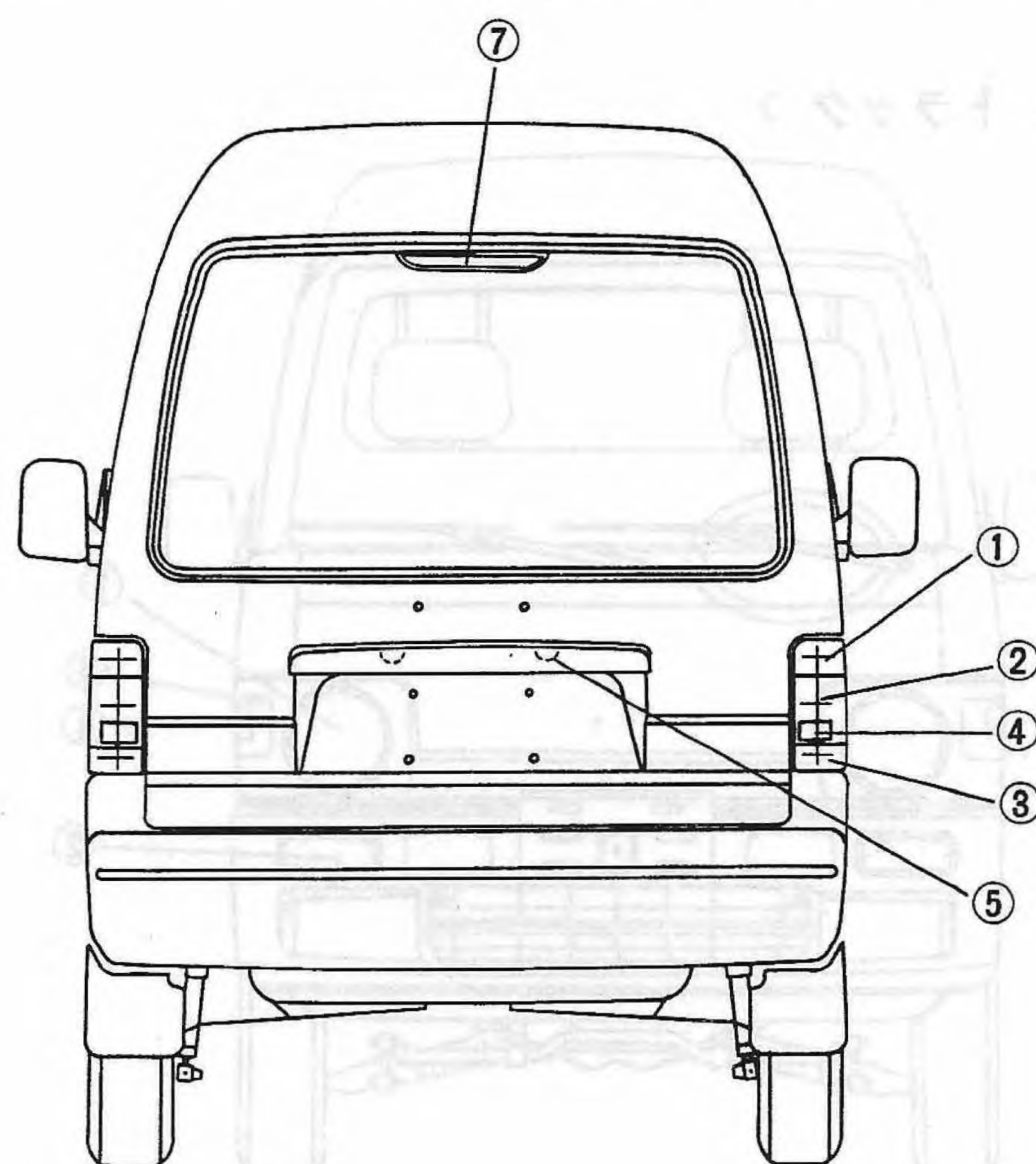
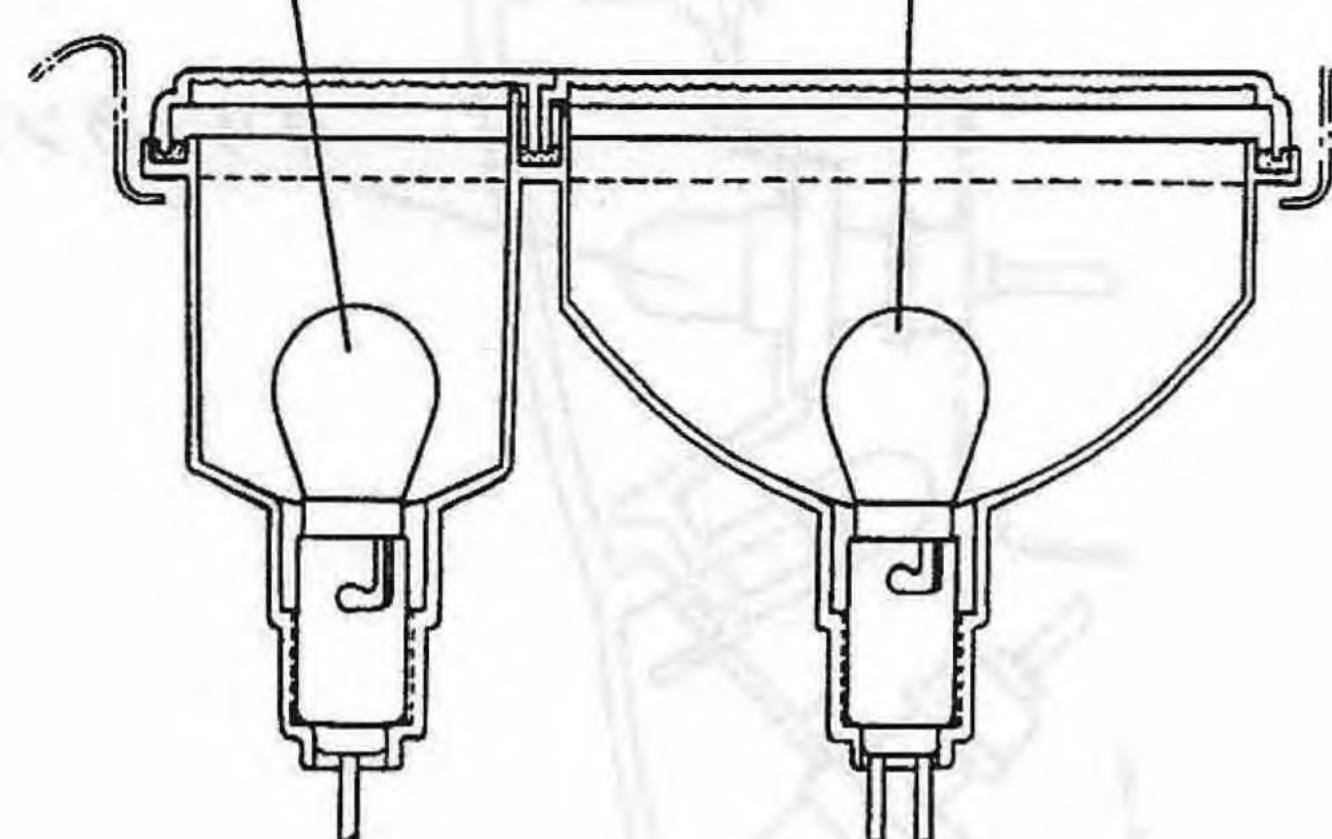


Fig.24

S7-039

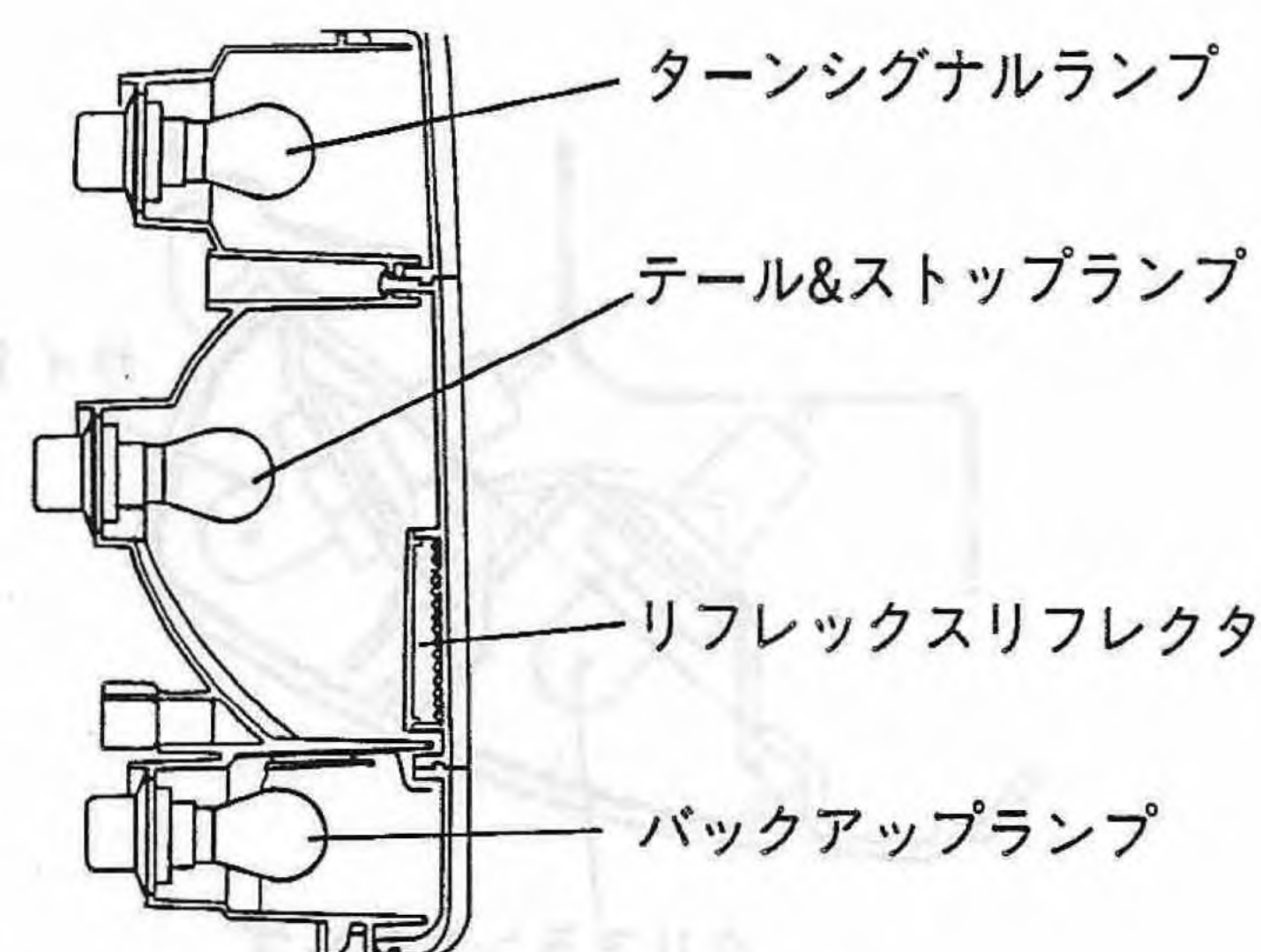
ターンシグナルランプ テール&ストップランプ



(リヤコンビネーションランプ)

Fig.25

S7-038



(リヤコンビネーションランプ)

Fig.26

S7-040

No.	ランプ種類	トラック & パネルバン	トライ & バン
		バルブ種類	
①	ター ン シ グ ナ ル ラ ン プ	12V 21W 燈色	12V 21W 燈色
②	ス ト ッ プ & テ ー ル ラ ン プ	12V 21/ 5 W 赤色	12V 21/ 5 W 赤色
③	バ ッ ク ア ッ プ ラ ン プ	12V 21W 白色	12V 21W 白色
④	リフレックスリフレクタ(反射器)	赤色	←
⑤	ラ イ セ ン ス ラ ン プ	12V 10W 白色(1 灯)	12V 5 W 白色(2 灯)
⑥	ワ ー キ ン グ ラ ン プ	12V 10W 白色	—
⑦	ハイマウンテッドストップランプ (デ—ラOP)	—	12V 18W×4 赤色 (ハイルーフ車のみ)

ルームランプ



Fig.27

S7-041

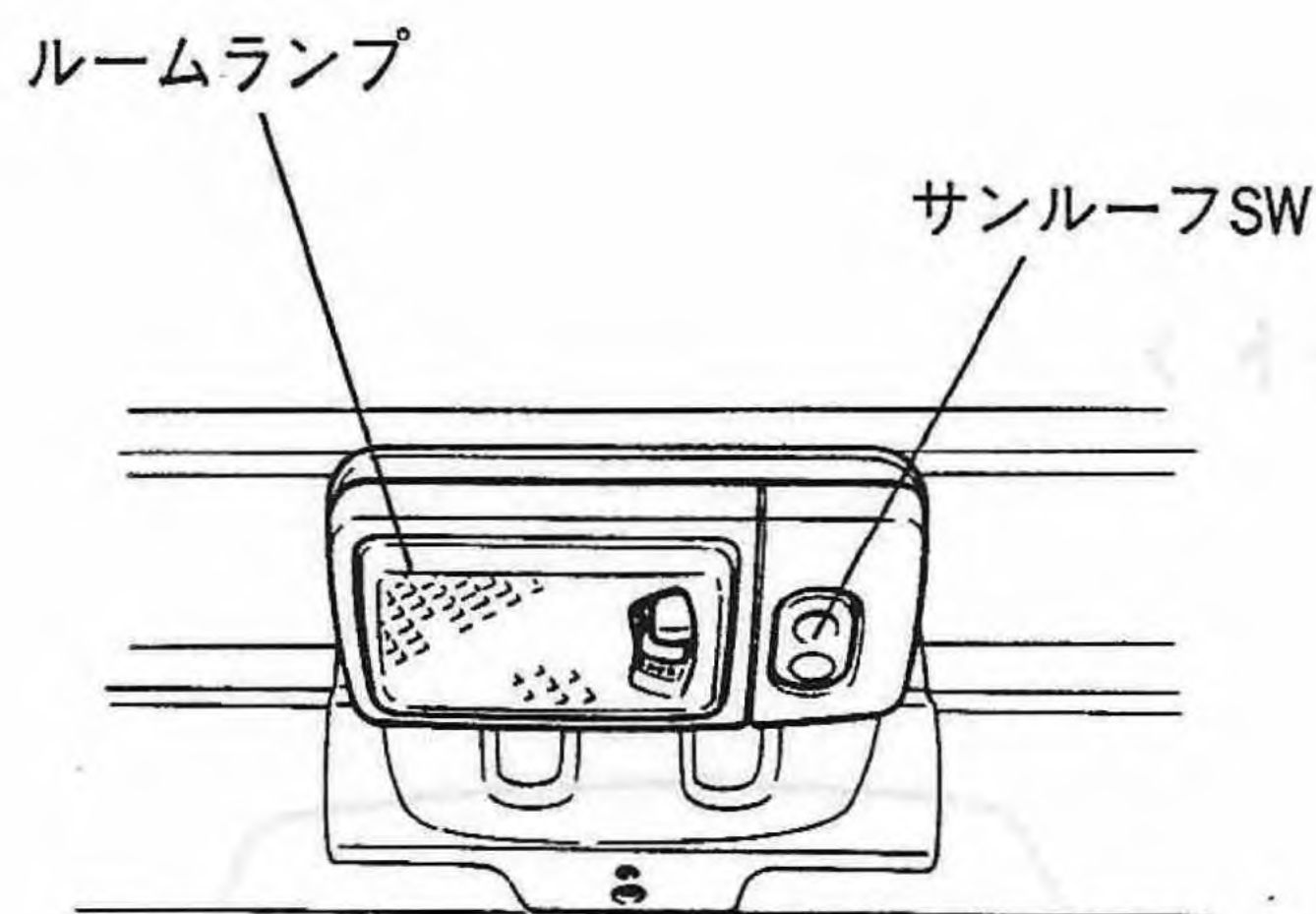


Fig.28

S7-042

項 目		車 種	トラック		バ ン		トライ	バルブ 種 類
			S T D	S D X	S T D	S D X	サンサンルーフ	
ル ー ム ラ ン プ	運転席ドア連動 S W		—	○	—	○	—	12V-8W
	助手席ドア連動 S W		—	(○) 営農	—	—	○	12V-8W
サンサン ルーフ付	運転席シーソ S W		—	—	—	—	○	12V-8W

ラゲッジルームランプ, ワーキングランプ

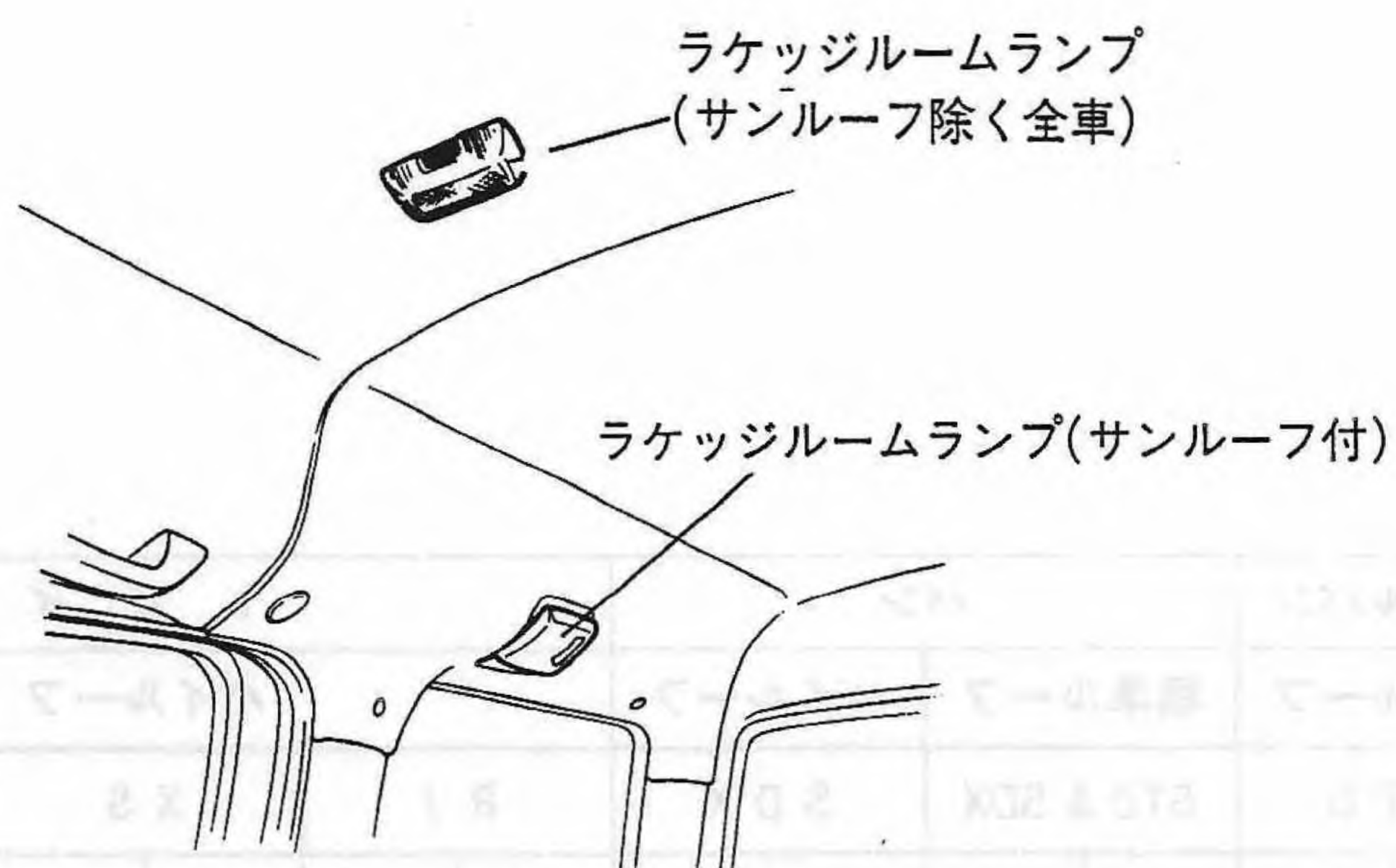


Fig.29

S7-043

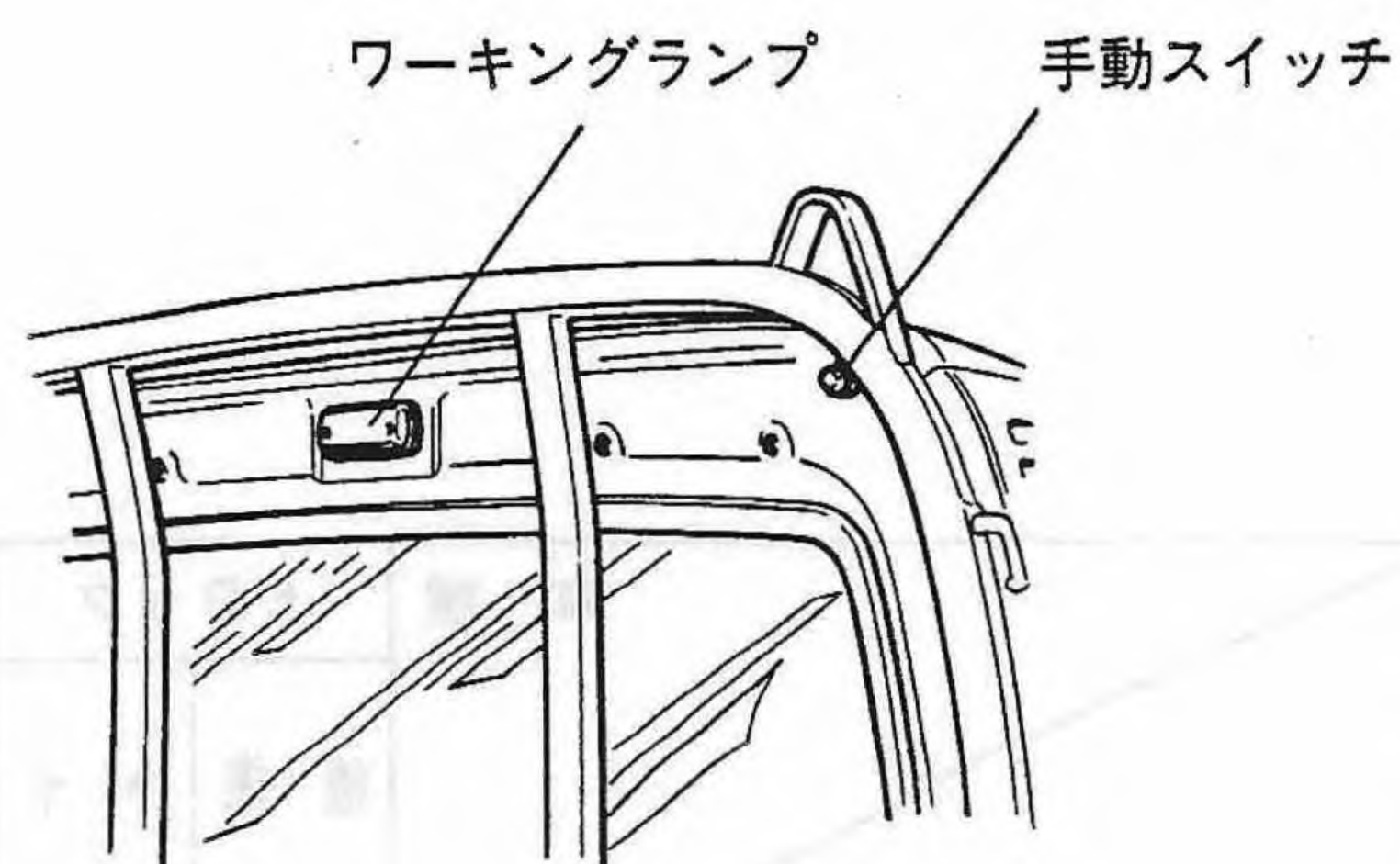


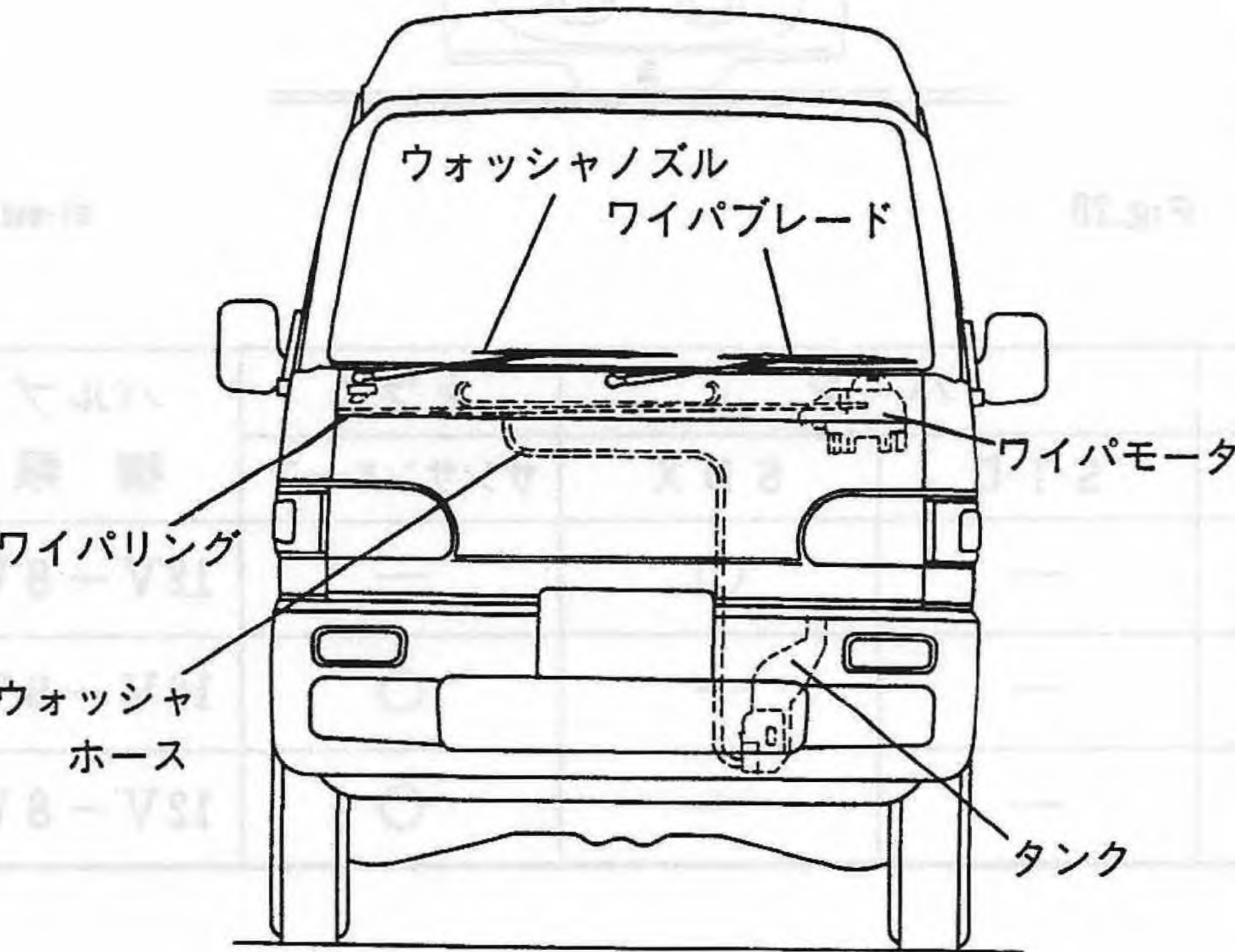
Fig.30

S7-044

項 目		車 種	トラック		バ ン		トライ	バルブ 種 類
			一般	(赤帽)	標準ルーフ	ハイルーフ	全 車	
ラ ゲ ッ ジ ル ー ム ラ ン プ	運転席ドア連動 S W		—	—	—	○	—	12V-8W
	左スライドドア連動 S W		—	—	—	—	○	12V-8W
	バックドア連動 S W		—	—	—	—	○	12V-8W
ワ ー キ ン グ ラ ン プ	インパネ/スイッチ部		—	(○)	—	—	—	12V-10W
	バックパネル/スイッチ部		○	—	—	—	—	12V-10W

[9] ワイパ&ウォッシャ ■ 概要

＜ フロント ＞



＜ リヤ ＞

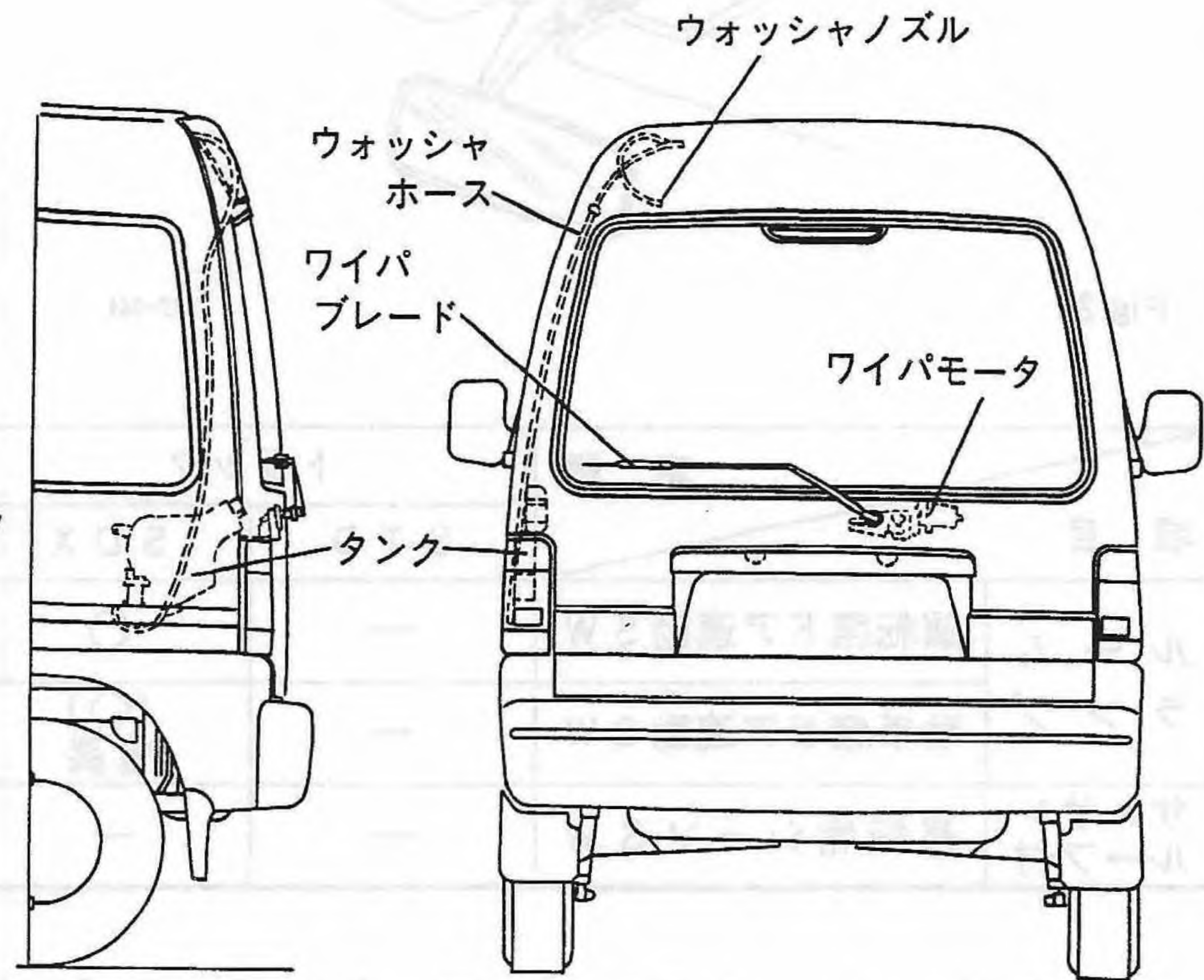


Fig.31

S7-700

項 目		車 種	トラック		パネルバン		バン				ト ラ イ					
			標 準 ルーフ	ハ イ ルーフ	ハイルーフ		標準ルーフ		ハイルーフ		ハイルーフ					
					S T D		STD & SDX		S D X		R J		X S		X V	
					2WD	4WD	2WD	4WD	2WD	4WD	2WD	4WD	2WD	4WD	2WD	4WD
フ ロ ン ト ワ イ パ	黒 塗 装		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ワ イ パ	ミ ス ト 付 2 速	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
		ミ ス ト 付 2 速 + 間 欠	(○) (営業のみ)	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○
	ノズル色	黒 色	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○
		グ レ ー	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
	ミ ス ト 作 動		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウ オ ッ シ ャ 連 動			(○) (営業のみ)	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○
リ ャ ワ イ パ (黒塗装)			—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○

■ 構造・作動

—フロントワイパ&ウォッシャの構造—

- ・ワイパブレードは運転席，助手席とも400mmのものを採用した。
- ・ブレードとアームの結合方法は交換作業性の良いUフック方式を採用した。
- ・ウォッシャの容量は0.5ℓアップして1.5ℓとした。
- ・注入口は助手席側下のキャブフロアーの作業開口部に取り付けている。
- ・ブレードセット位置はブレード先端とウェザーストリップとのスキマはオートストップ状態で 25 ± 5 mmに設定している。

〈 ウォッシャタンク注水口取付付置 〉

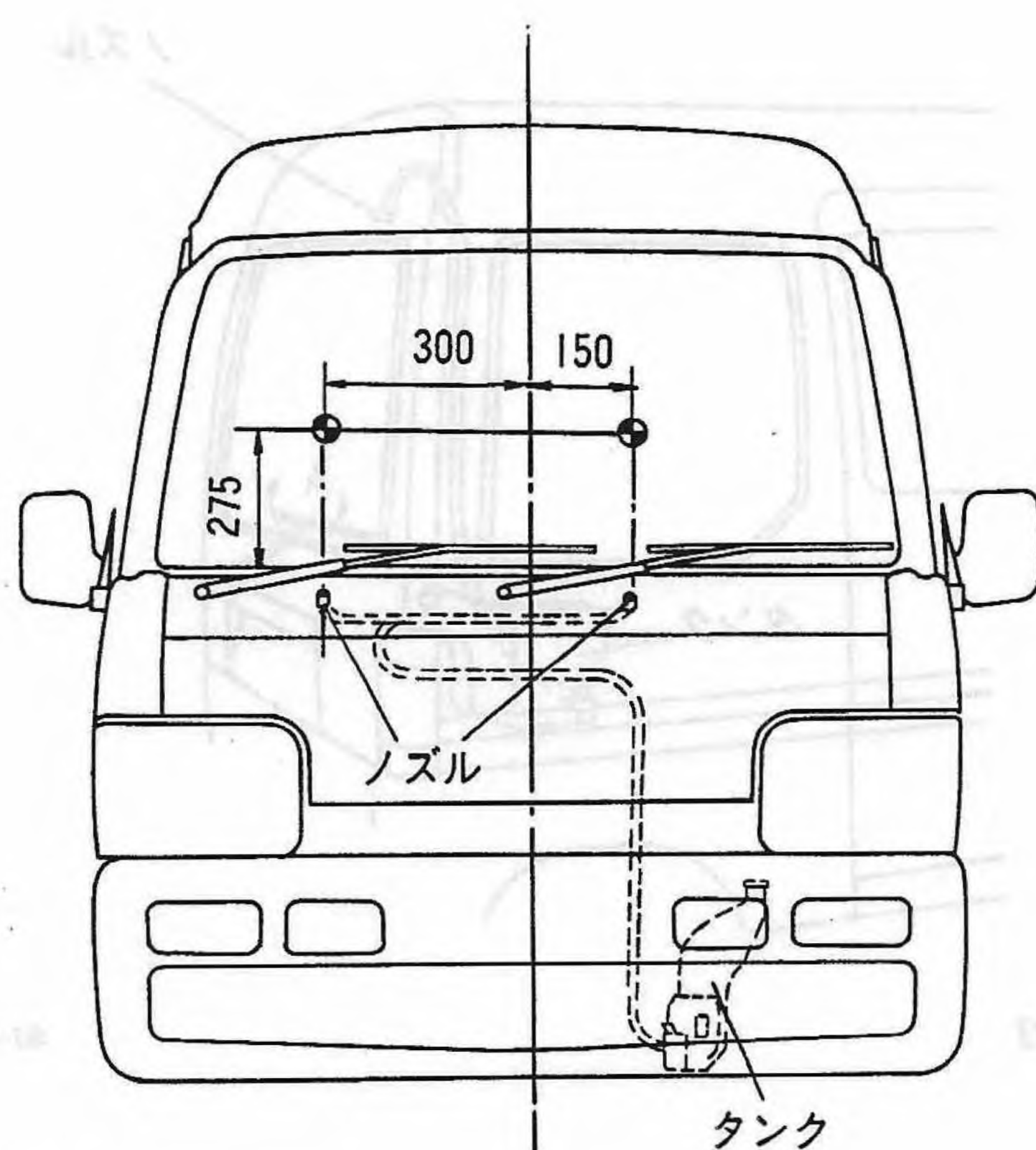


Fig.32

S7-047

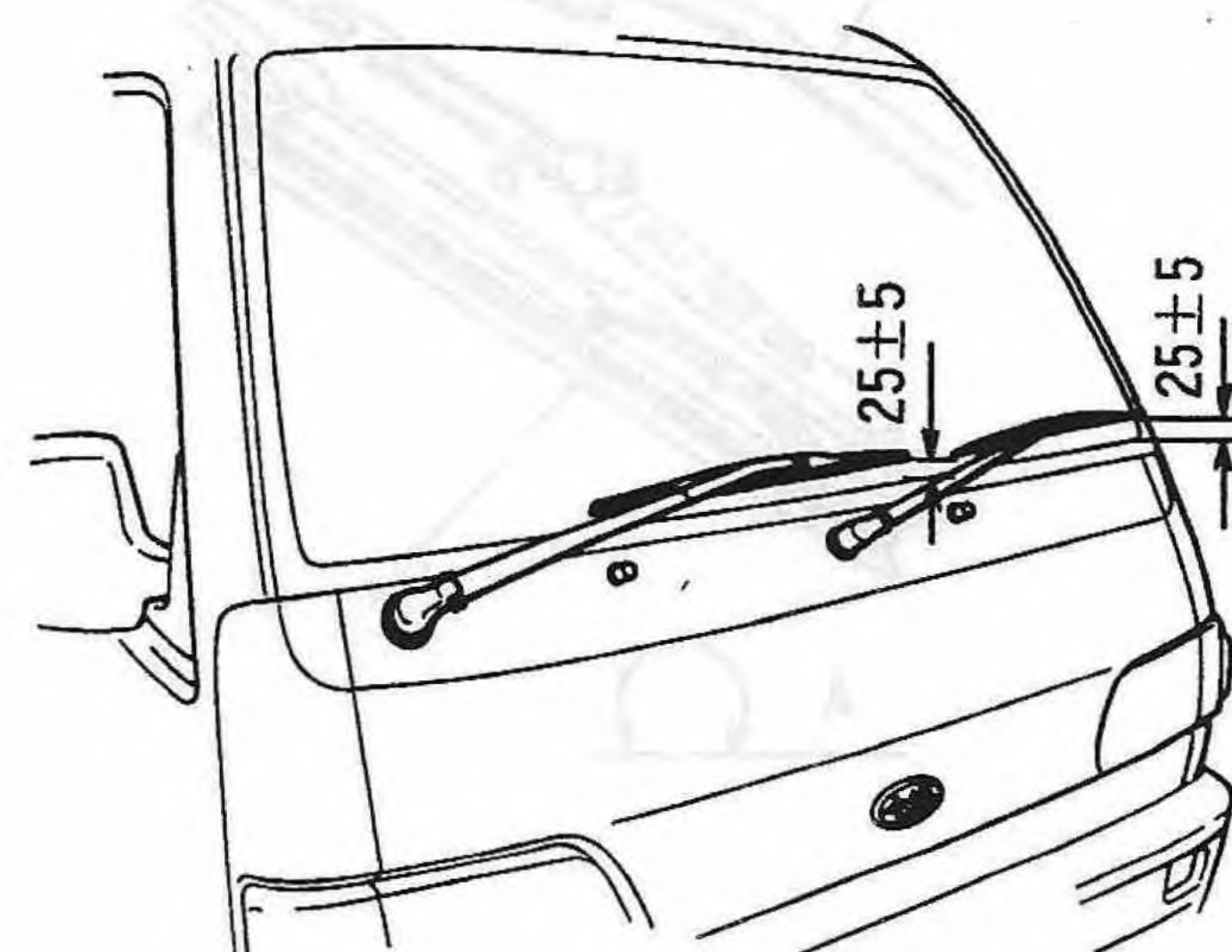


Fig.33

S7-048

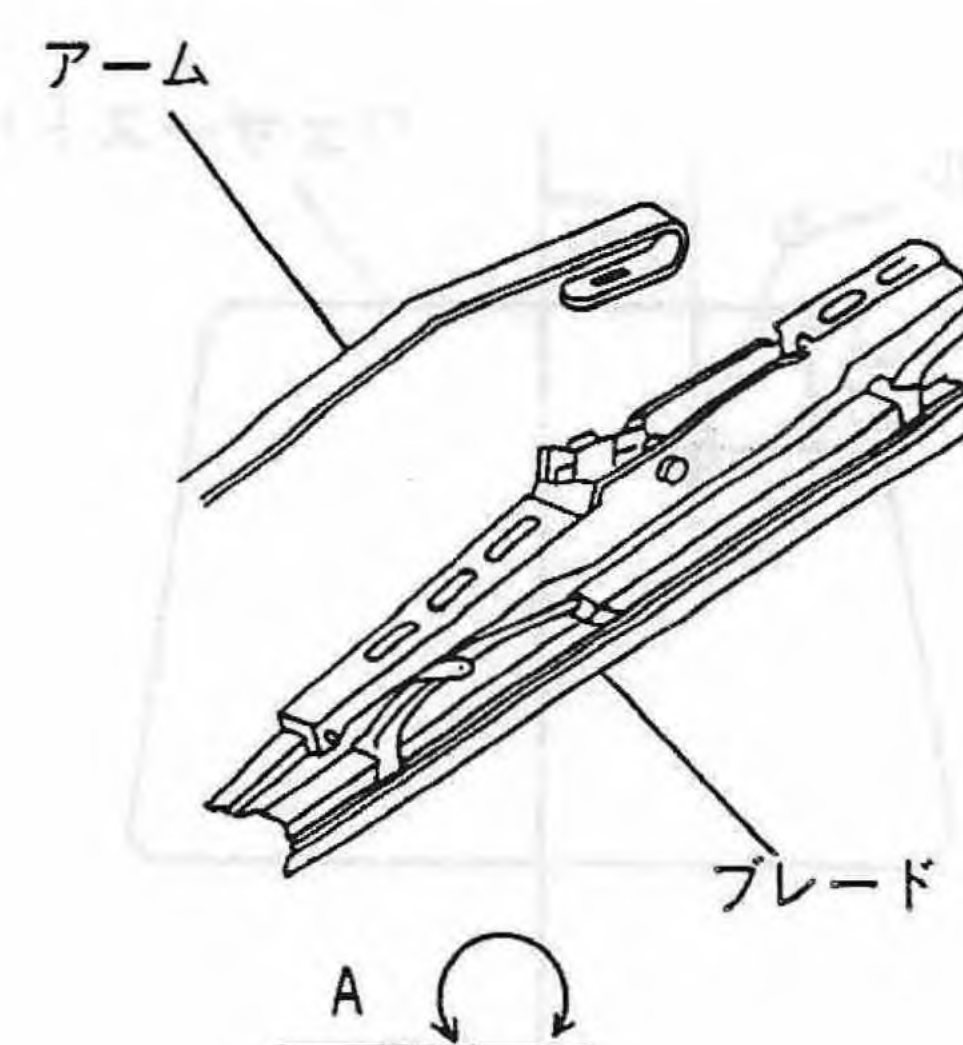


Fig.34

S7-050

項 目		車 種	トラック		バン, トライ
ワイパ モータ	定 格 電 圧		12V		←
	無負荷時 特 性	回転数	LOW	50 ± 5 rpm	←
			HIGH	75 ± 8 rpm	←
	拘束特性	電 流	3 A 以下		←
		トルク	LOW	120kg-cm	←
			HIGH	100kg-cm	←
		電 流	20 A 以下		←
ブレード	長 さ	運転席 助手席	400mm		←
タ ン ク 容 量			1.5 ℓ		←

リヤワイパ&ウオッシャの構造

- 1 ブレード方式でワイパブレードの長さは380mmとした。
- アームとブレードの結合はU フック結合方式である。
- ワイパ作動角は110°
- ウオッシャタンク容量は1.0 ℓ

く アームとブレードの結合方式をUフック方式 く

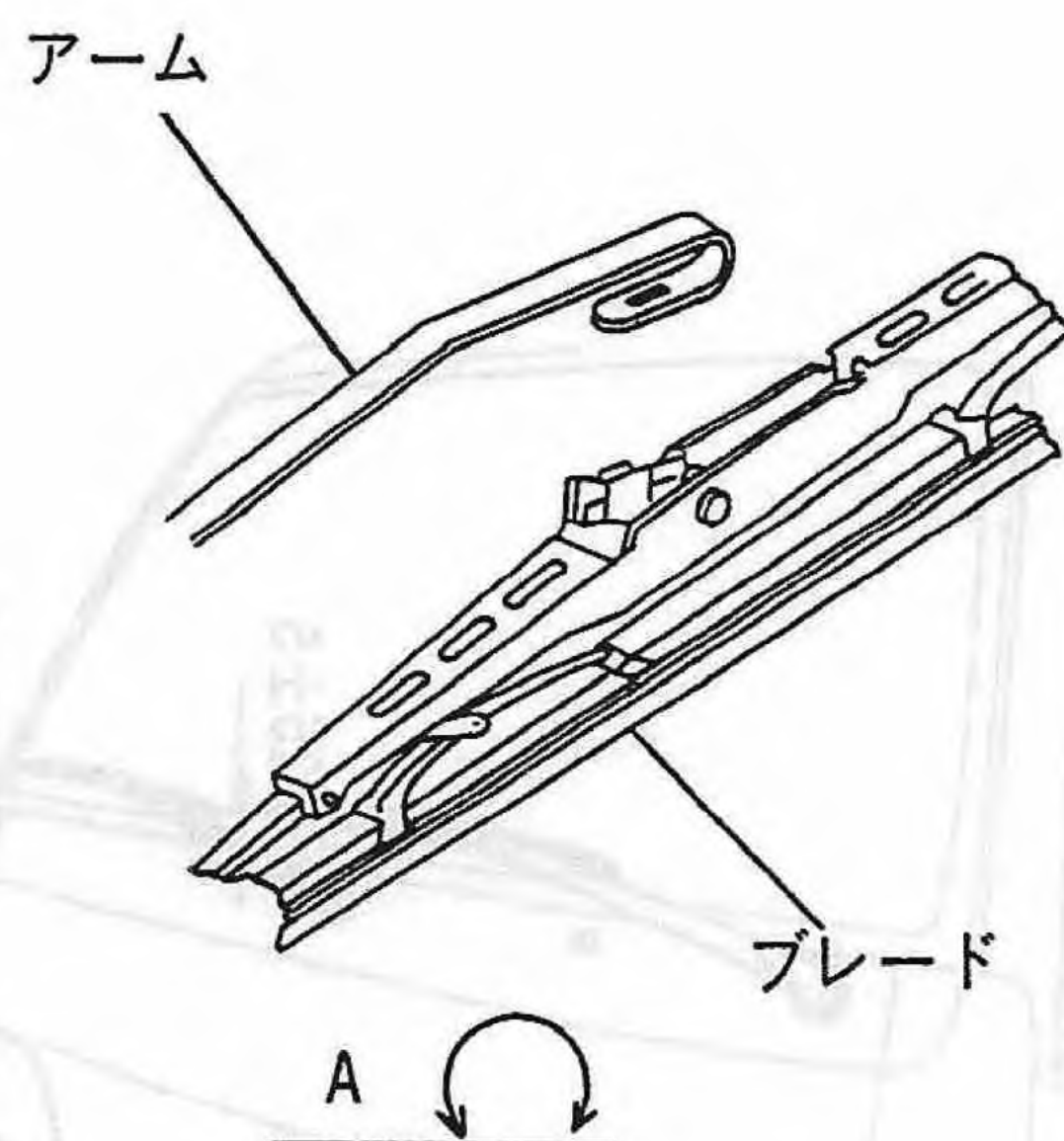


Fig.35

S7-050

く ウオッシャ液噴射位置 く

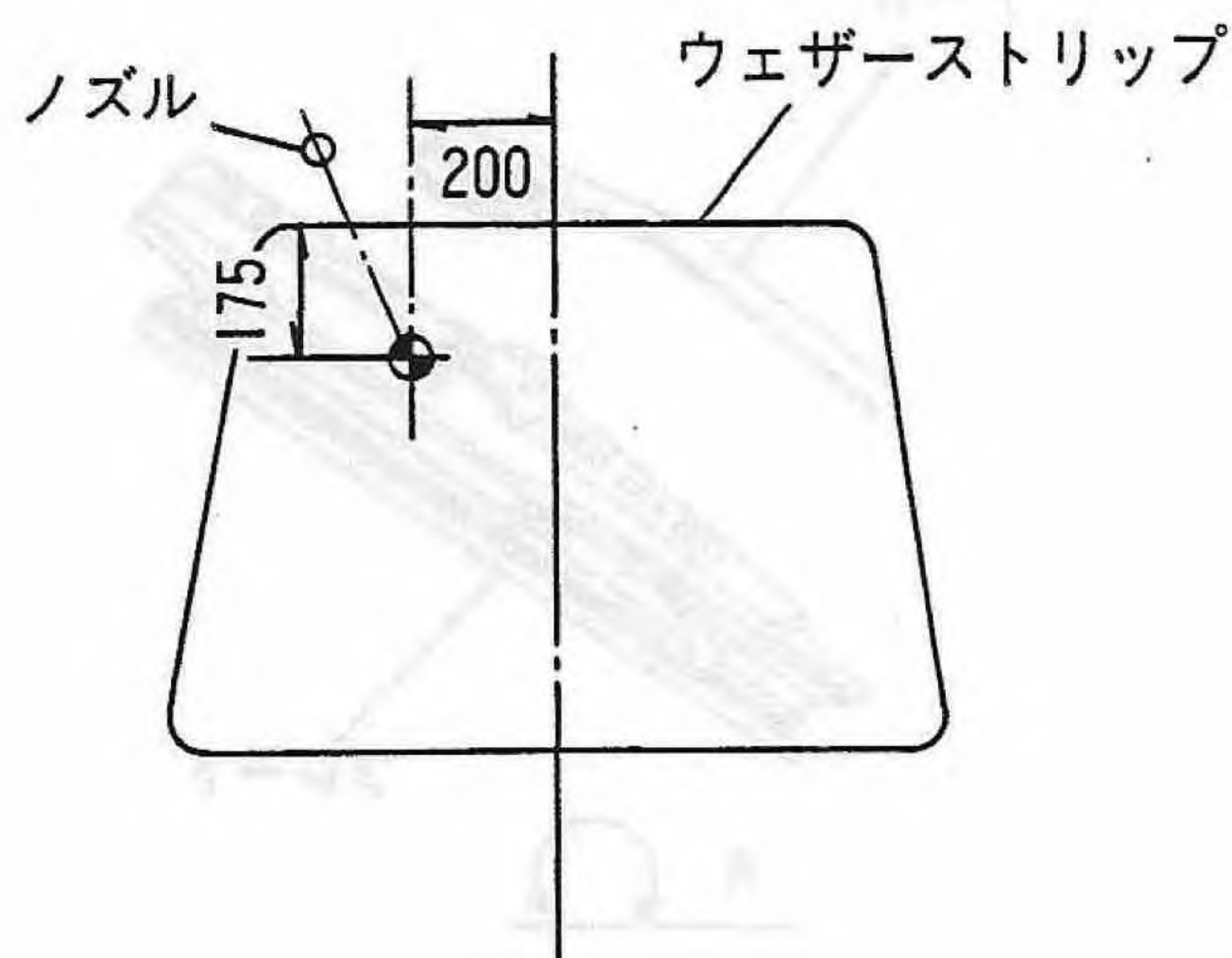


Fig.36

S7-051

- 注水口は従来車と同様にリヤコンビランプ上部に設定した。

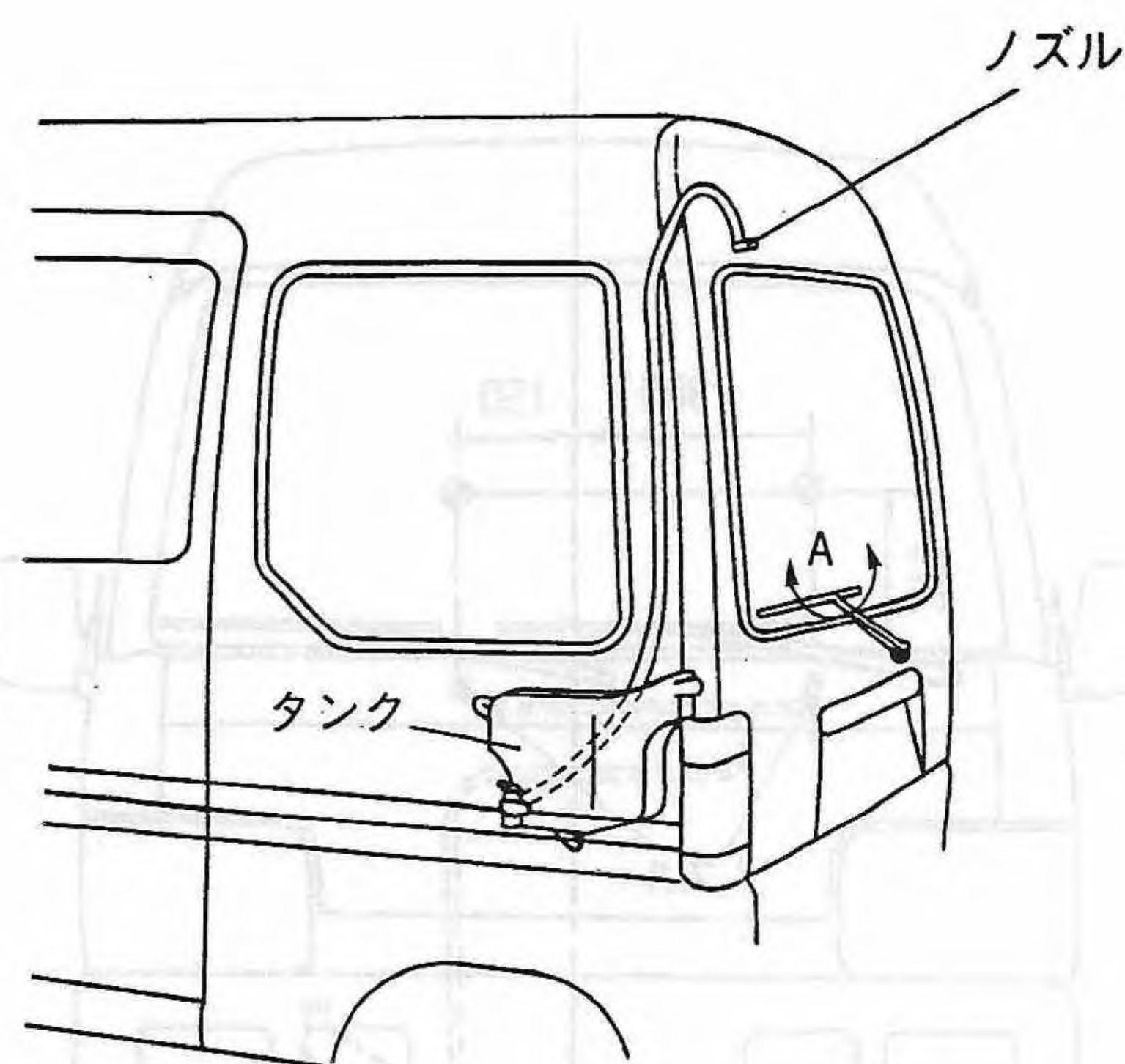


Fig.37

S7-051

- ブレードセット位置はブレード先端とウェザーストリップとのスキマはオートストップ状態で 15 ± 5 に設定した。

く 仕 様 く

項 目			仕 様
ワイパ モータ	定 格 電 圧		12V
	無負荷 時特性	回 転 数	40±5 rpm
		電 流	2 A 以下
	拘 束 特 性	トルク	0.80kg-m以上
		電 流	13A 以下
	作 動 角 度		110°±5°(無負荷時)
ブ レ ード 長 さ			380mm
タ ン ク 容 量			1.0 ℓ

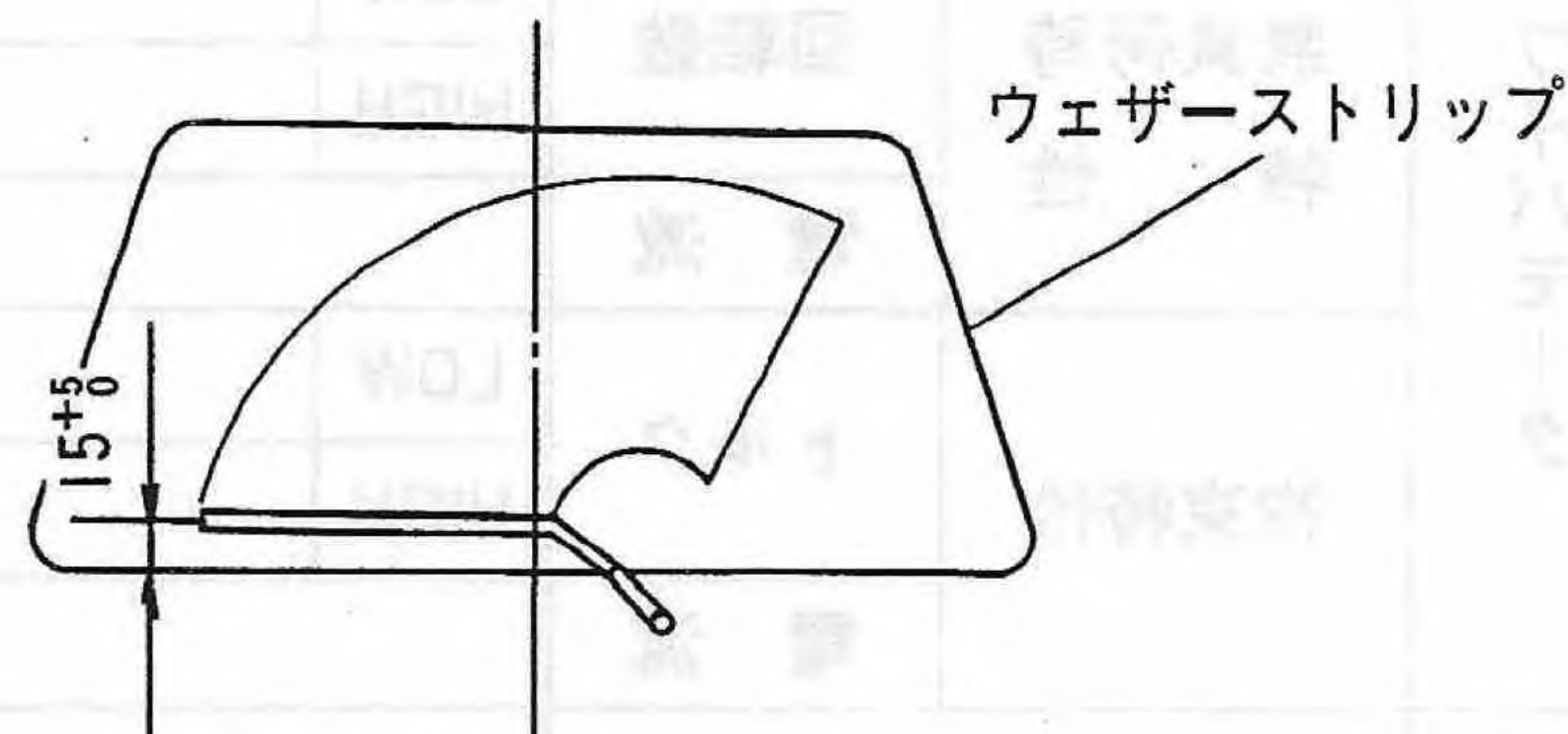


Fig.38

S7-052

[10] コンビネーションスイッチ

- ステアリングコラム部にマルチユース方式のコンビネーションスイッチを採用した。また、リヤワイパおよびミスト機能を設定した。
- サービス性向上を狙い、スイッチ部分(ワイパ側のみ)を分離できる構造とした。

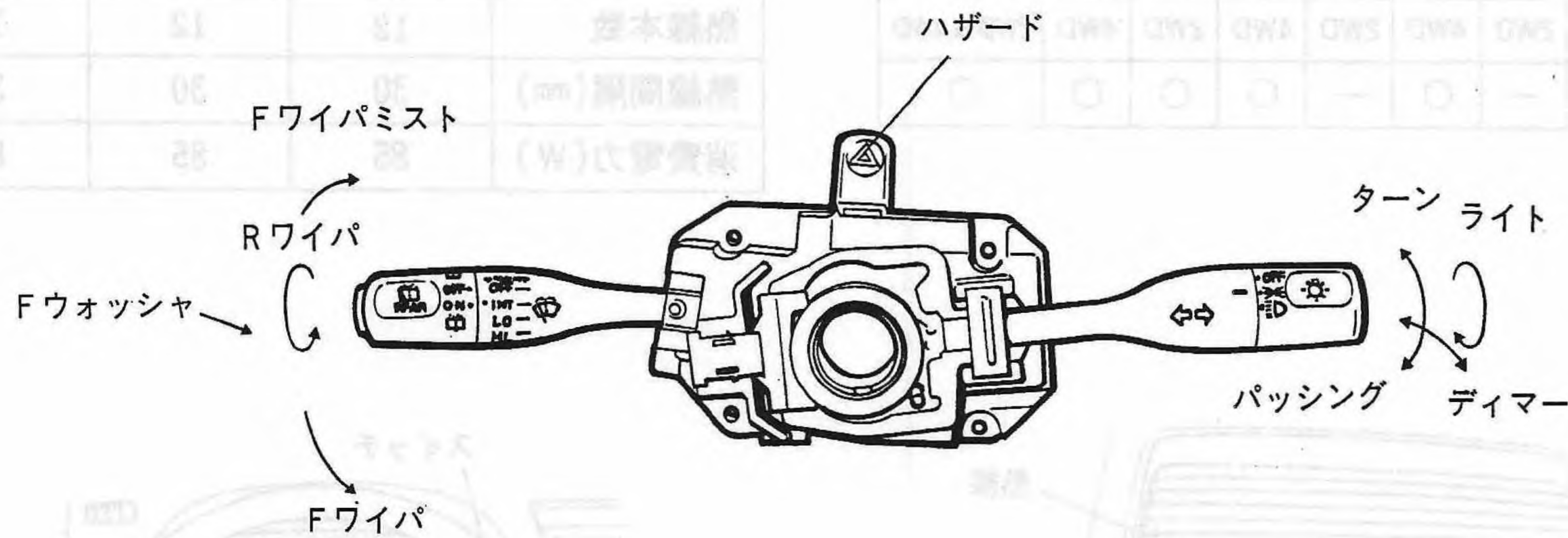


Fig.39

S7-053

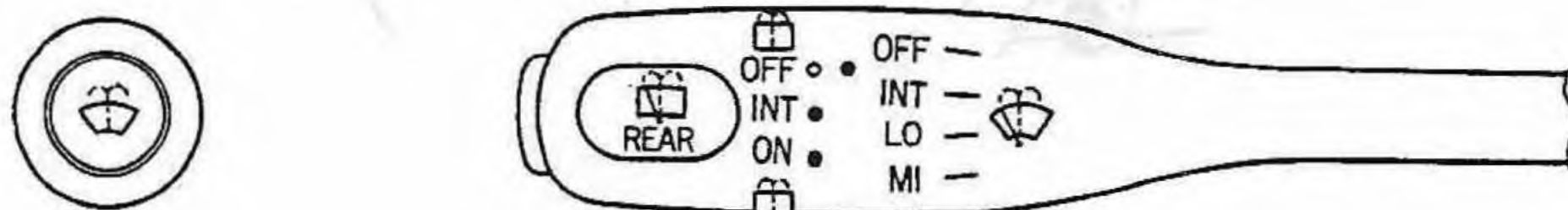


Fig.40

S7-054

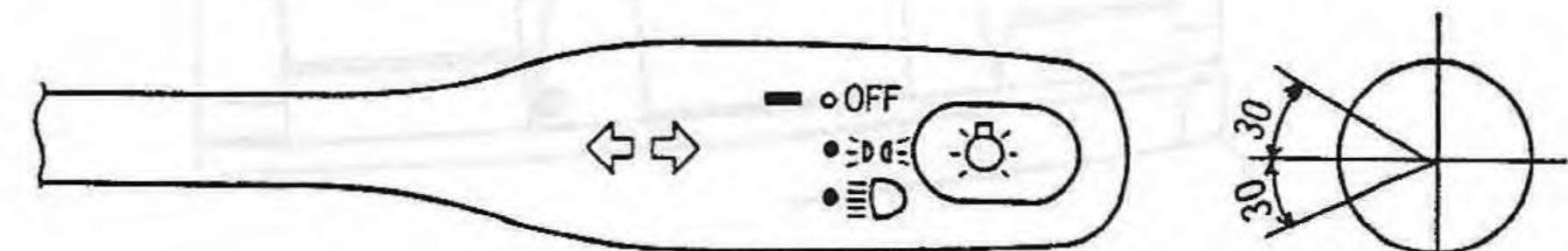


Fig.41

S7-055

＜ 適用車種 ＞

タイプ	マーク形状	適用車種
TYPE d		• トライ全車
TYPE c		• バン (ハイルーフ, 4WD)
TYPE b		• トラック 営農車のみ
TYPE a		• トラック全車 • パネルバン全車 • バン 2WD

Fig.42

S7-056

[11] リヤウインドウデフォッガ

リヤガラスの視界拡大に合せて、熱線プリント本数および容量を大きくした。
 リヤウインドウデフォッガは、トライ全車およびバン系(STD-2WD, SDX-2WDを除く)に標準装備した。
 スイッチはシーソ式でインパネ格納タイプである。

車 種 項 目	バ ン						トライ
	STD		SDX		SDX-SC		全 車
	2WD	4WD	2WD	4WD	2WD	4WD	2WD & 4WD
リヤデフォッガ	—	○	—	○	○	○	○

車 種 項 目	バ ン		トライ
	標準ルーフ	ハイルーフ	ハイルーフ
熱線本数	12	12	12
熱線間隔(mm)	30	30	30
消費電力(W)	85	85	85

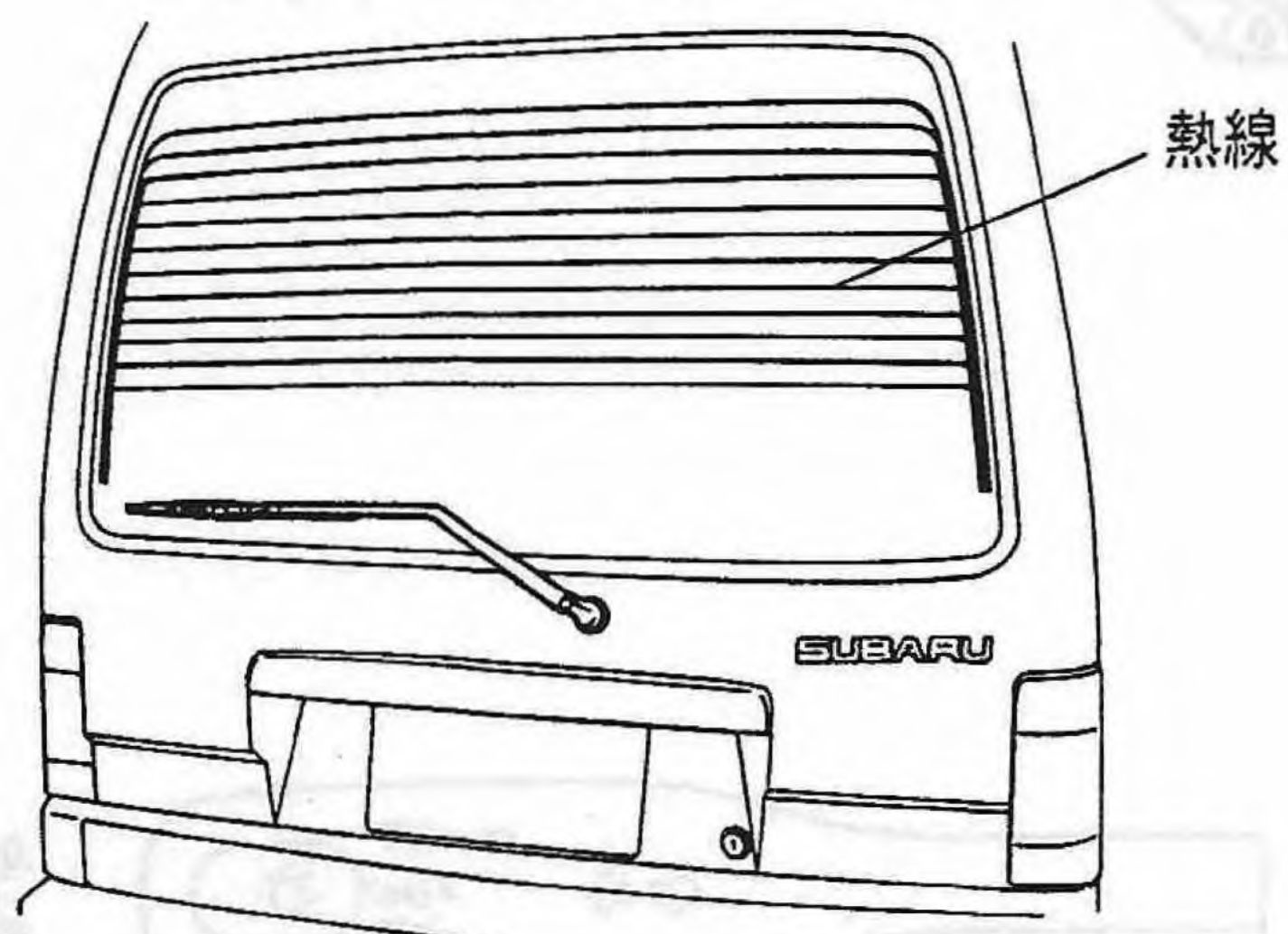


Fig.43

S7-057



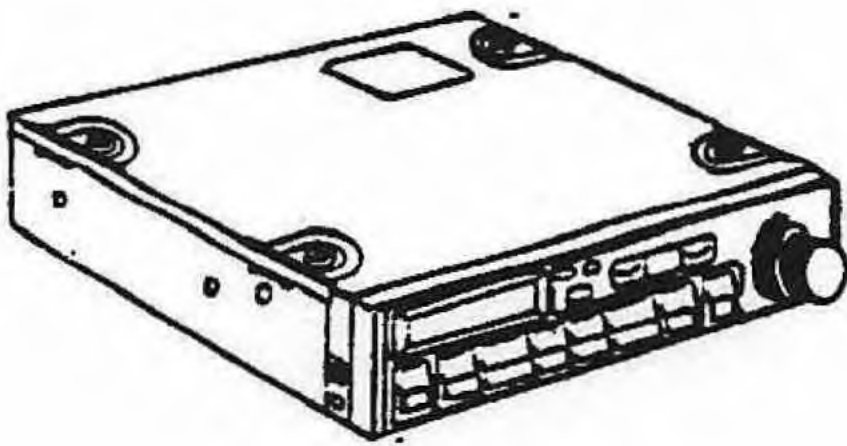
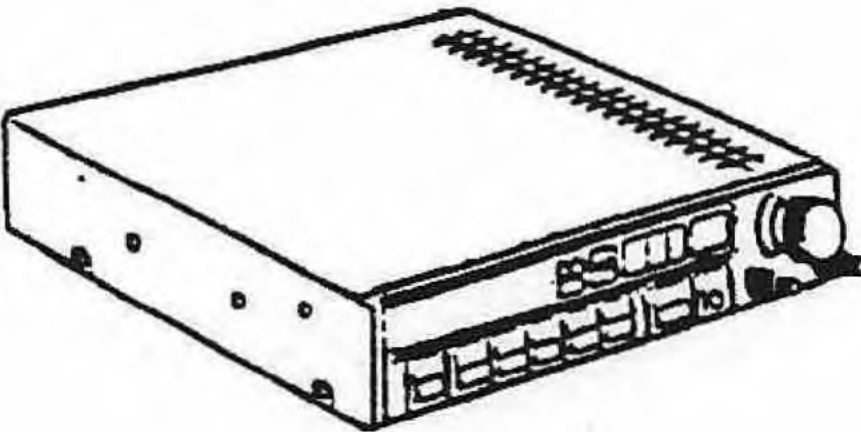
Fig.44

S7-058

〔12〕 オーディオ ■ 概要

- ・ 2 DIN 装着スペースを確保した。(W180×H100×D165のセット装着可)
- ・ ラジオ付車は全車 E T R とし、受信性能の向上を図った。
- ・ ラジオ裏面の配線系コネクタはレガシイ、クローバ4車と同じとし、互換性をもたせた。
- ・ ラジオは、AM ETRおよびAM/FMマルチETRの2種とした。

〈仕 様〉

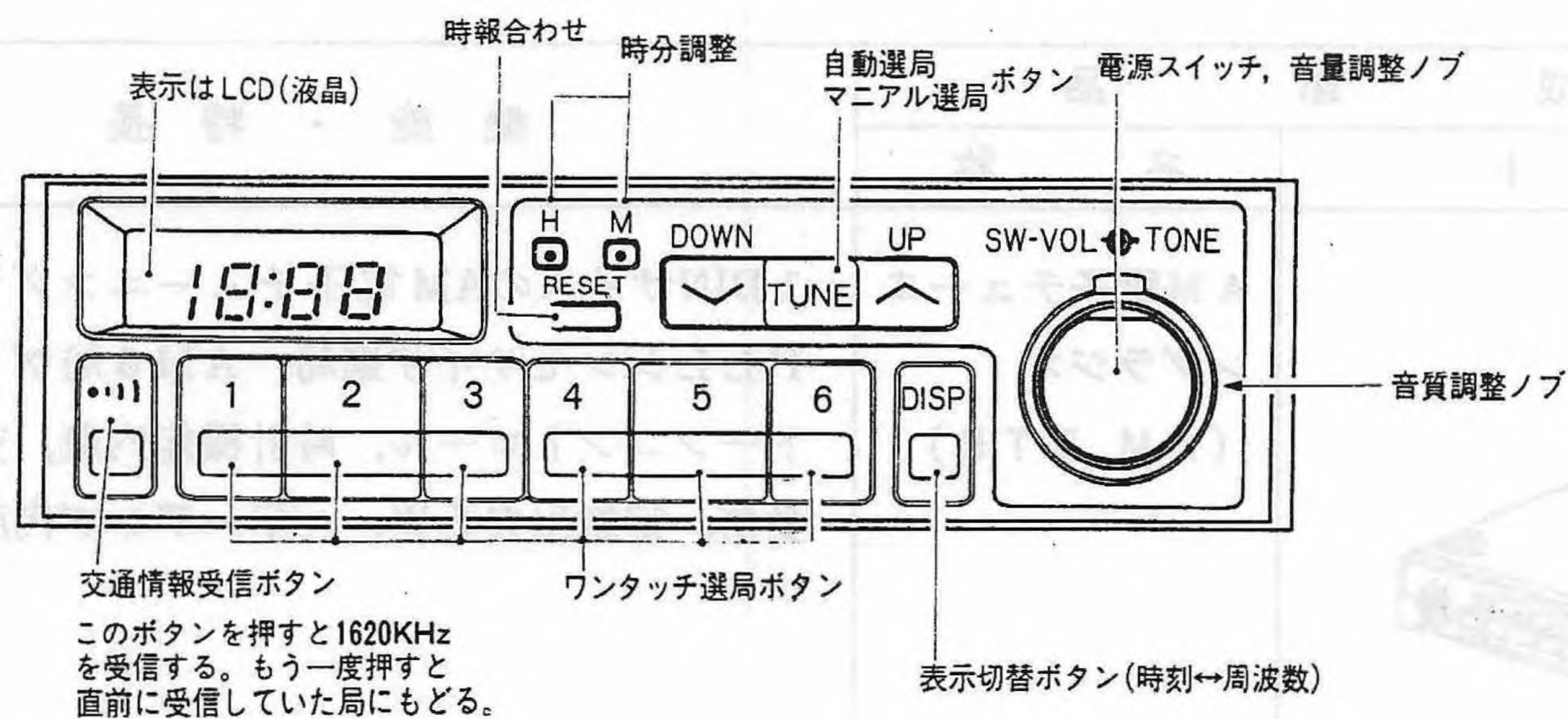
構 成 部 品		機 能 ・ 特 長	適 用 グレード
イ ラ ス ト	名 称		
	AM電子チューニングラジオ (AM ETR)	1 DINサイズのAM電子チューニングラジオ、PLLシンセサイザ選局、AM 6局プリセット トーンコントロール、時計機能内蔵、交通情報受信、定格出力5W、パワーアンプ内蔵	<ul style="list-style-type: none"> ・トラック ・バン ・トライ (XV除く)
	AM/FM電子チューニングラジオ (AM/FMマルチETR)	1 DINサイズのAM/FM電子チューニングラジオ、PLLシンセサイザ選局、AM/FM各6局プリセット、バス・トレブルコントロール、バランス・フェダーコントロール、時計機能内蔵、交通情報受信、AUX端子、定格出力10W×2、パワーアンプ内蔵	<ul style="list-style-type: none"> ・トライ XV



■ 構造・作動

—AM電子チューニングラジオ(AM-ETR)—

- 出力 5W×1
- 時計機能付
- 交通情報専用ボタン付
- AM 6局プリセット
- トーンコントロール



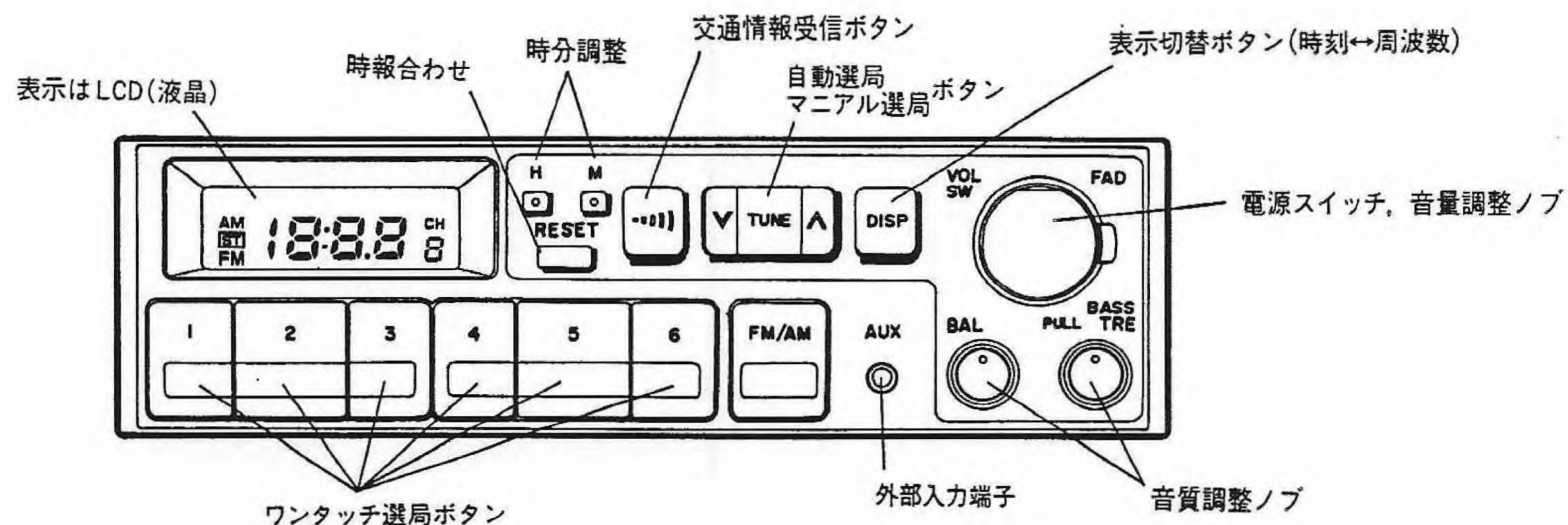
〈クラリオン&ナショナル製〉

Fig.45

S7-701

—AM/FM電子チューニングラジオ(AM/FMマルチETR)—

- 出力 10W×2
- 4スピーカー対応可
- 時計機能付
- 交通情報専用ボタン付
- AM/FM各6局プリセット
- バス, トレブル独立調整
- 外部入力端子(AUX)付とし, ポータブルCDプレーヤ, ウォークマン等を接続し車室内のスピーカーで聴ける。
- CDプレーヤ接続端子付(ラジオ裏面)



〈クラリオン製〉

Fig.46

J-2889

— スピーカ —

- ・フロントスピーカは、インパネ前面に（4×6インチだ円スピーカ…三洋製）2個装着可能とした。
- ・スピーカの取付けは、スピーカグリル(別部品)を採用して、取付けの簡便化を施した。

＜ 仕 様 ＞

項 目	仕 様	ハイパワー	ノーマル
定 格 (最 大) 入 力[W]		10(20)	4(8)
ボイスコイルインピーダンス [Ω]		4	4
最 低 共 振 周 波 数 [Hz]		165	150
出 力 音 圧 レ ベ ル [dB]		889	88

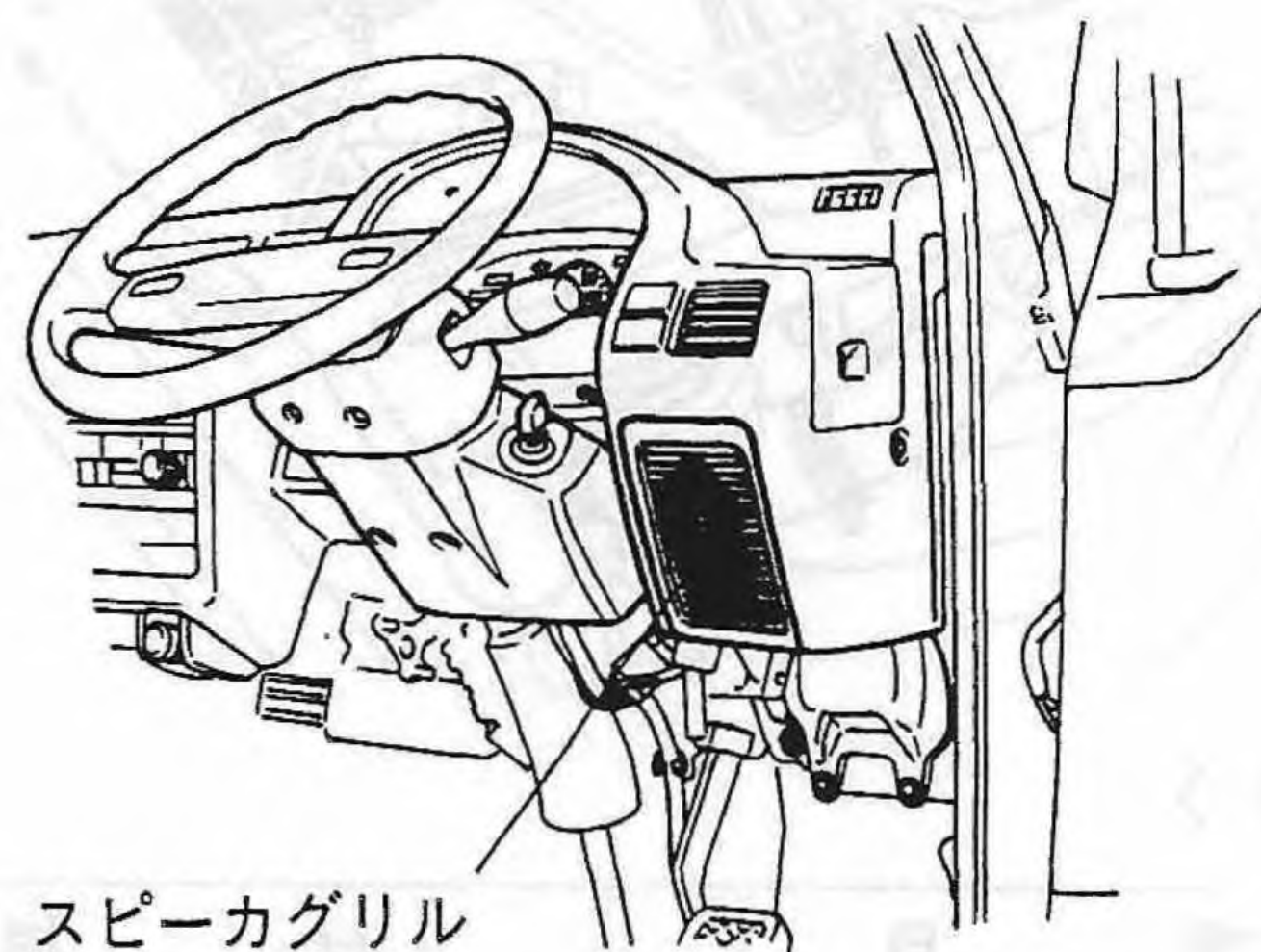


Fig.47

S7-060

— アンテナ —

- ・外観向上のため、1段ロッドピラー内蔵アンテナを採用した。
- ・ロッド全伸長は735mmである。



Fig.48

S7-061

〔13〕 ホーン ■ 概要

- 平型シングルホーンタイプを採用した。
- 取付位置はフロントバンパの裏側から助手席のフロアの裏側へ移動した。

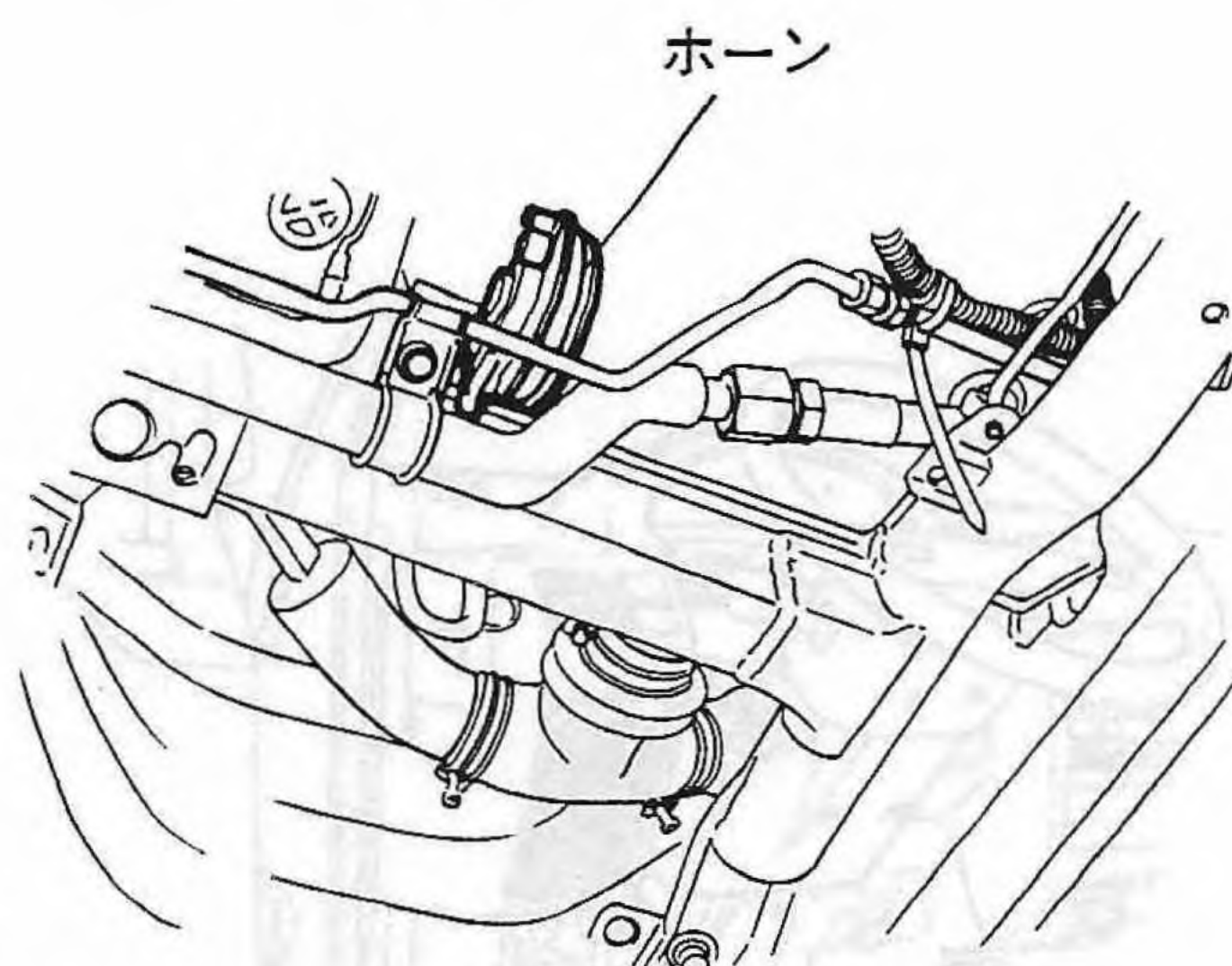


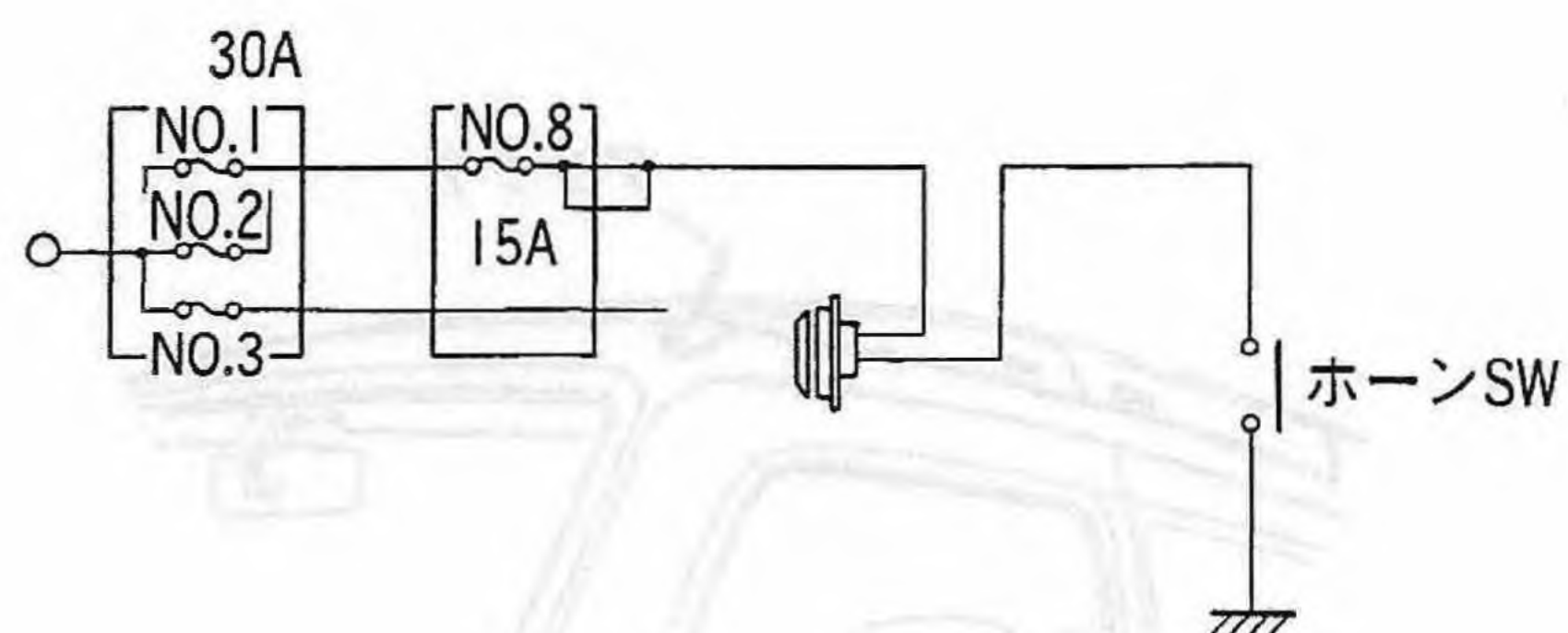
Fig.49

S7-062

〈仕様〉

項 目		仕 様
ホ ー ン	形 式	平型シングルホーン
	定 格 電 圧 (V)	12V
	有効吹鳴電圧 (V)	9 ~ 14.5V
	消 費 電 流 (A)	2 ± 0.5
	音 圧	108 ± 5 dB
	基 本 周 波 数	350 ± 20Hz

〈回路〉



〔14〕 シガレットライター ■ 概要

- STDグレードを除く全車に標準装備とした。

項 目	基 準 値
消 費 電 流	12V 10A以下
復 帰 時 間	20秒以内
温 度 ヒ ュ ー ズ	約1分間通電 のままで溶損

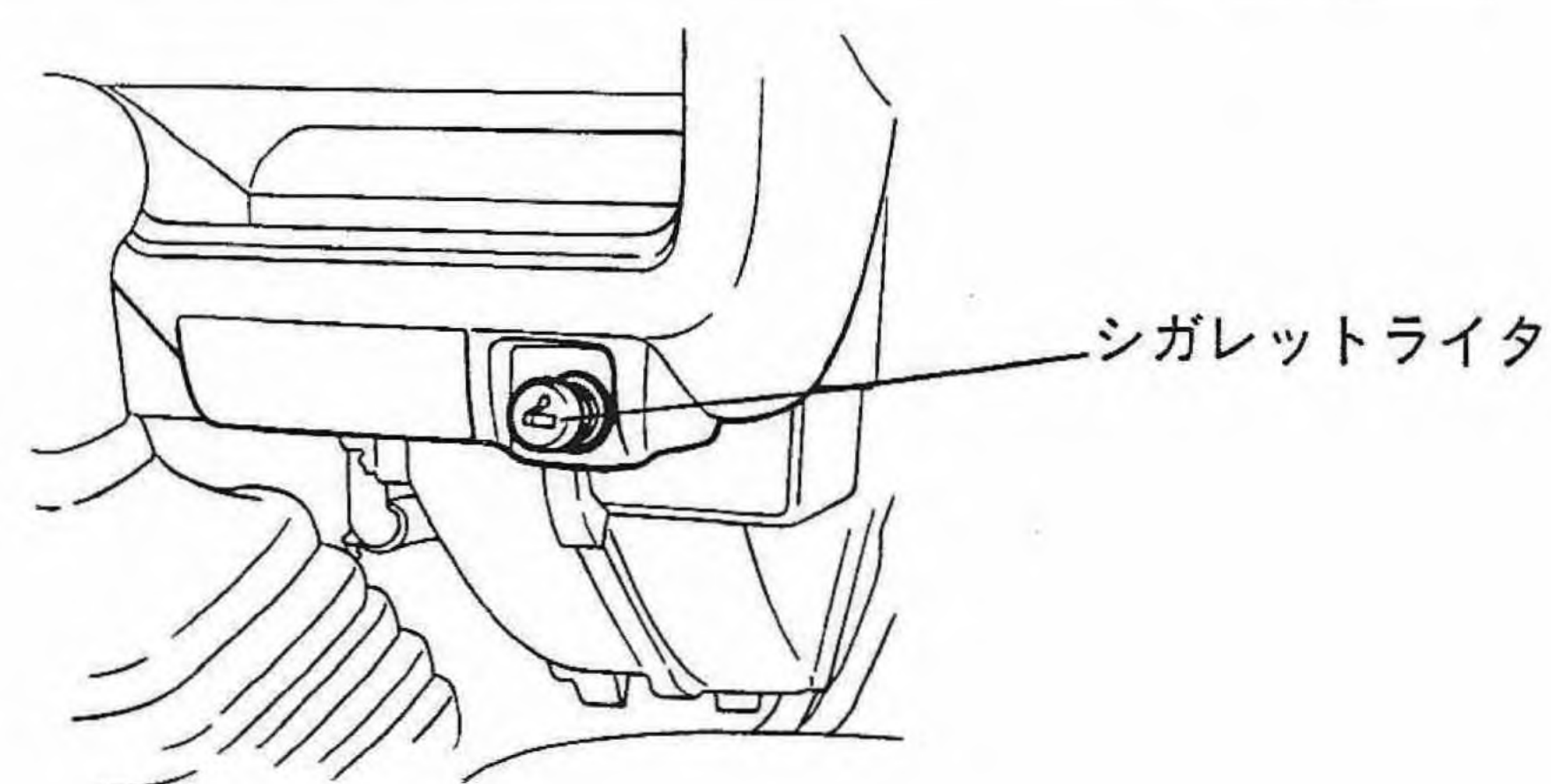


Fig.50

S7-063

〔15〕エキゾースト警報システム ■ 概要

- エキゾースト警報システムは、サーモセンサとメータ内のコントロール回路および排気温ウォーニングランプで構成されている。
- サーモセンサはヒューズタイプであり、溶断後の抵抗値の変化をコントロール回路で検出して、排気温ウォーニングランプを点灯させる。
- サーモセンサはNA車とSC車では取り付け位置が異なる。

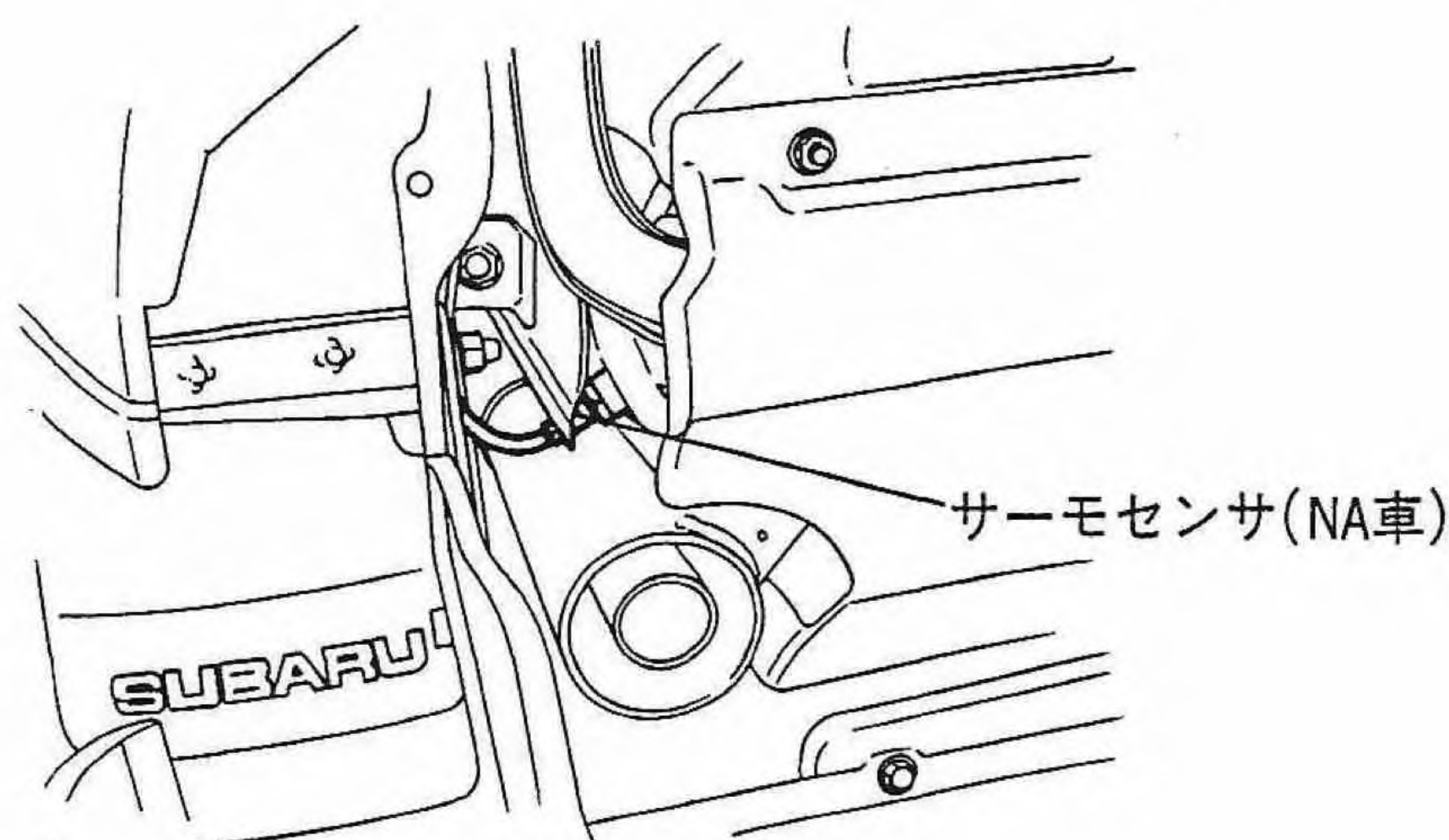


Fig.51

S7-063

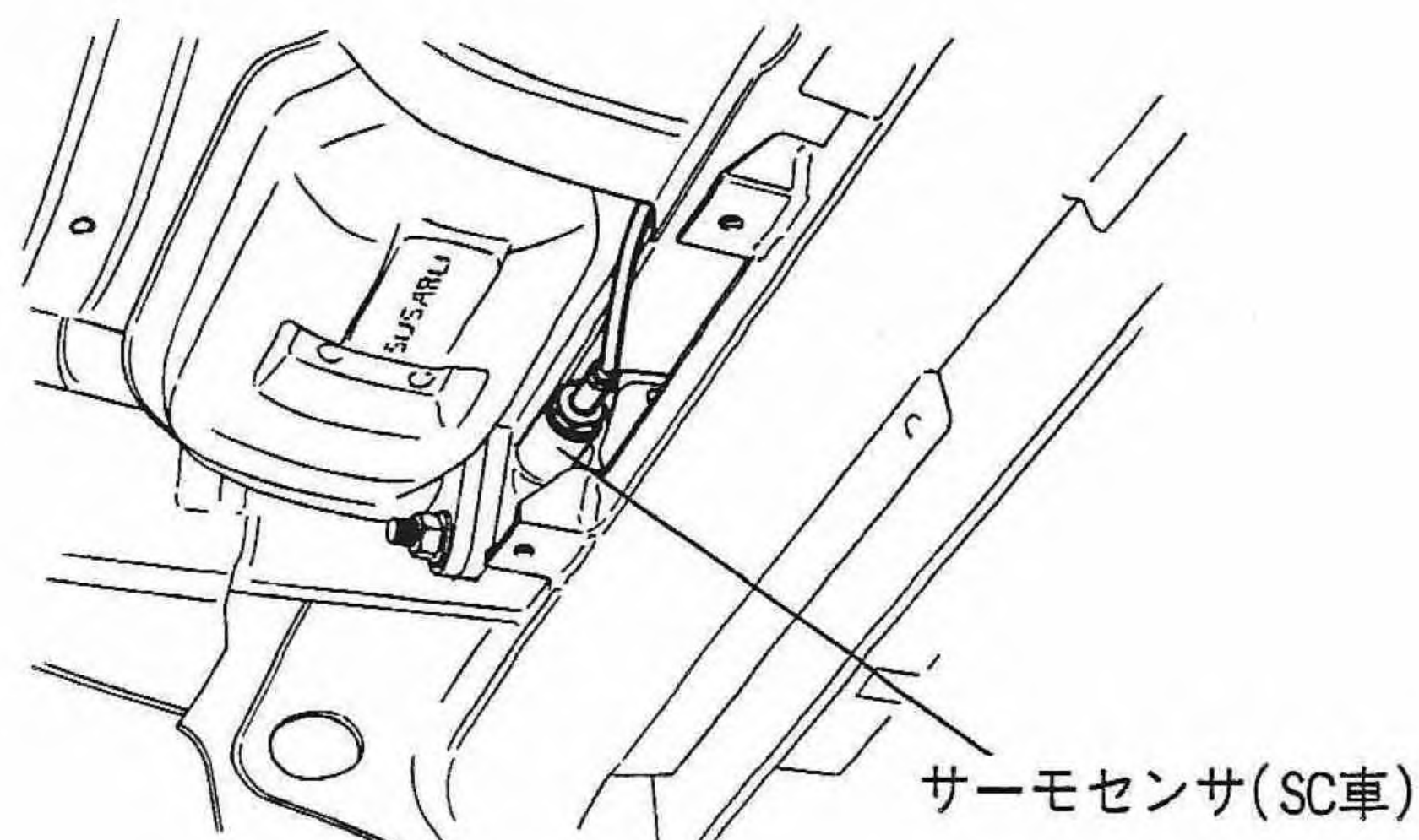


Fig.52

S7-064

■ 構造・作動

- イグニションSWがONの時、ダイオードを通じて（イ）の方向に電流が流れ、ウォーニングランプは点灯する。（回路チェック）
- エンジン起動後はオルタネータのL端子のトランジスタがOFFとなり、ウォーニングランプは消灯する。
- 排気系の温度が約900度以上になり、サーモセンサのヒューズが溶断するとコントロール回路内のトランジスタに電流が流れ（ロ）、ウォーニングランプが点灯する。

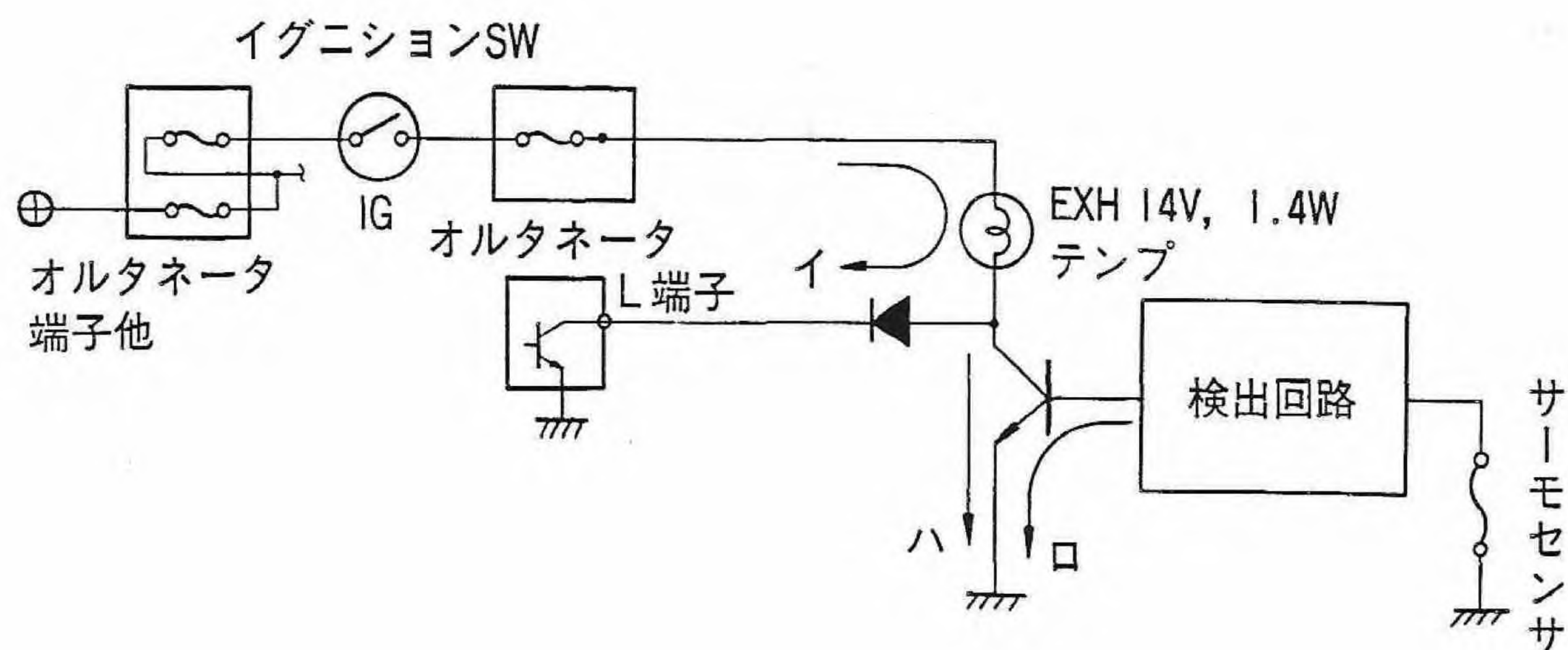


Fig.53

S7-065

